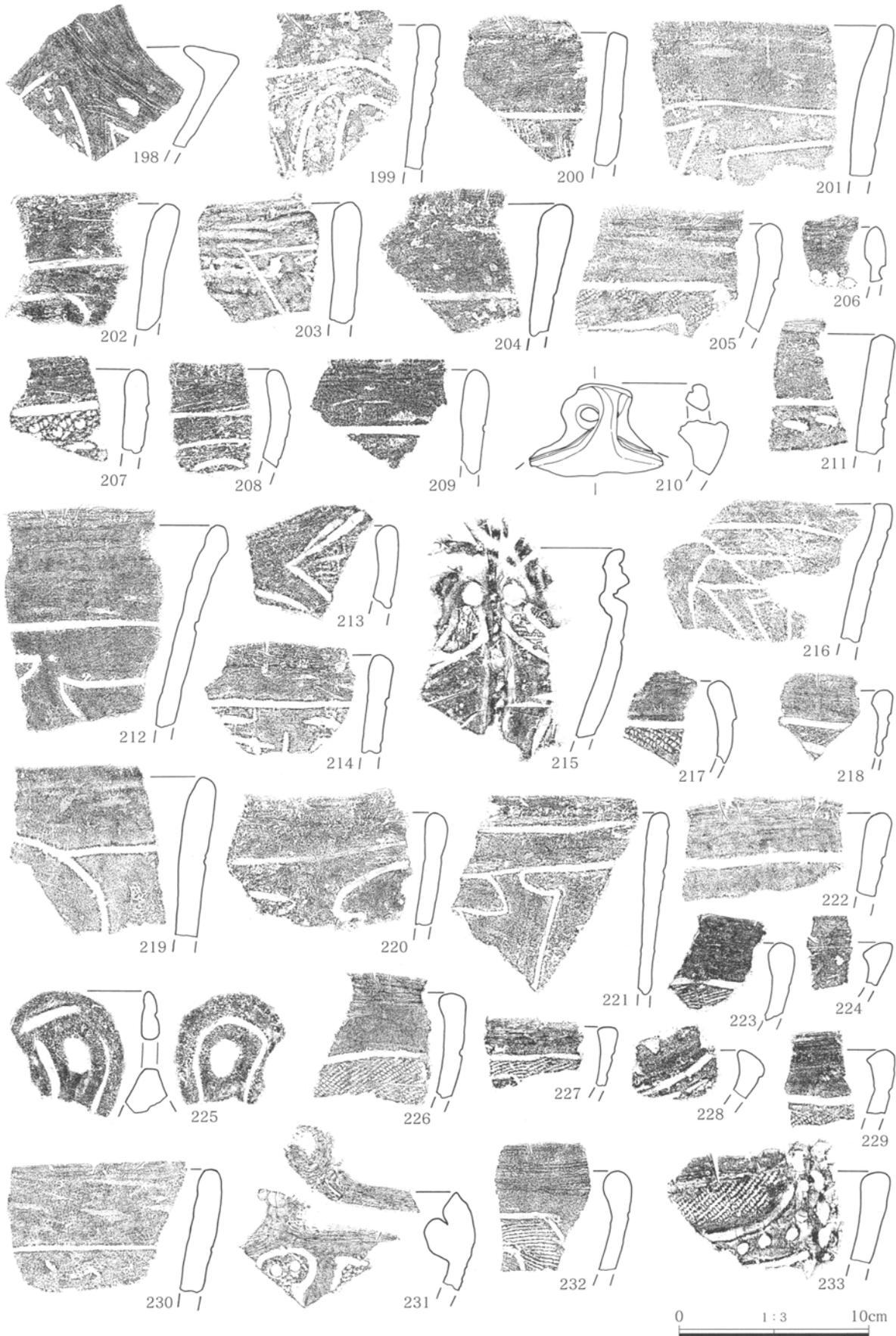
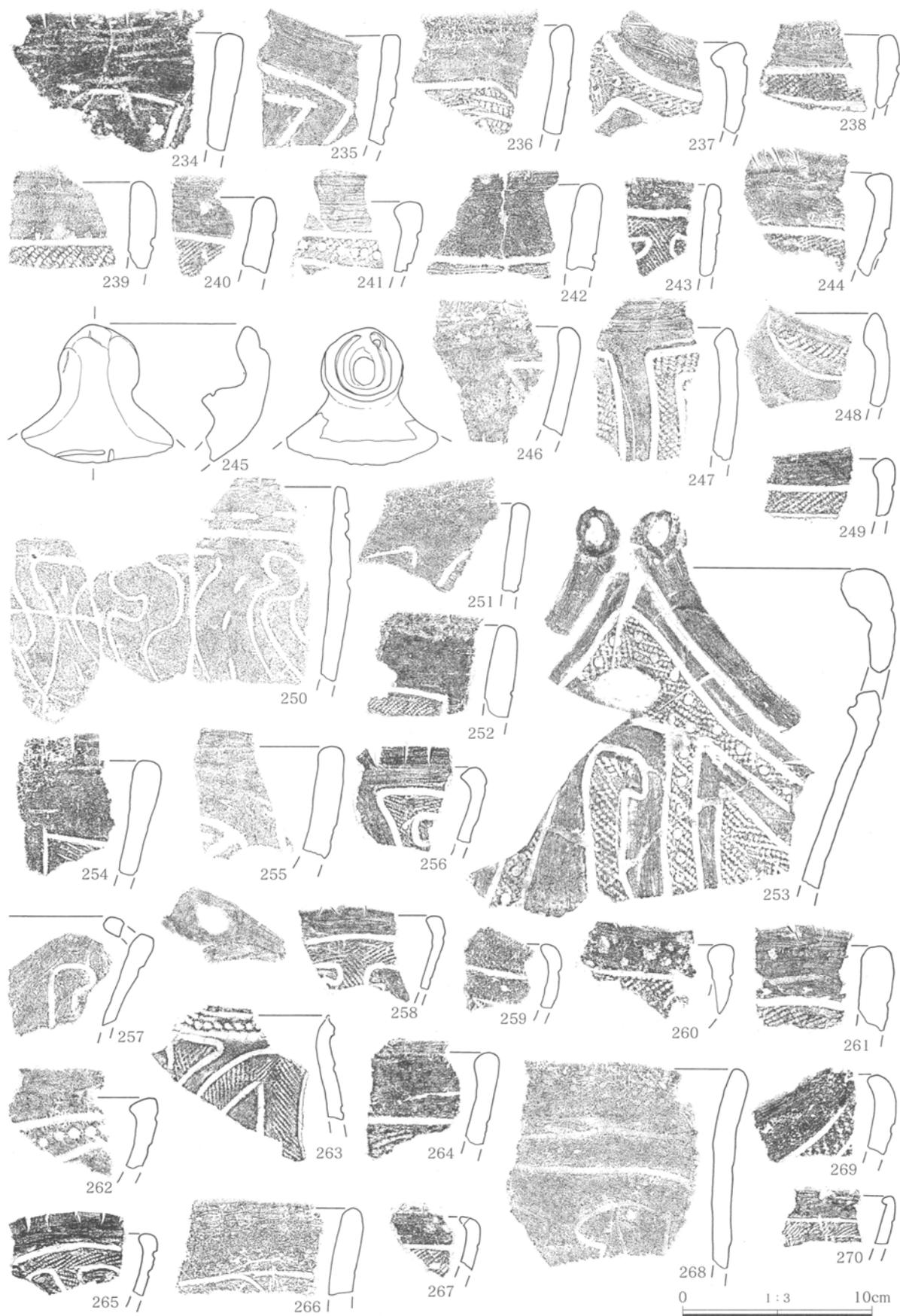




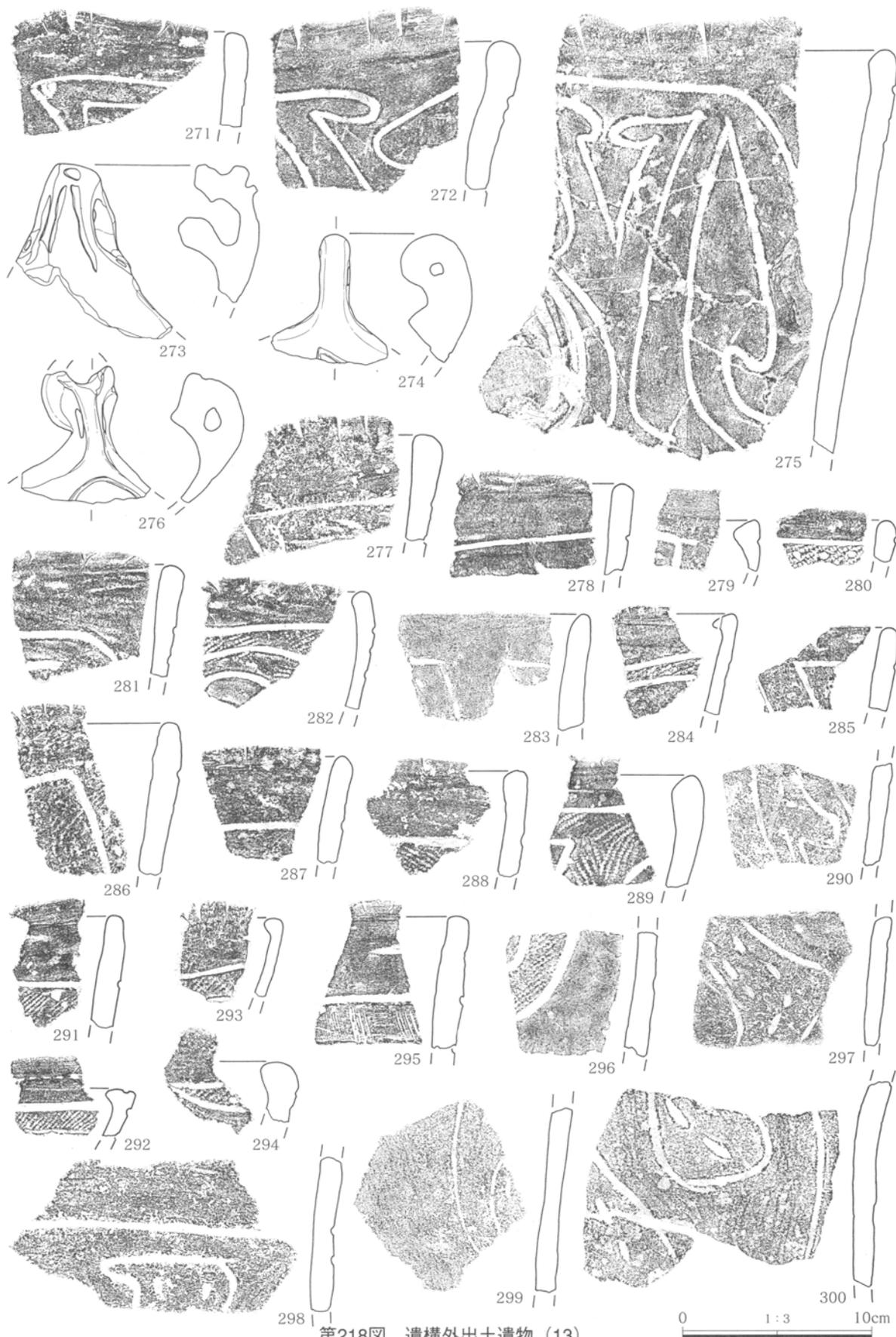
第215図 遺構外出土遺物 (10)



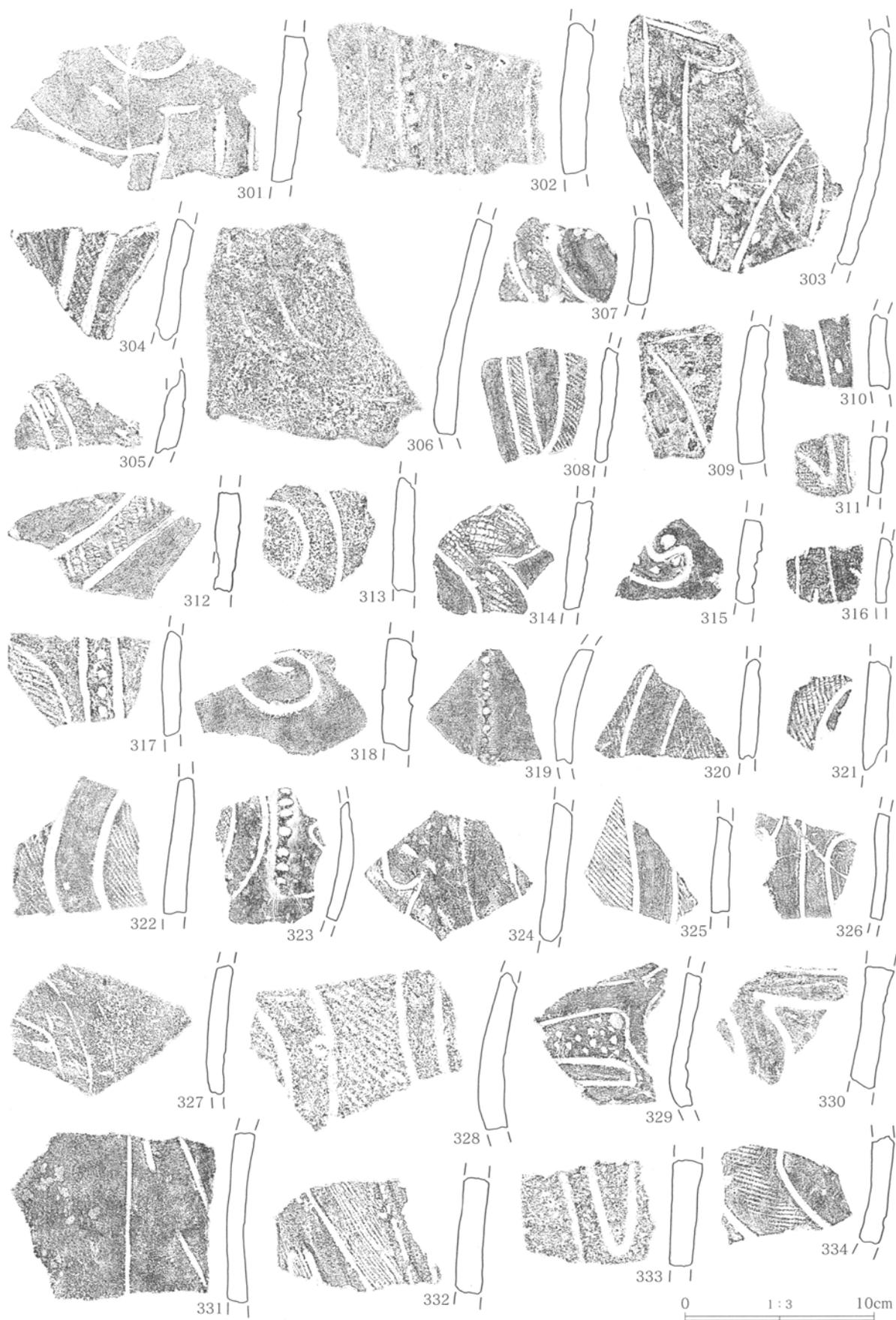
第216図 遺構外出土遺物 (11)



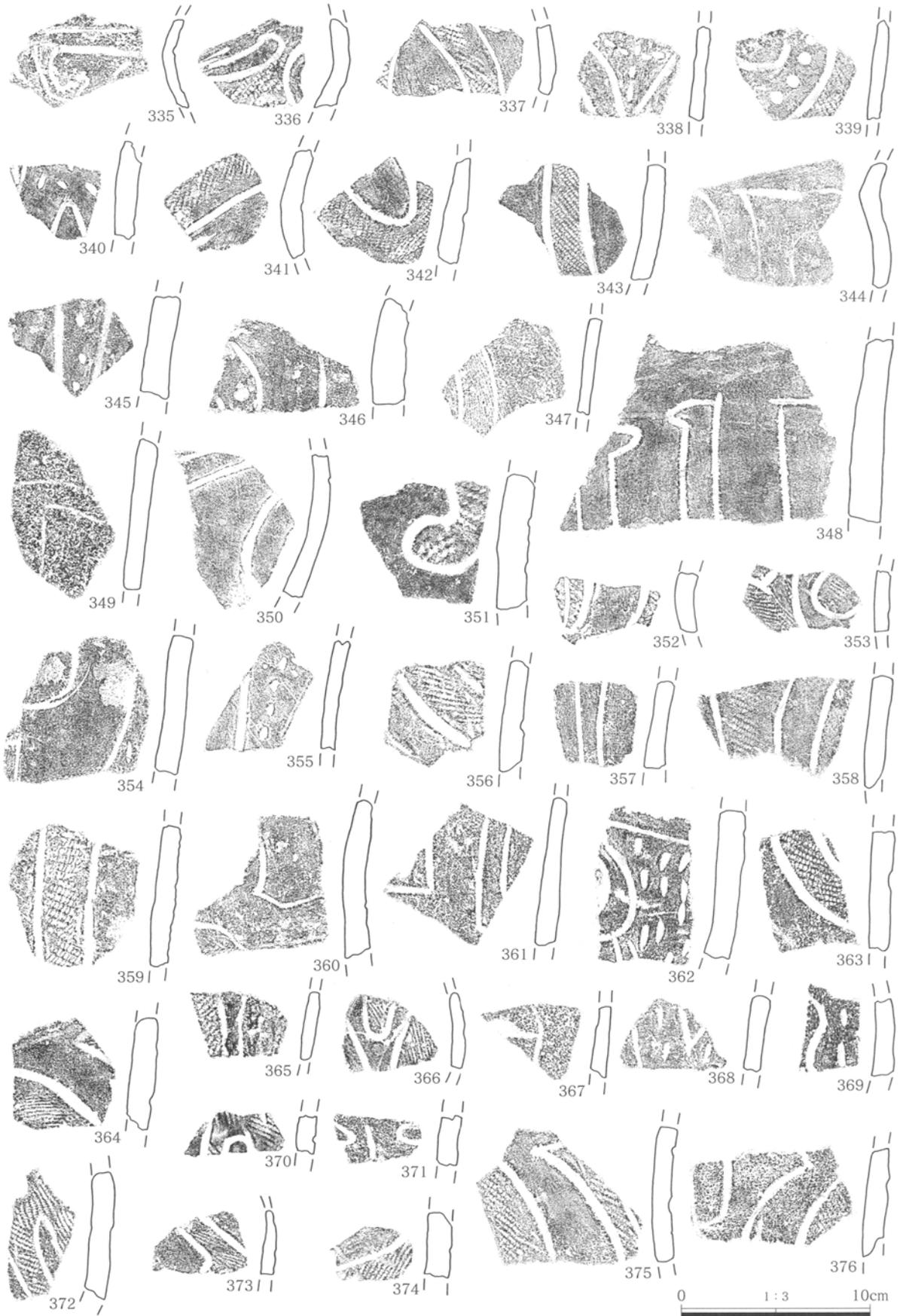
第217図 遺構外出土遺物 (12)



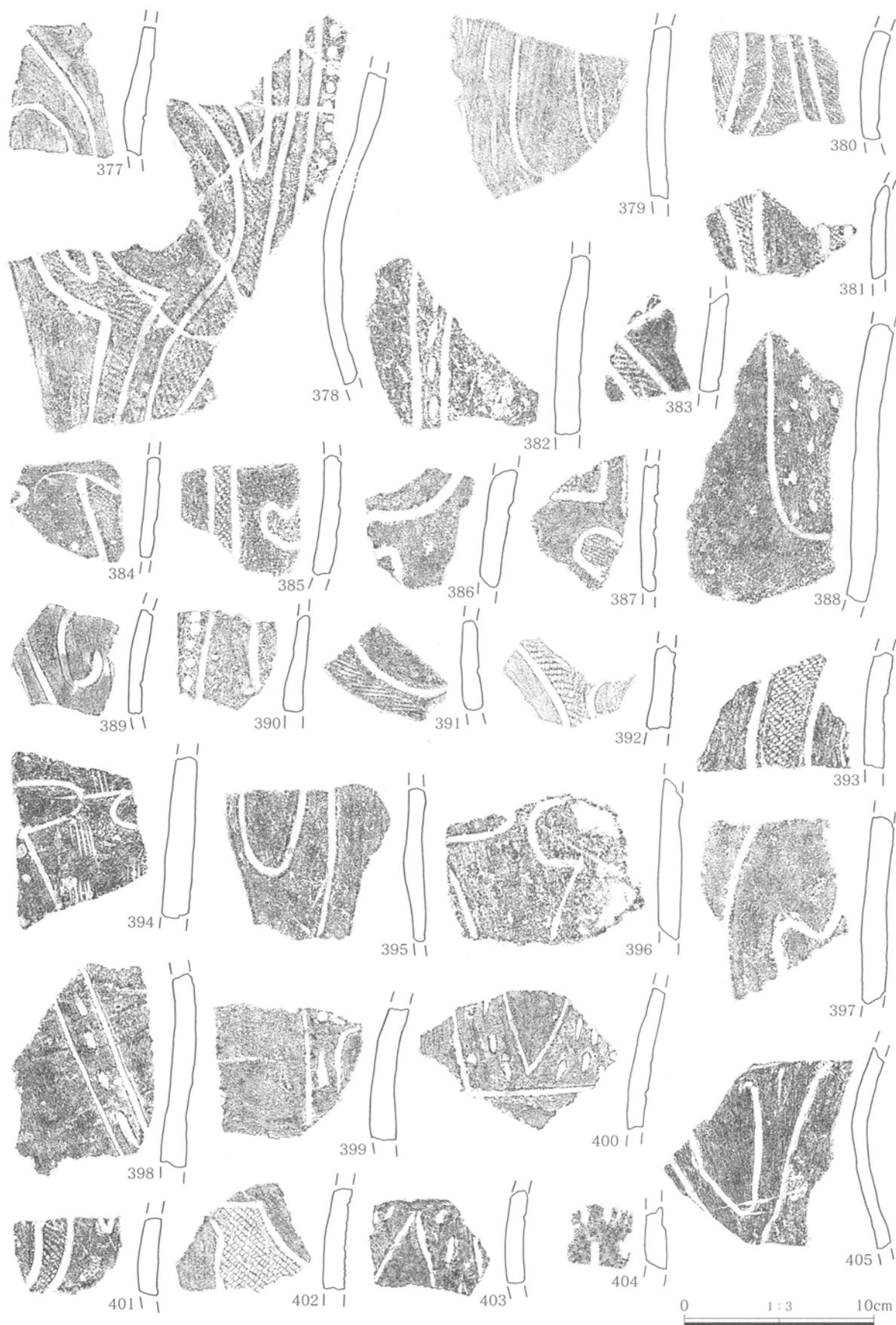
第218図 遺構外出土遺物 (13)



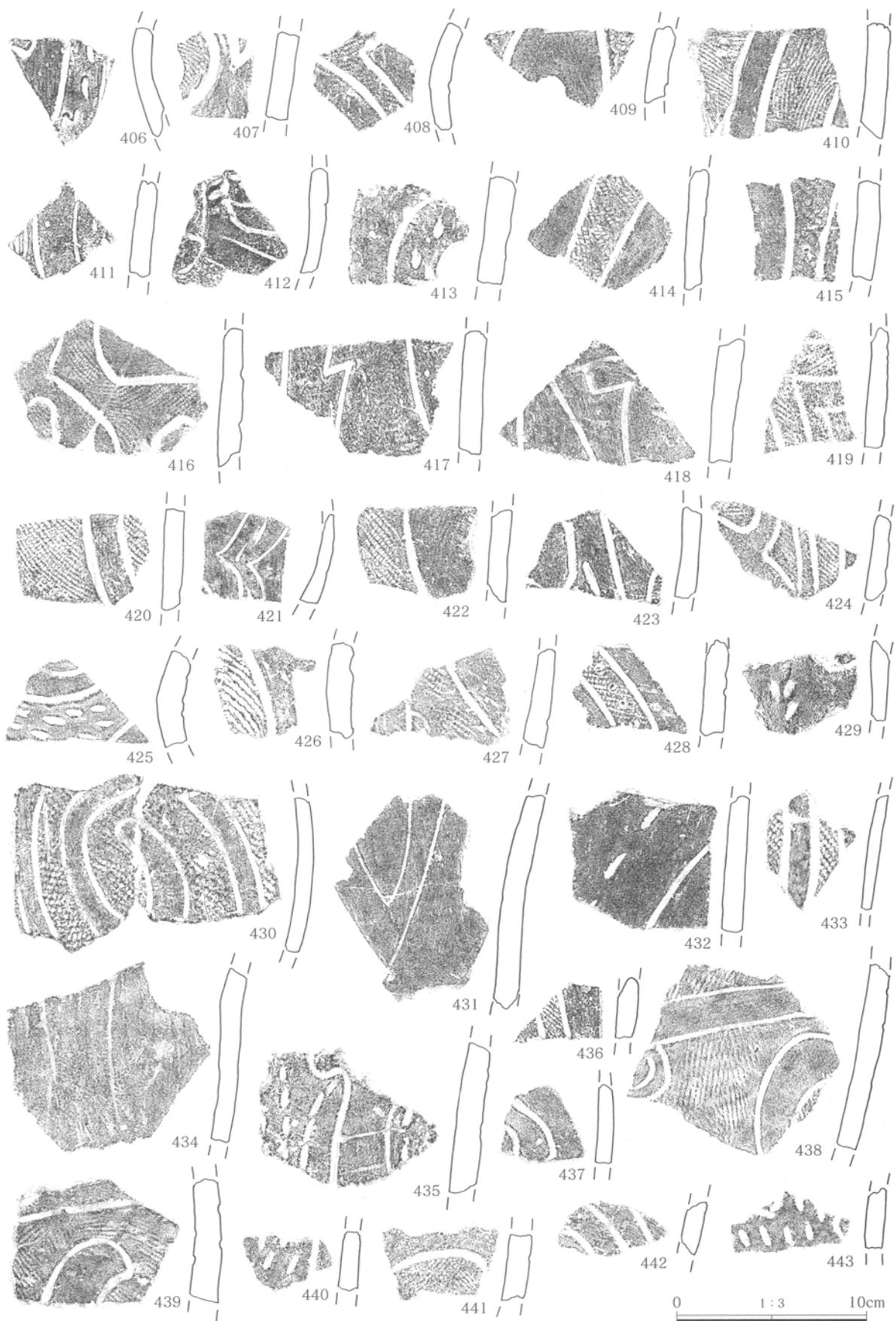
第219図 遺構外出土遺物 (14)



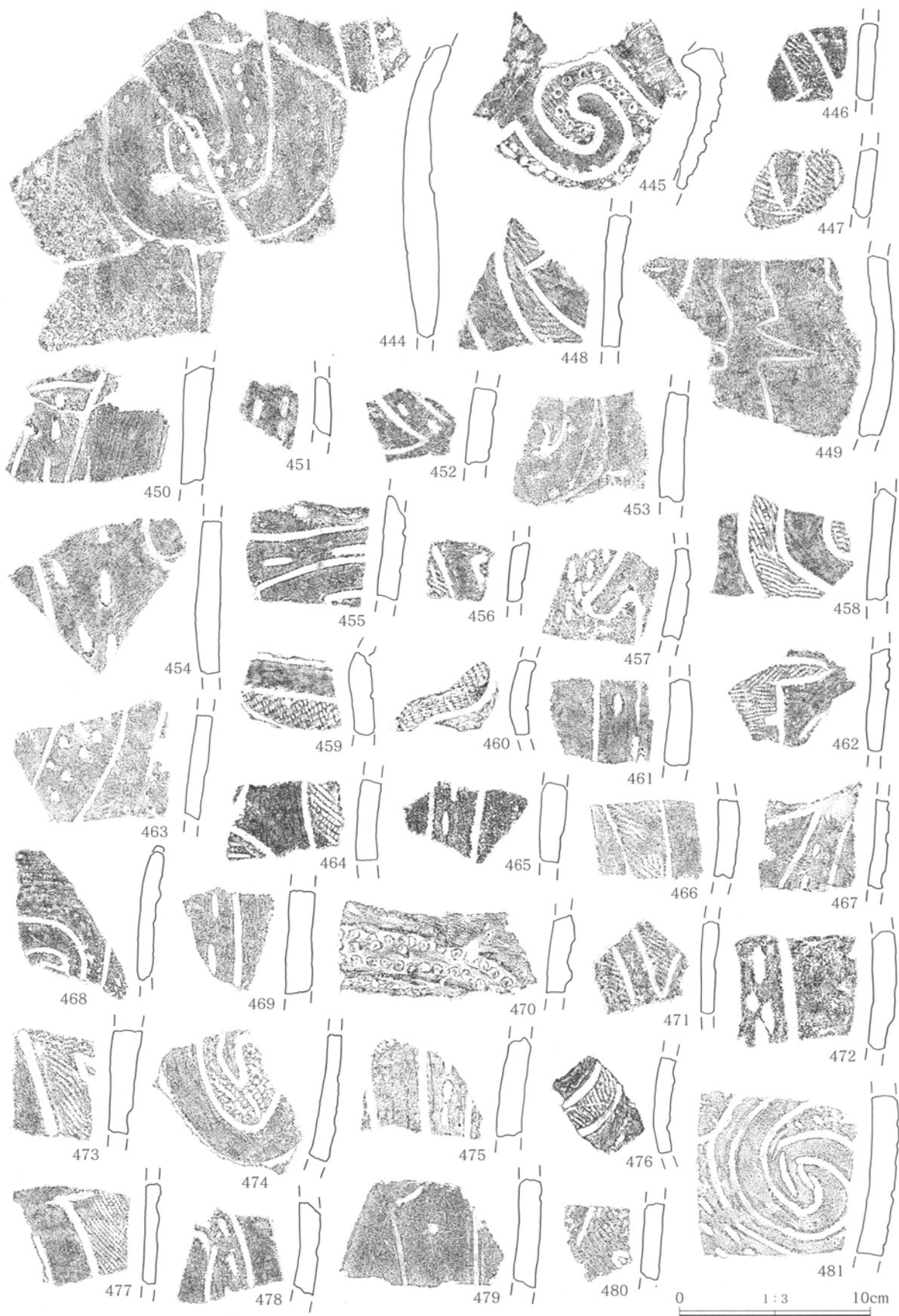
第220図 遺構外出土遺物 (15)



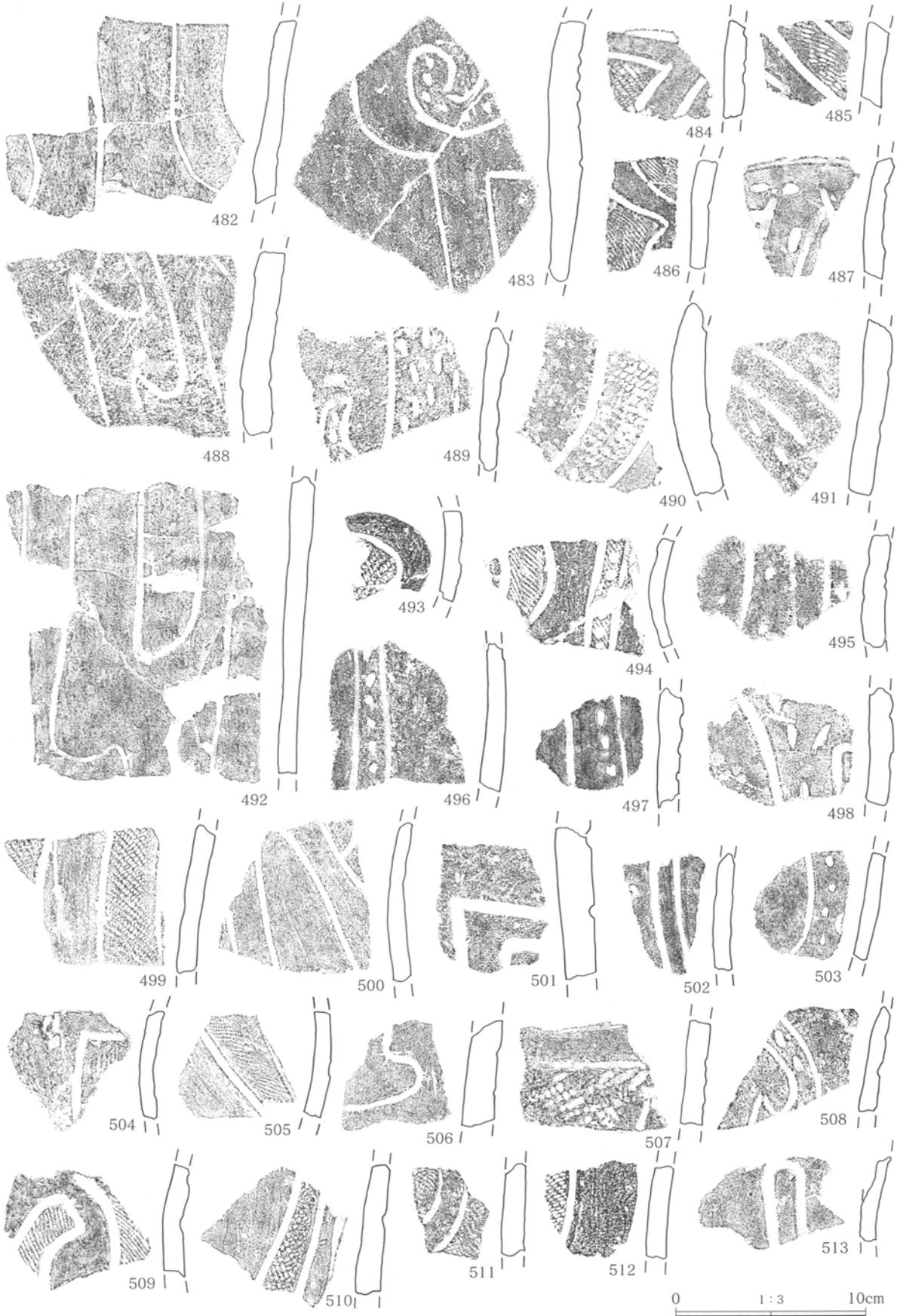
第221図 遺構外出土遺物 (16)



第222図 遺構外出土遺物 (17)



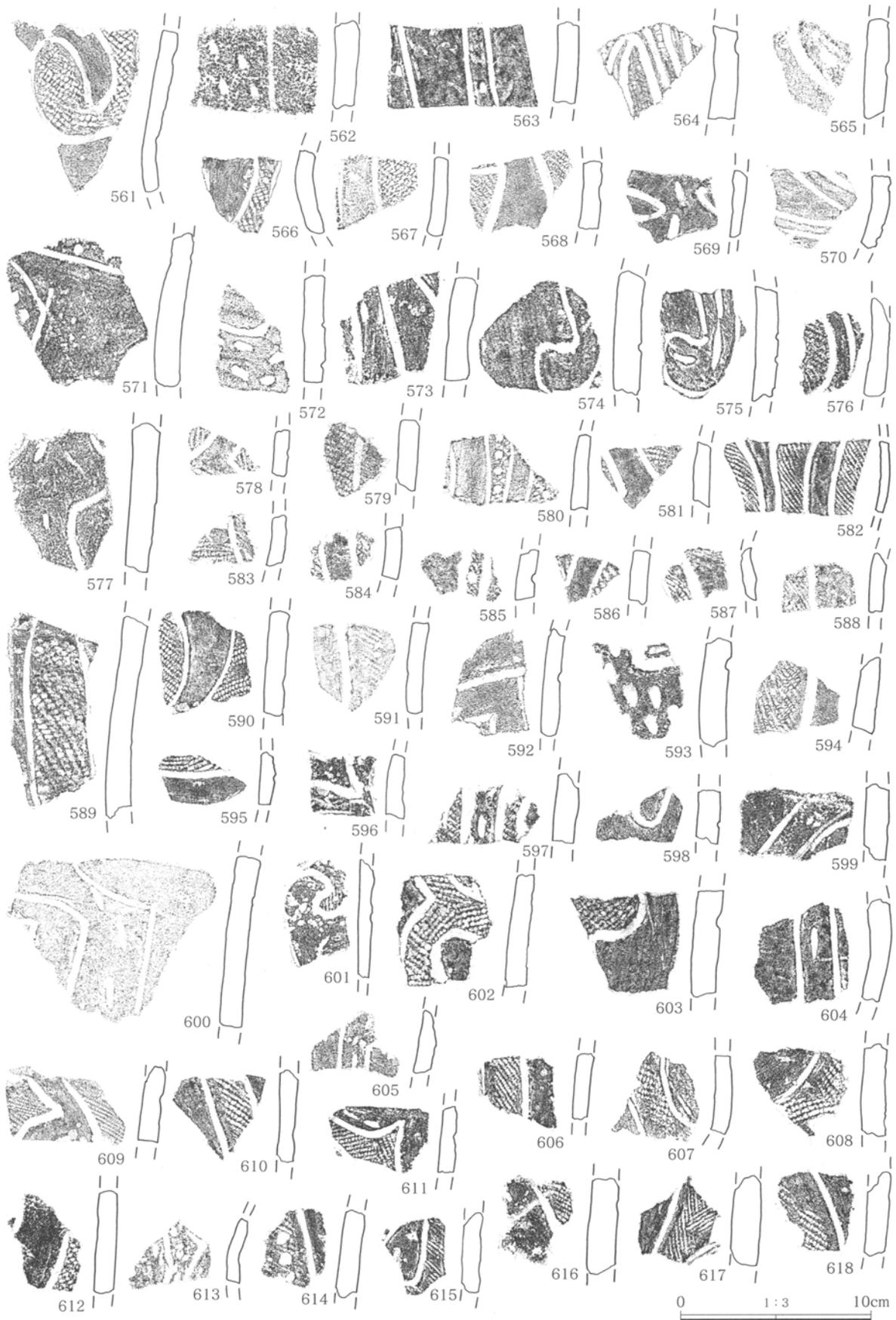
第223図 遺構外出土遺物 (18)



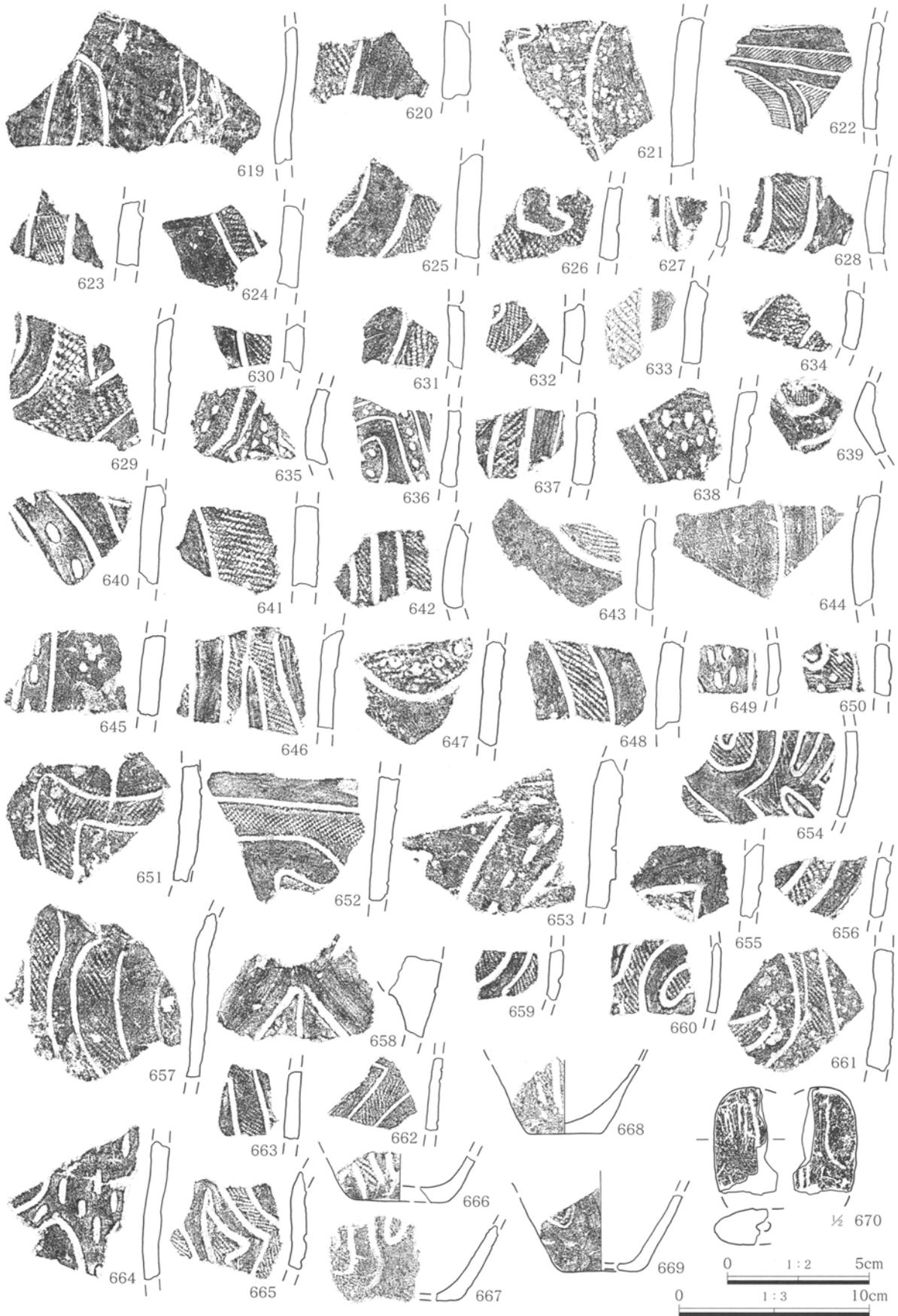
第224図 遺構外出土遺物 (19)



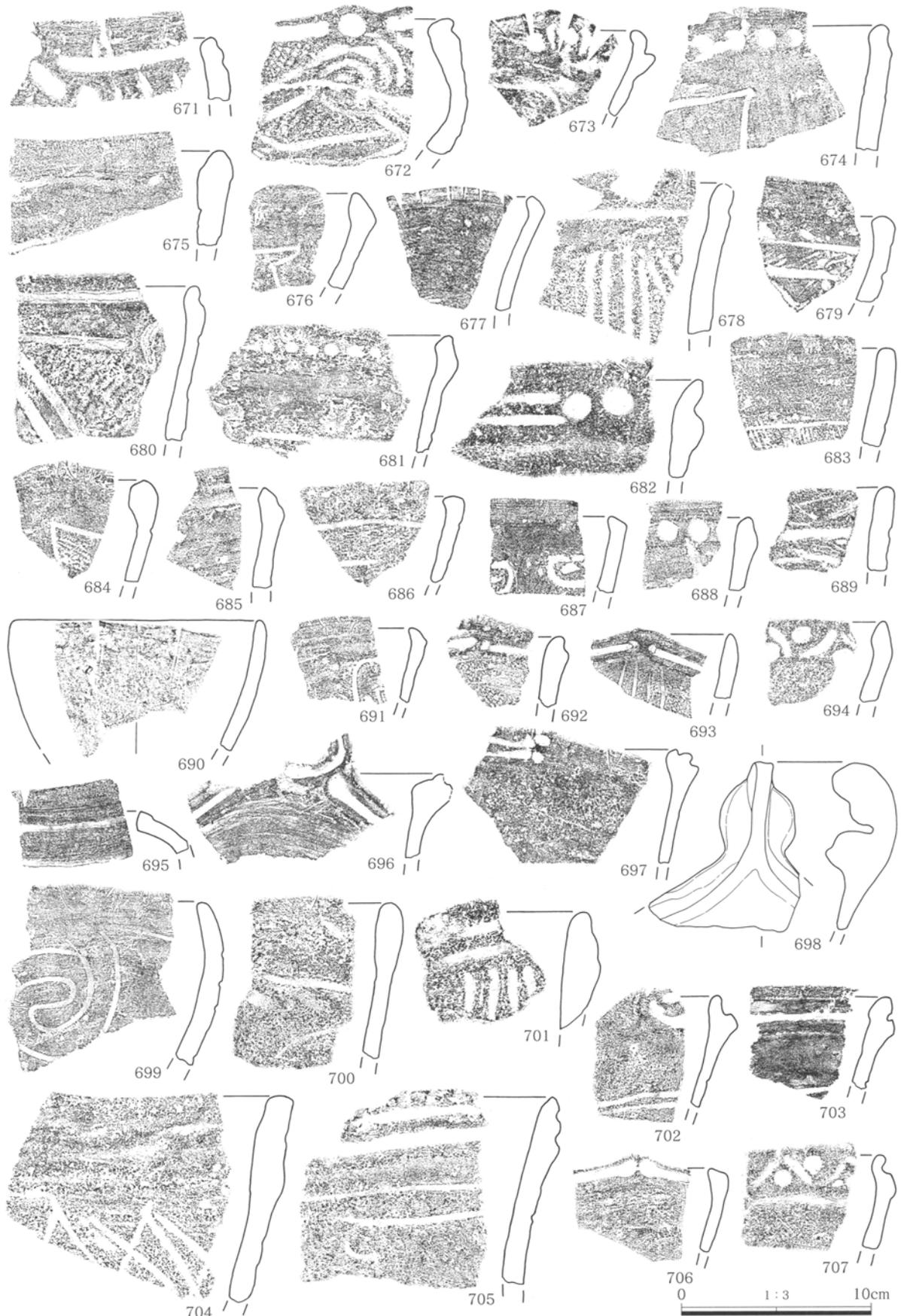
第225図 遺構外出土遺物 (20)



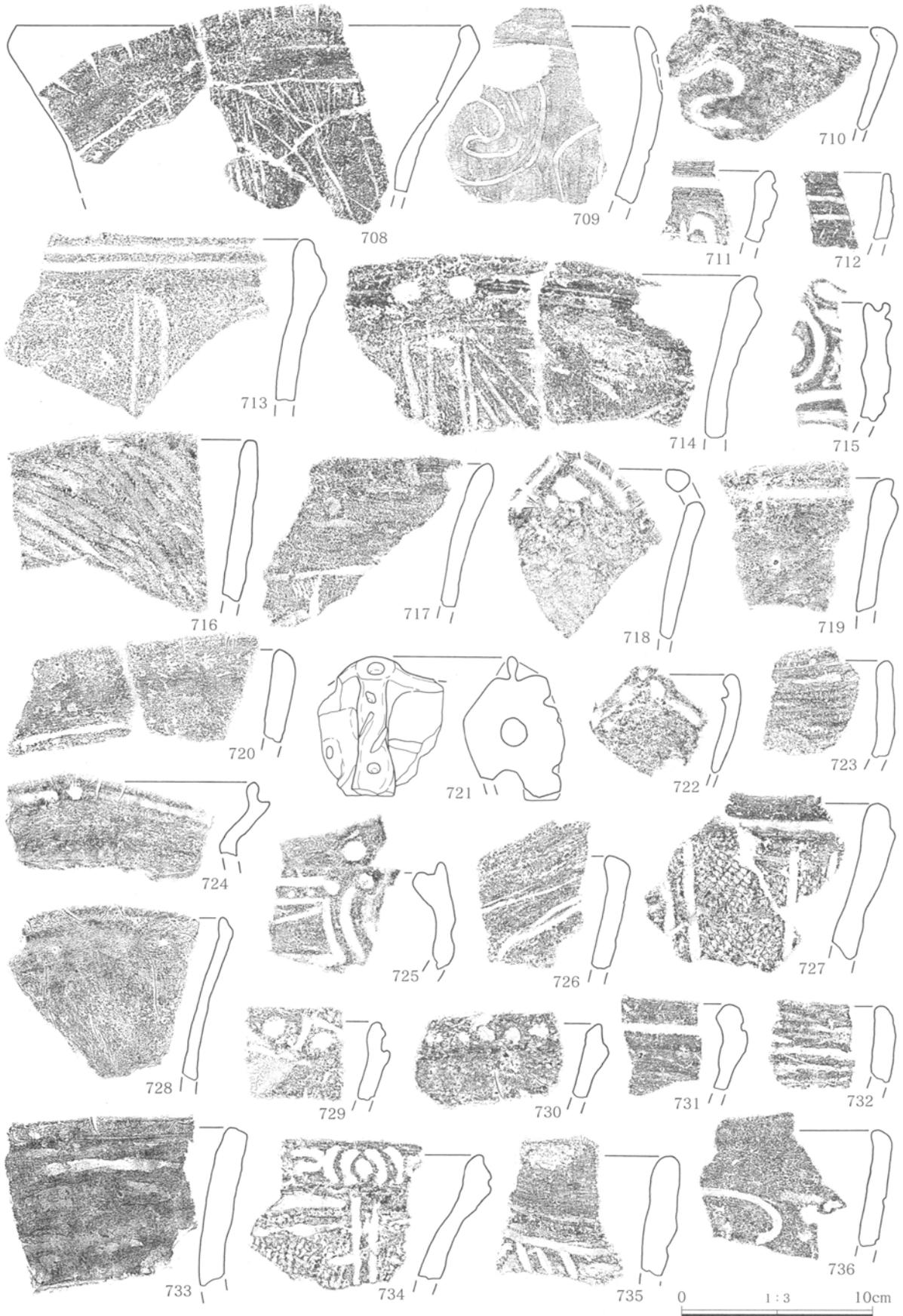
第226図 遺構外出土遺物 (21)



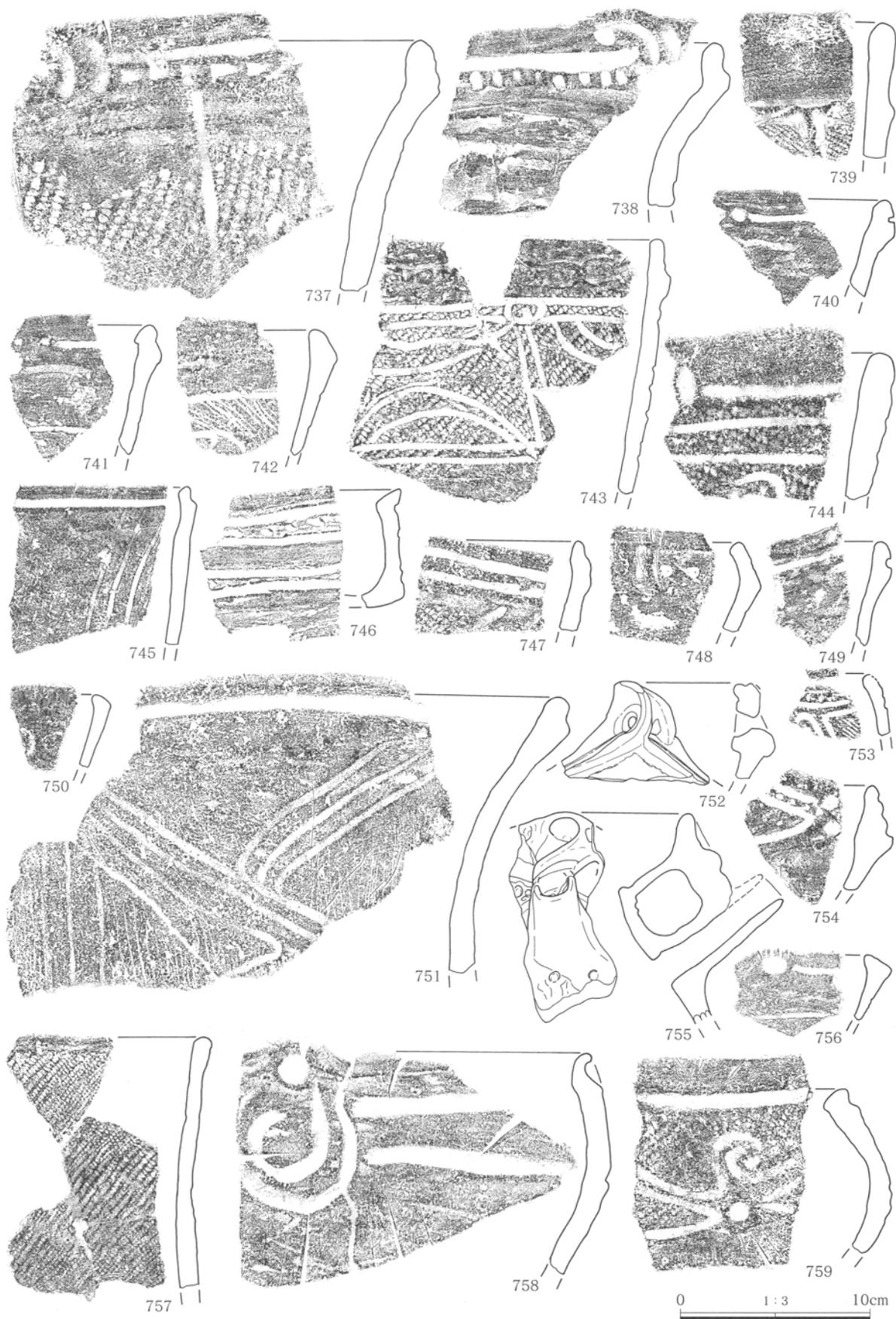
第227図 遺構外出土遺物 (22)



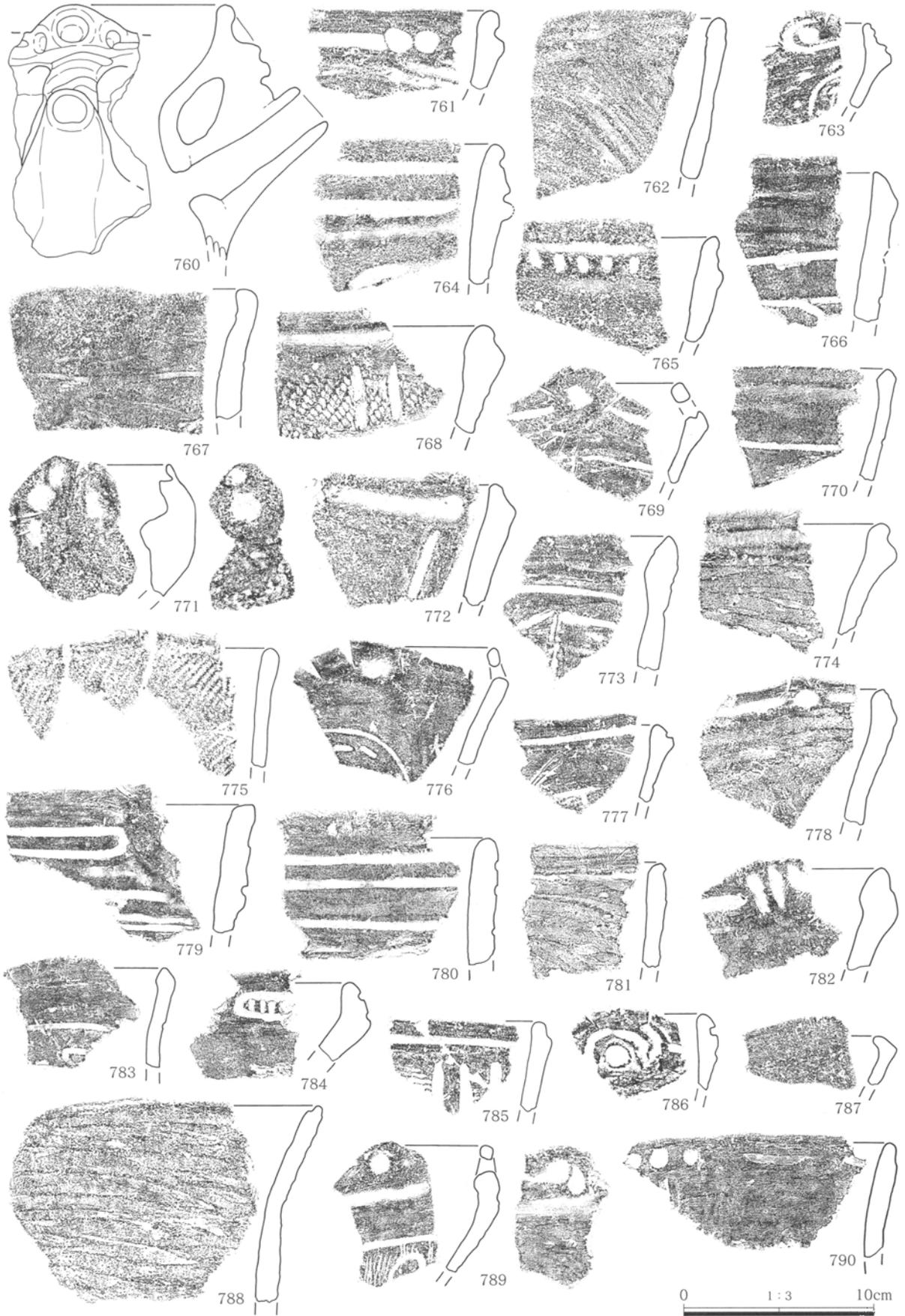
第228図 遺構外出土遺物 (23)



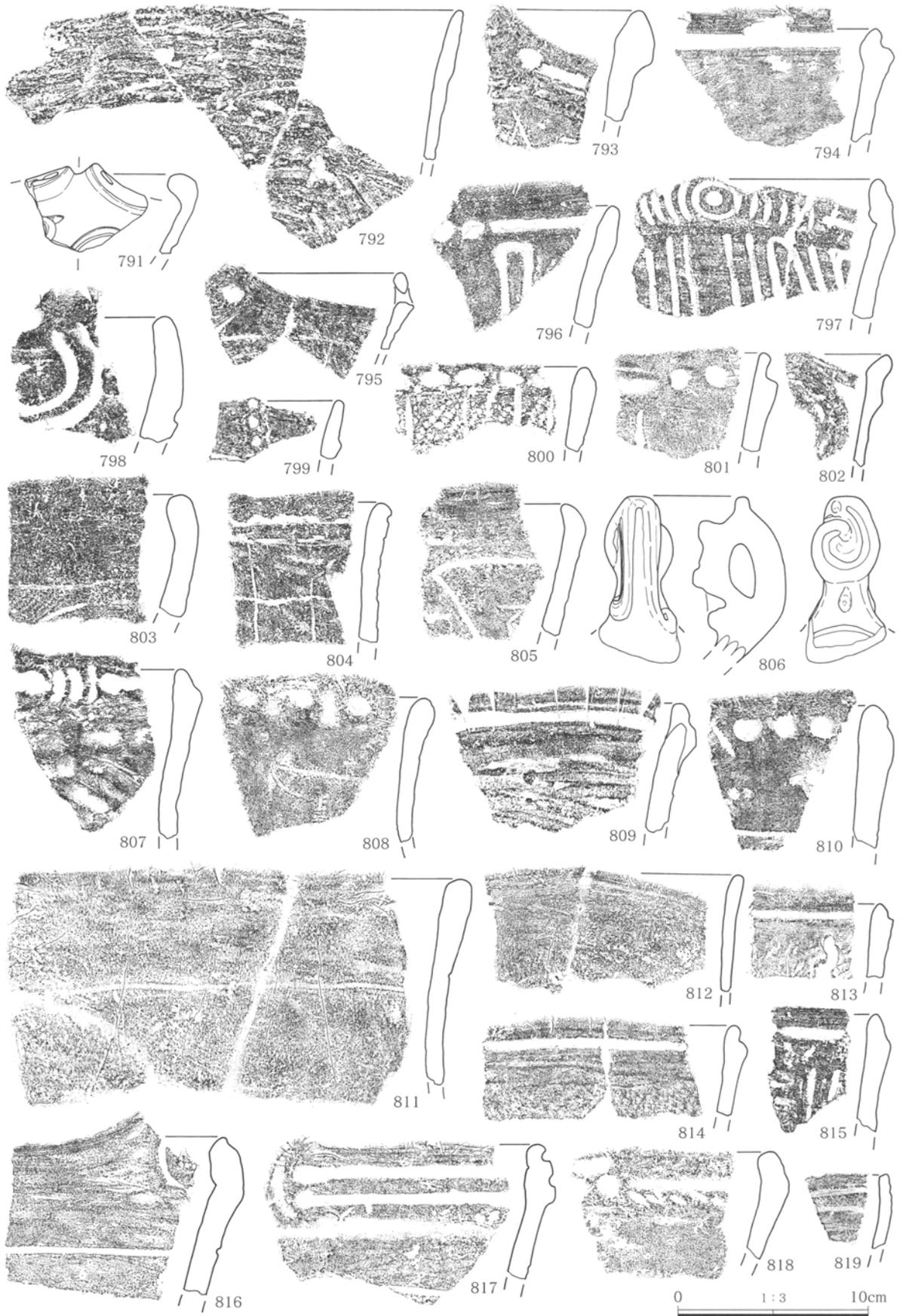
第229図 遺構外出土遺物 (24)



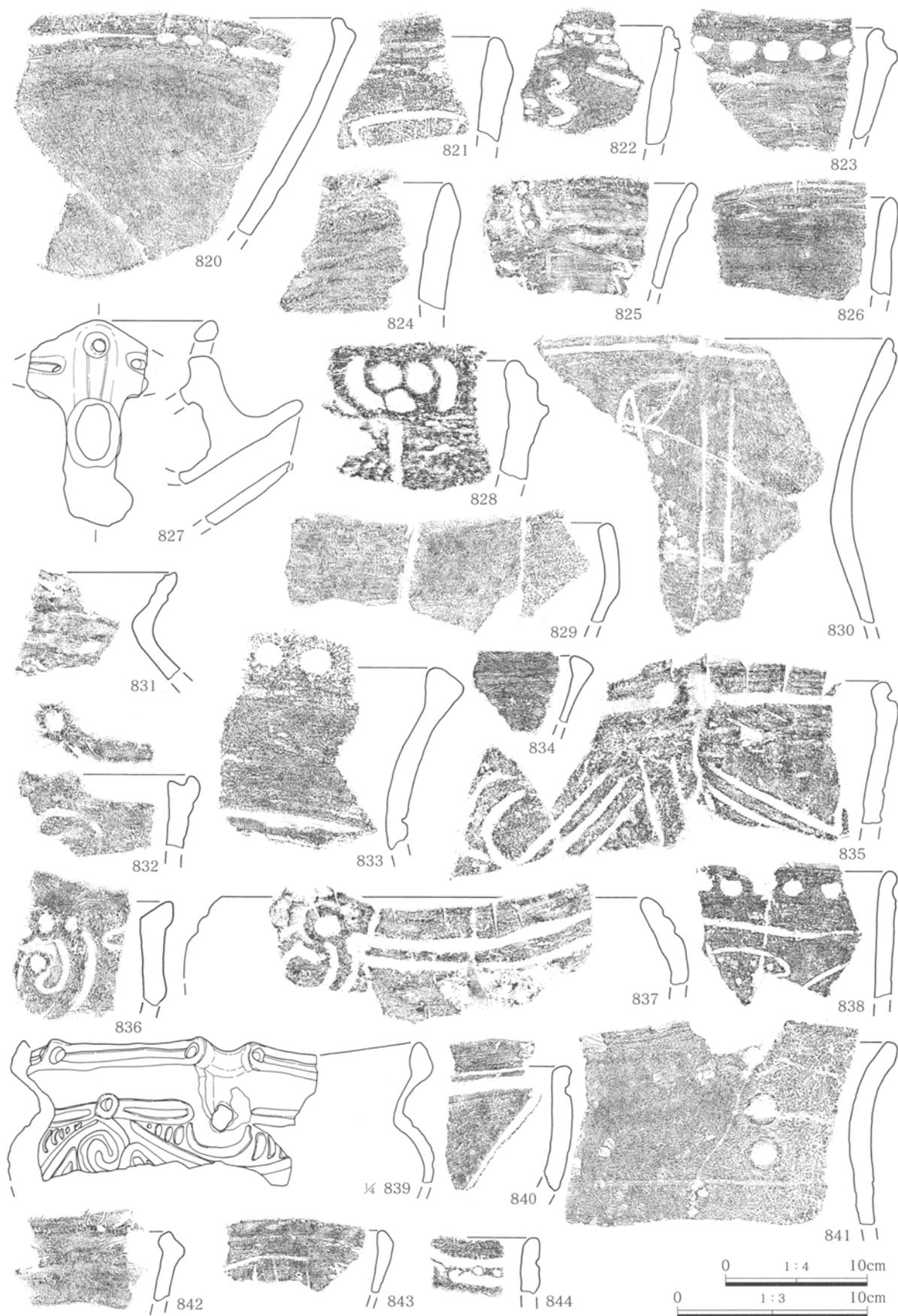
第230図 遺構外出土遺物 (25)



第231図 遺構外出土遺物 (26)



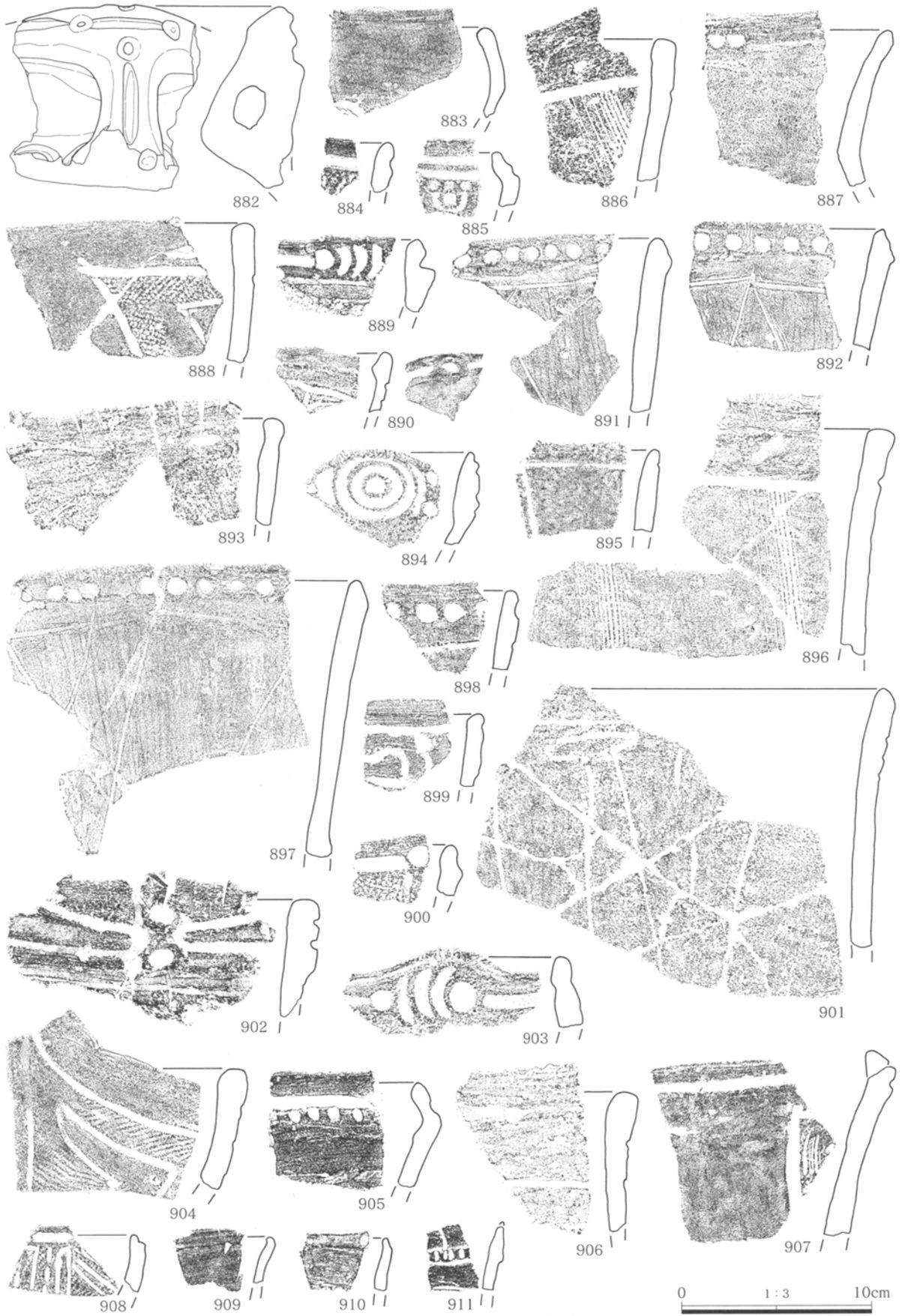
第232図 遺構外出土遺物 (27)



第233図 遺構外出土遺物 (28)



第234図 遺構外出土遺物 (29)



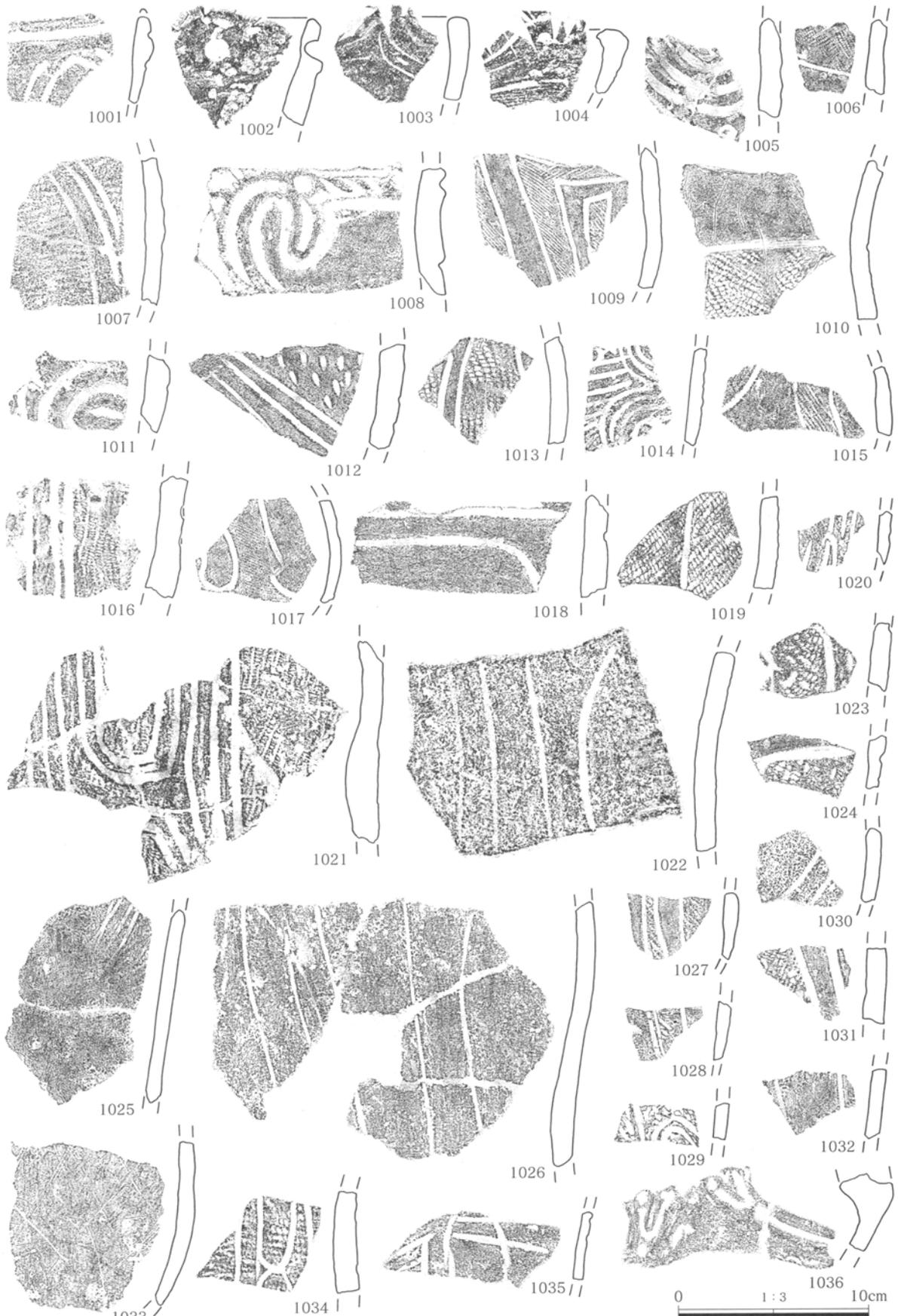
第235図 遺構外出土遺物 (30)



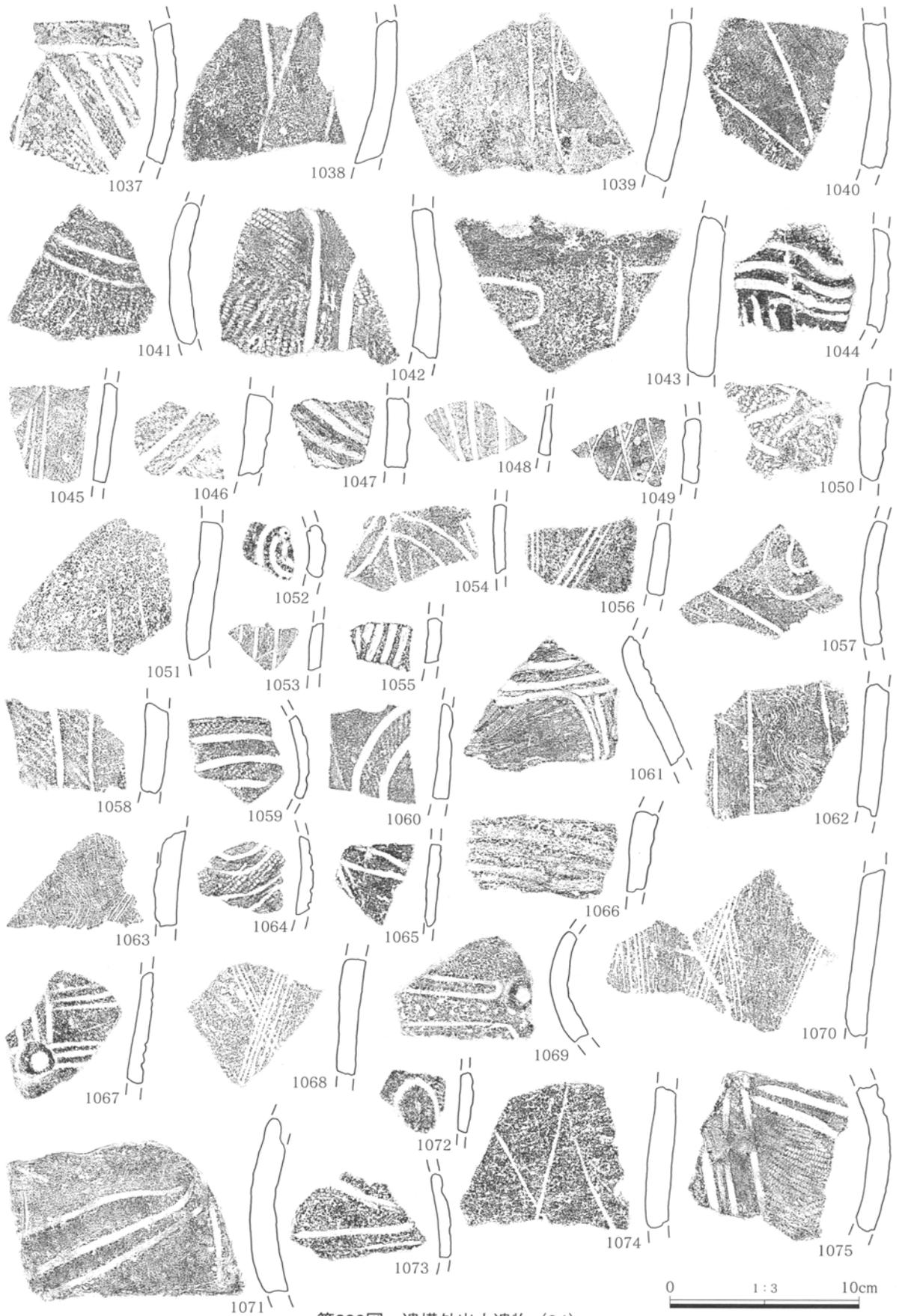
第236図 遺構外出土遺物 (31)



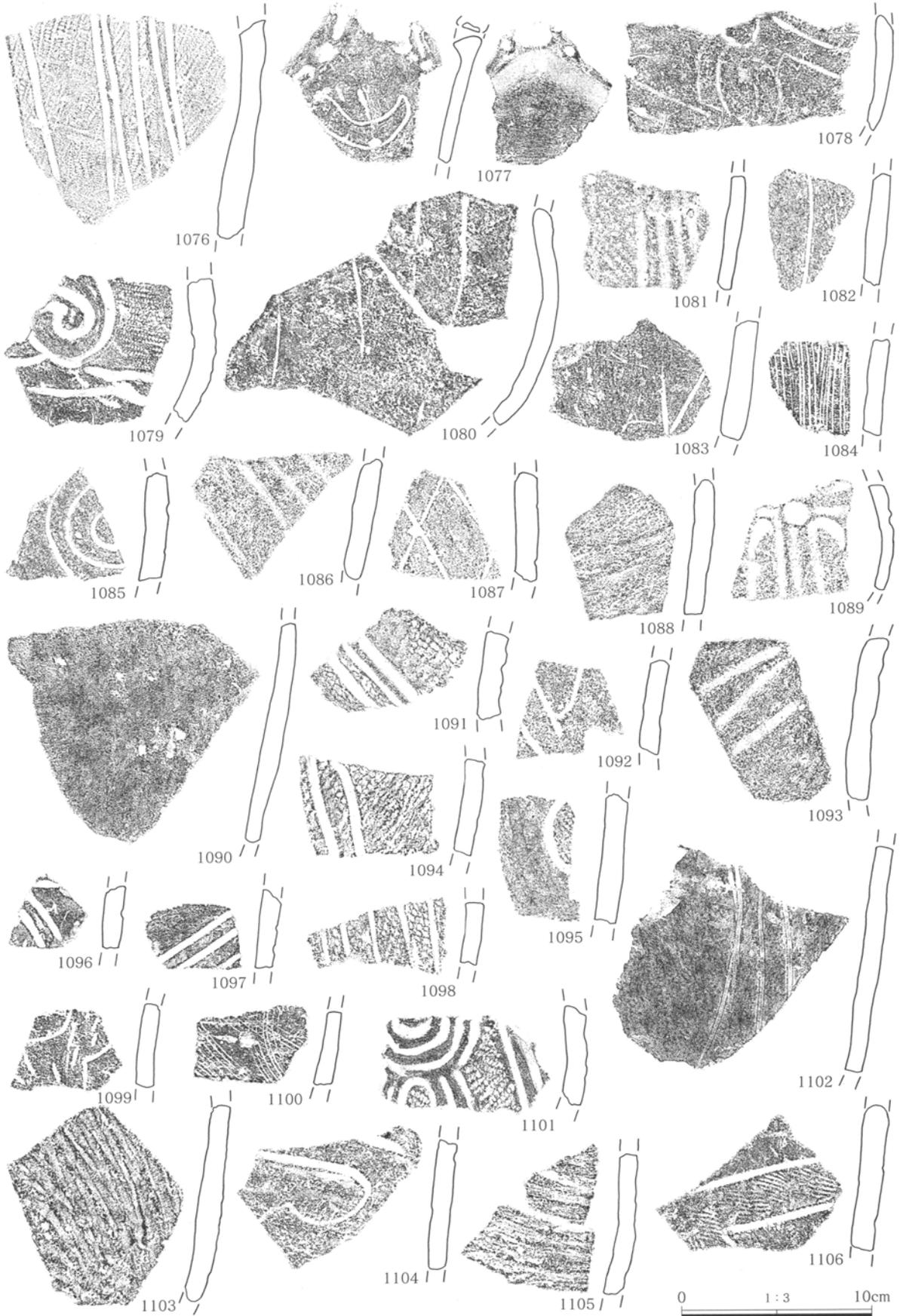
第237図 遺構外出土遺物 (32)



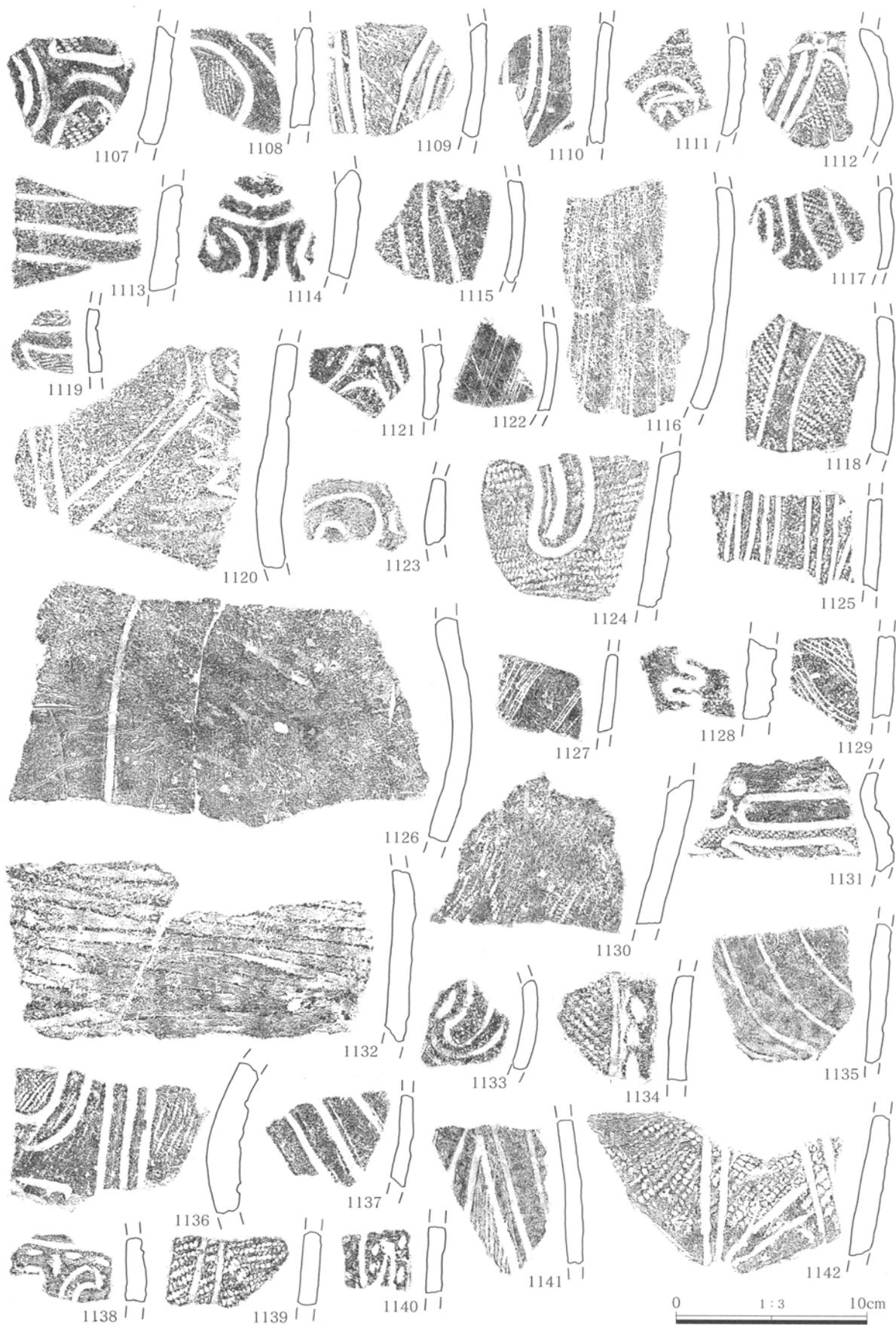
第238図 遺構外出土遺物 (33)



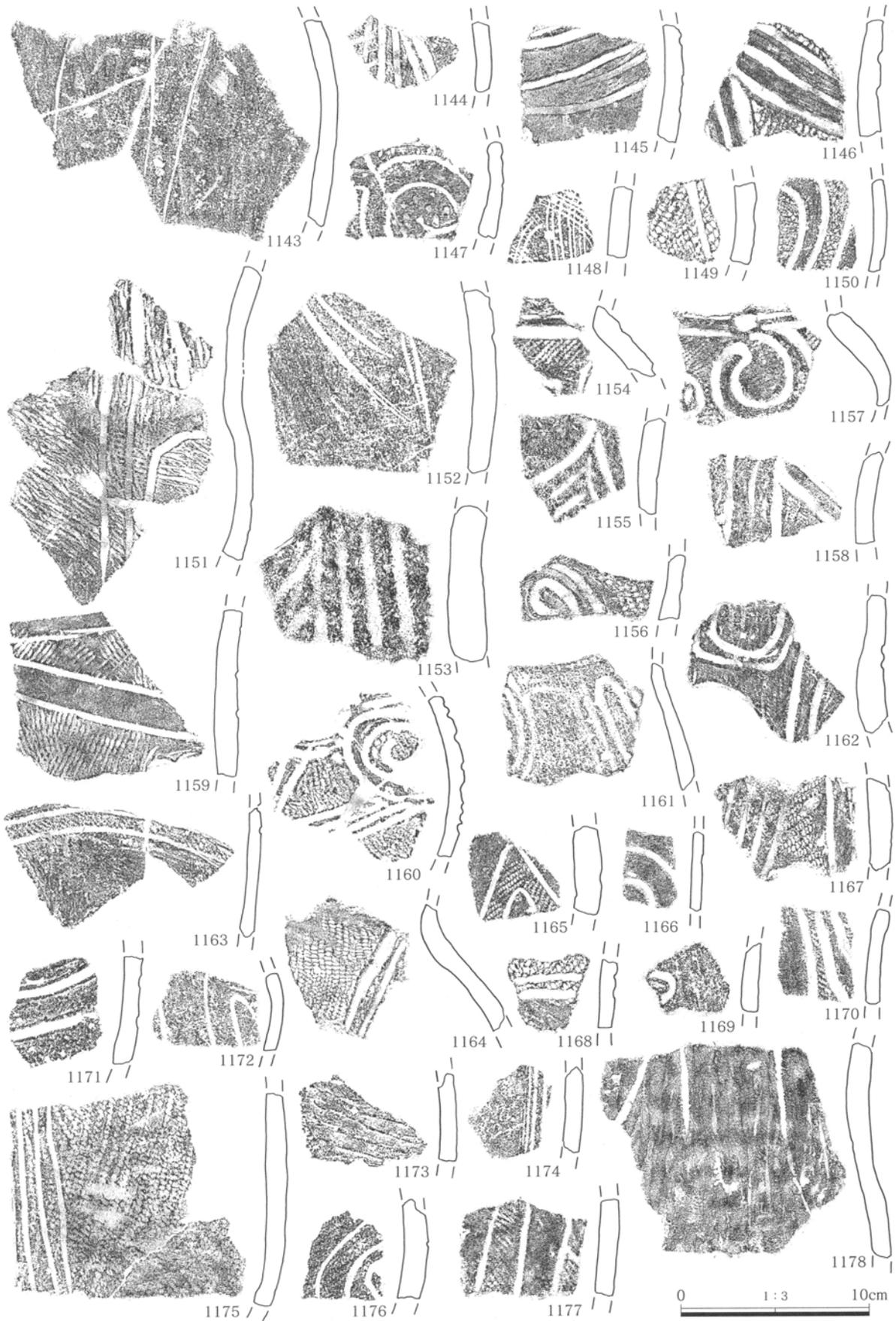
第239図 遺構外出土遺物 (34)



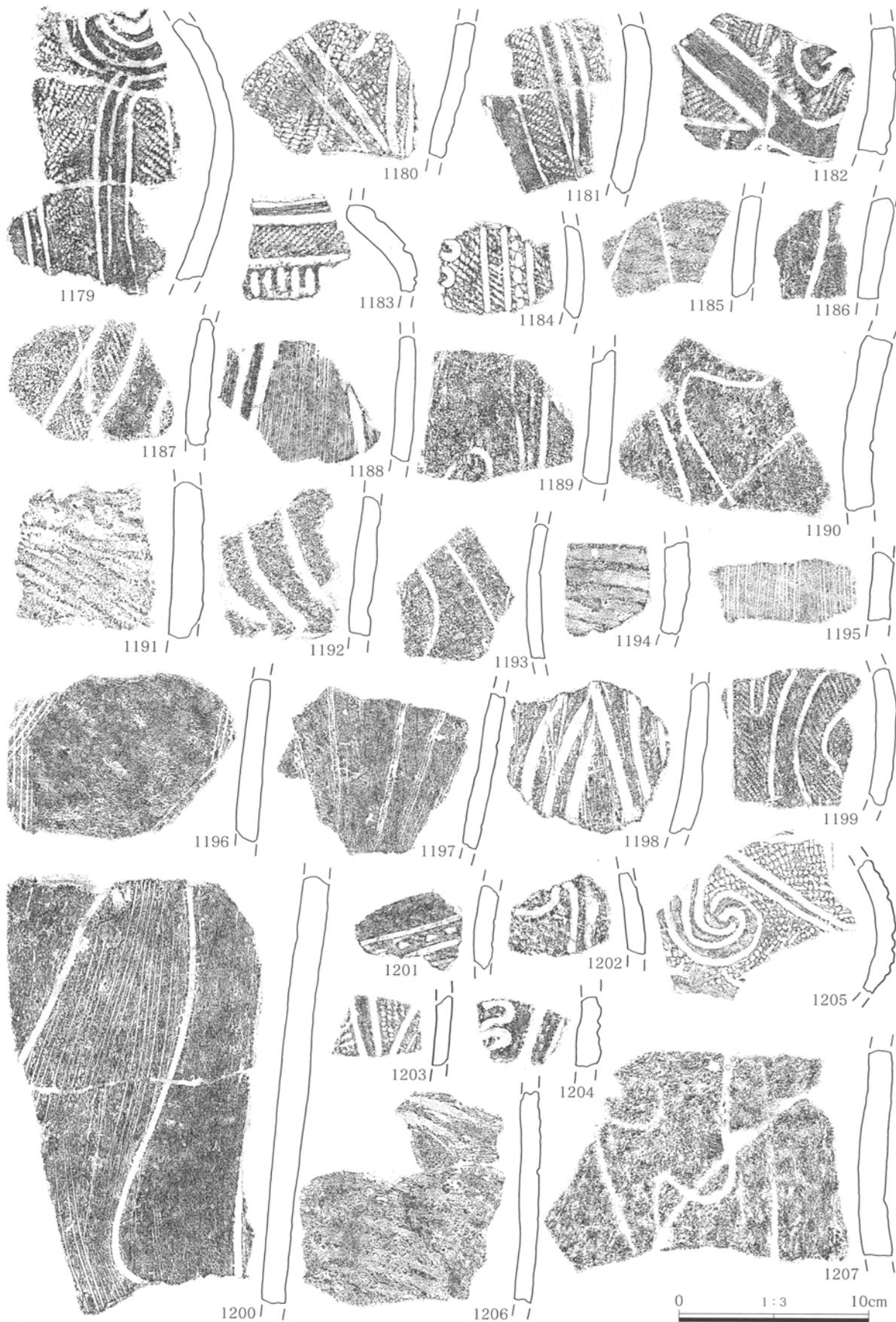
第240図 遺構外出土遺物 (35)



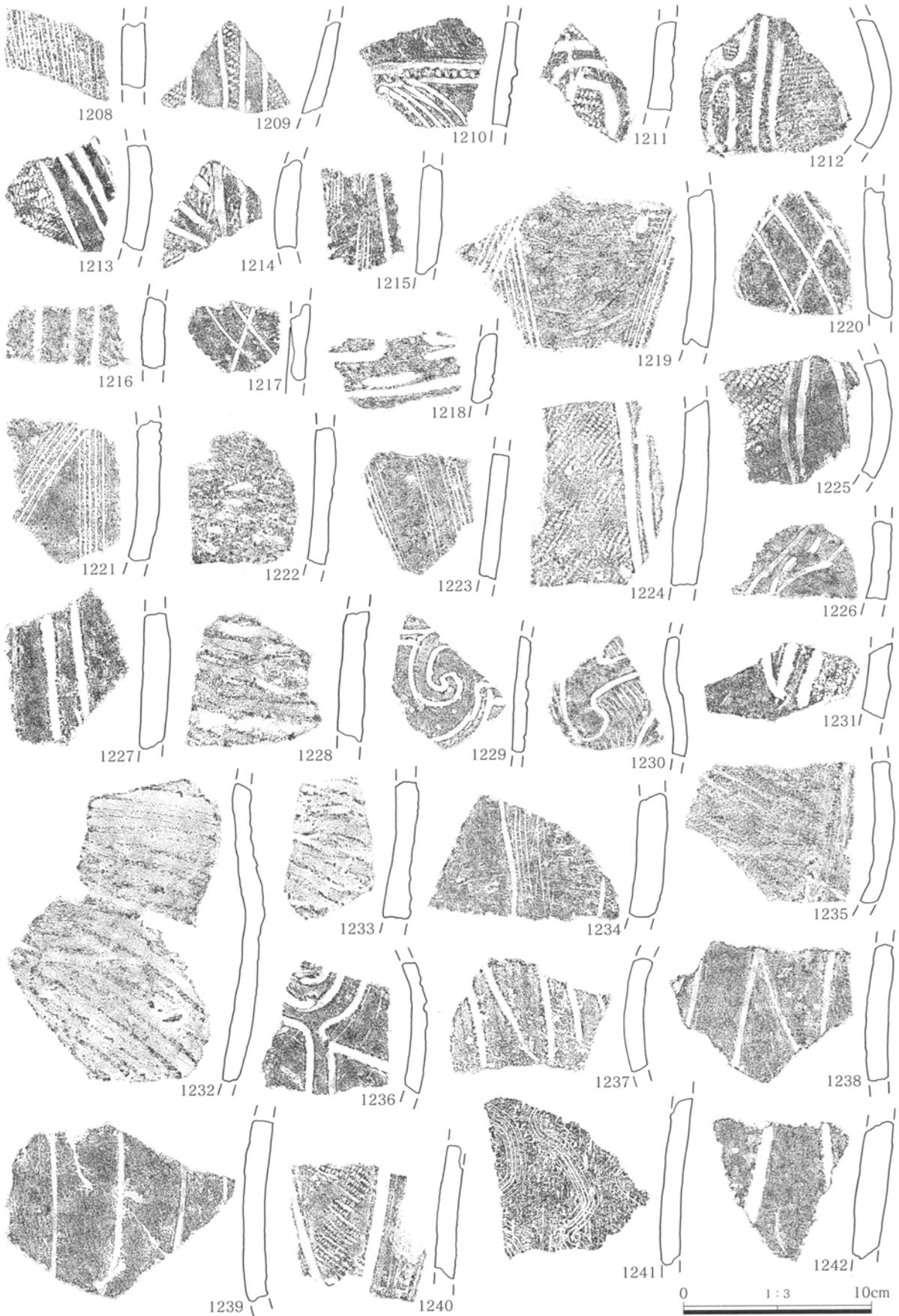
第241図 遺構外出土遺物 (36)



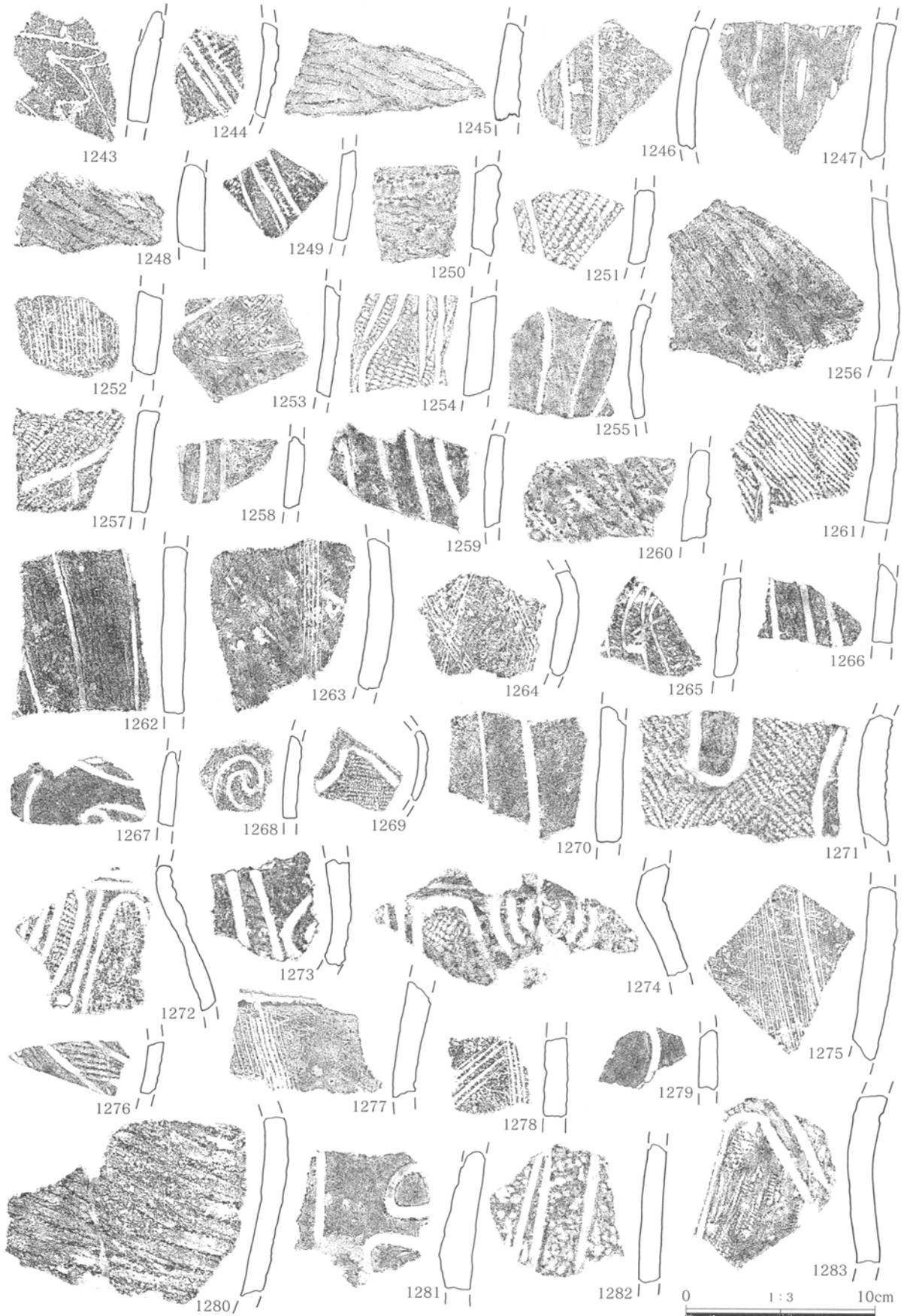
第242図 遺構外出土遺物 (37)



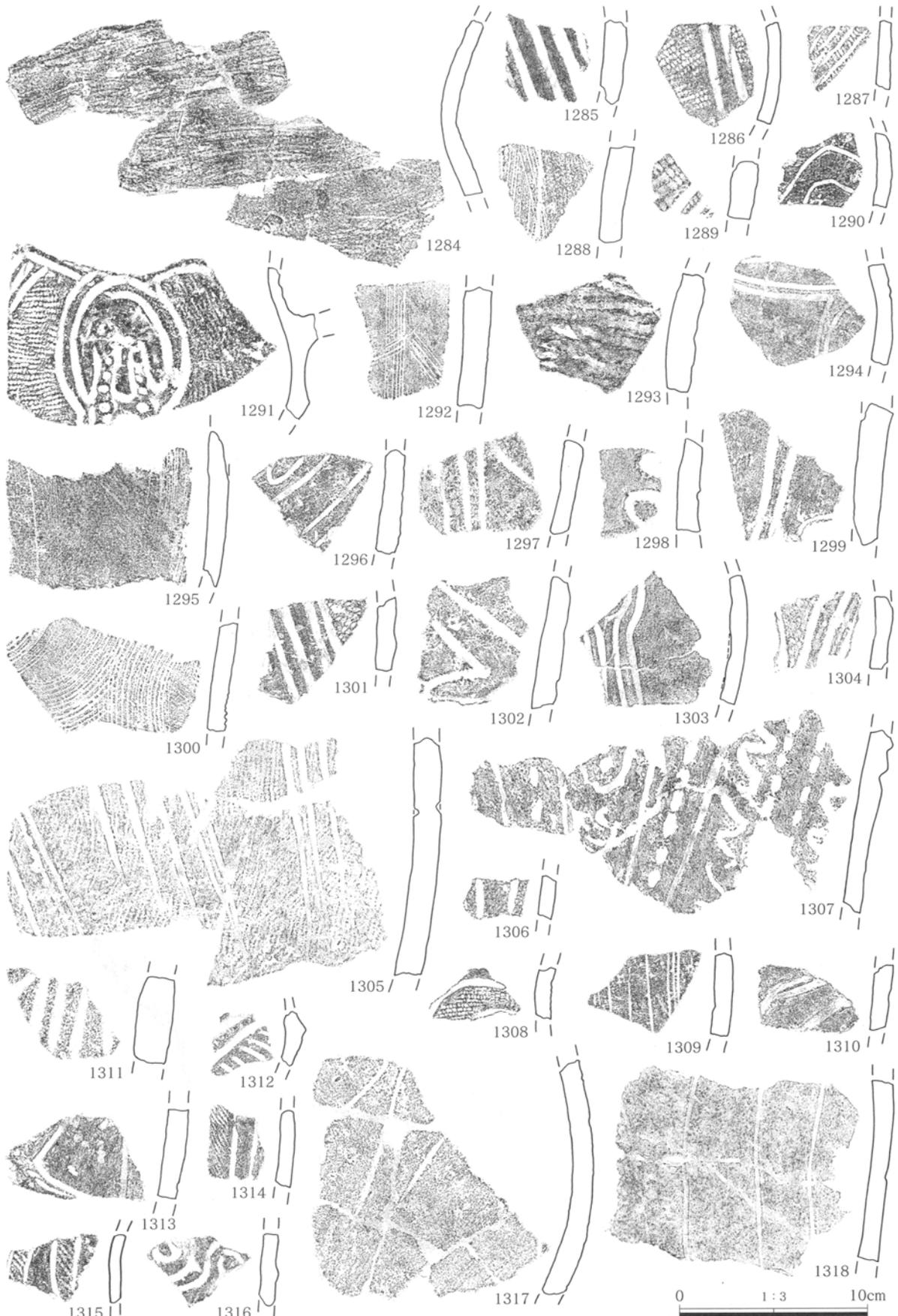
第243図 遺構外出土遺物 (38)



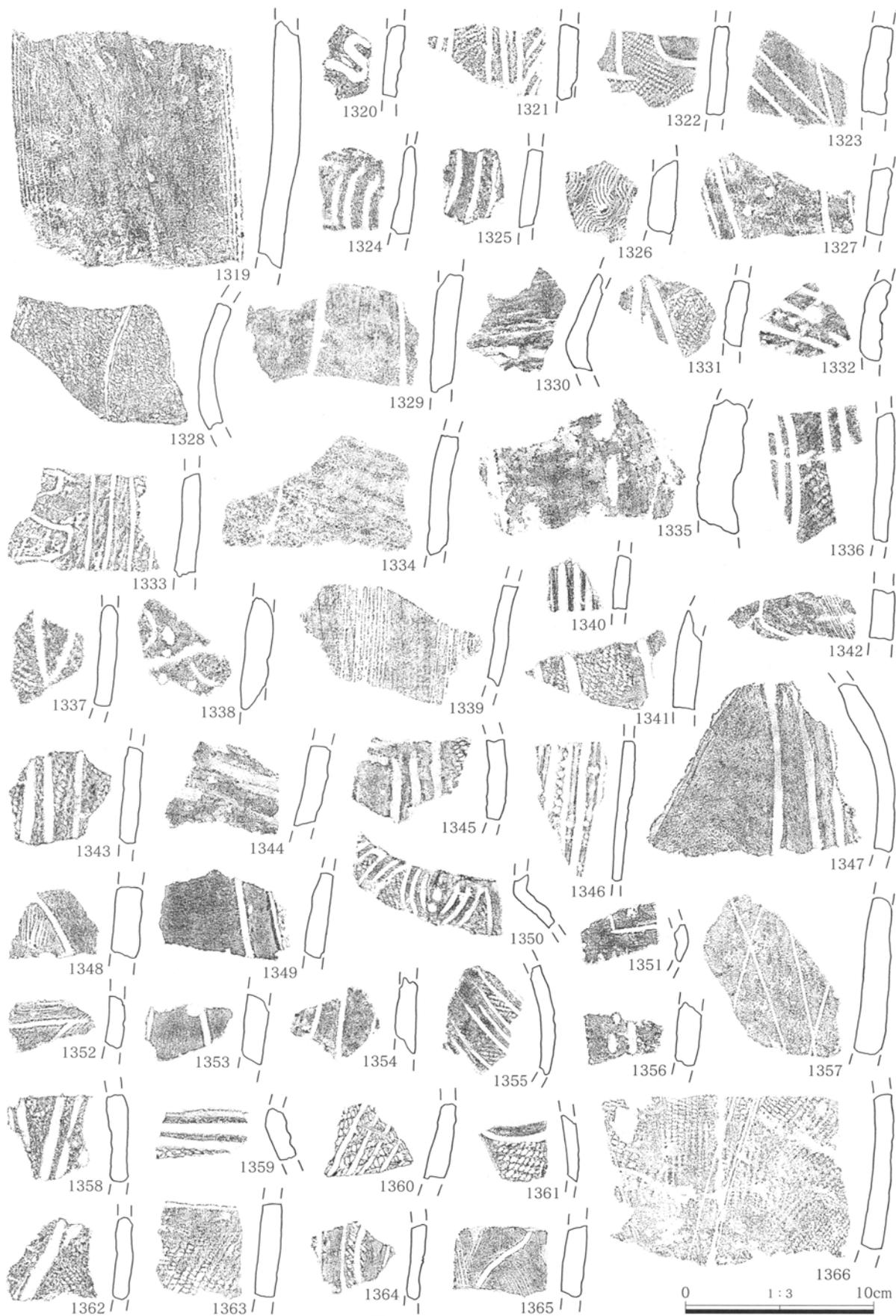
第244図 遺構外出土遺物 (39)



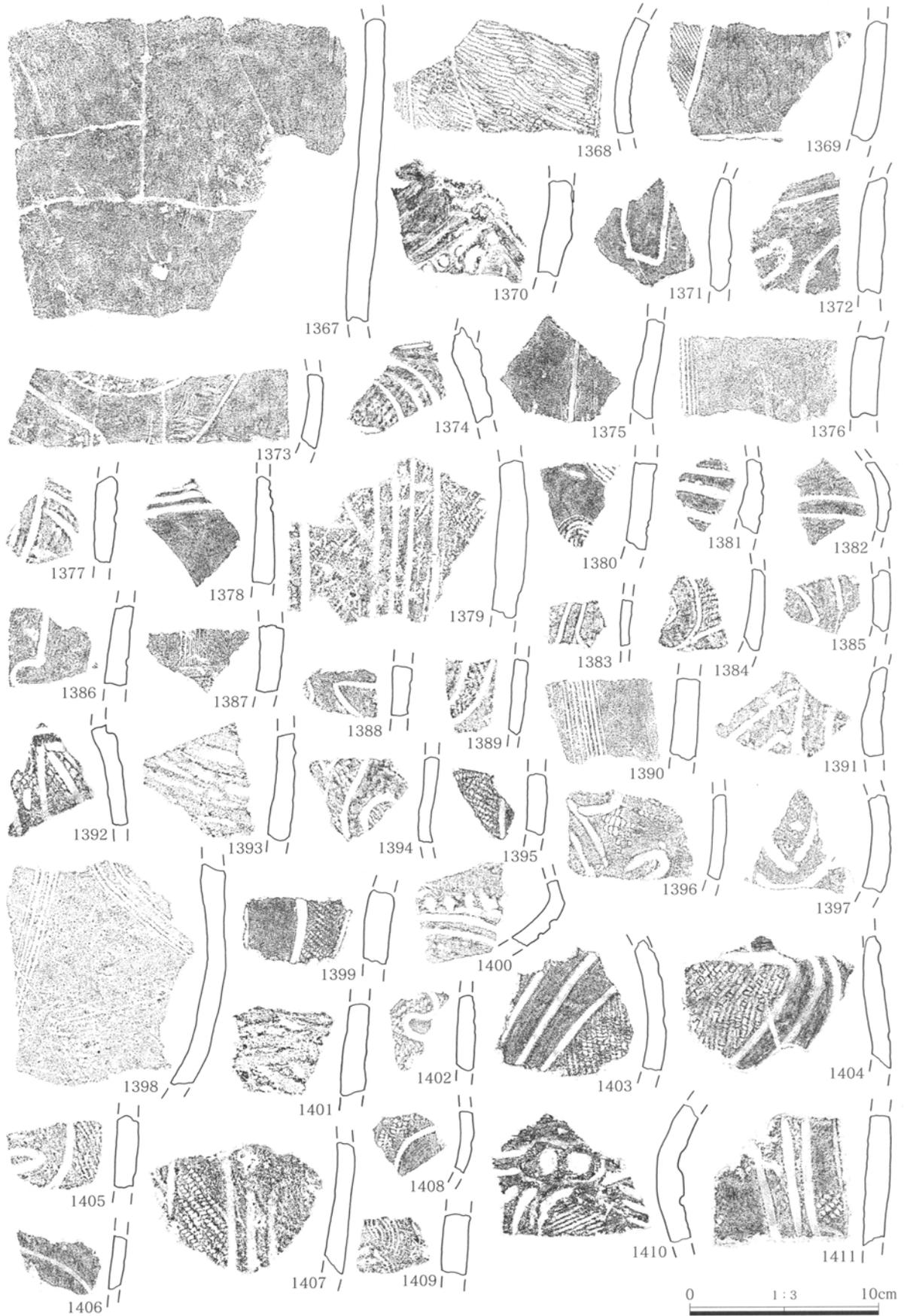
第245図 遺構外出土遺物 (40)



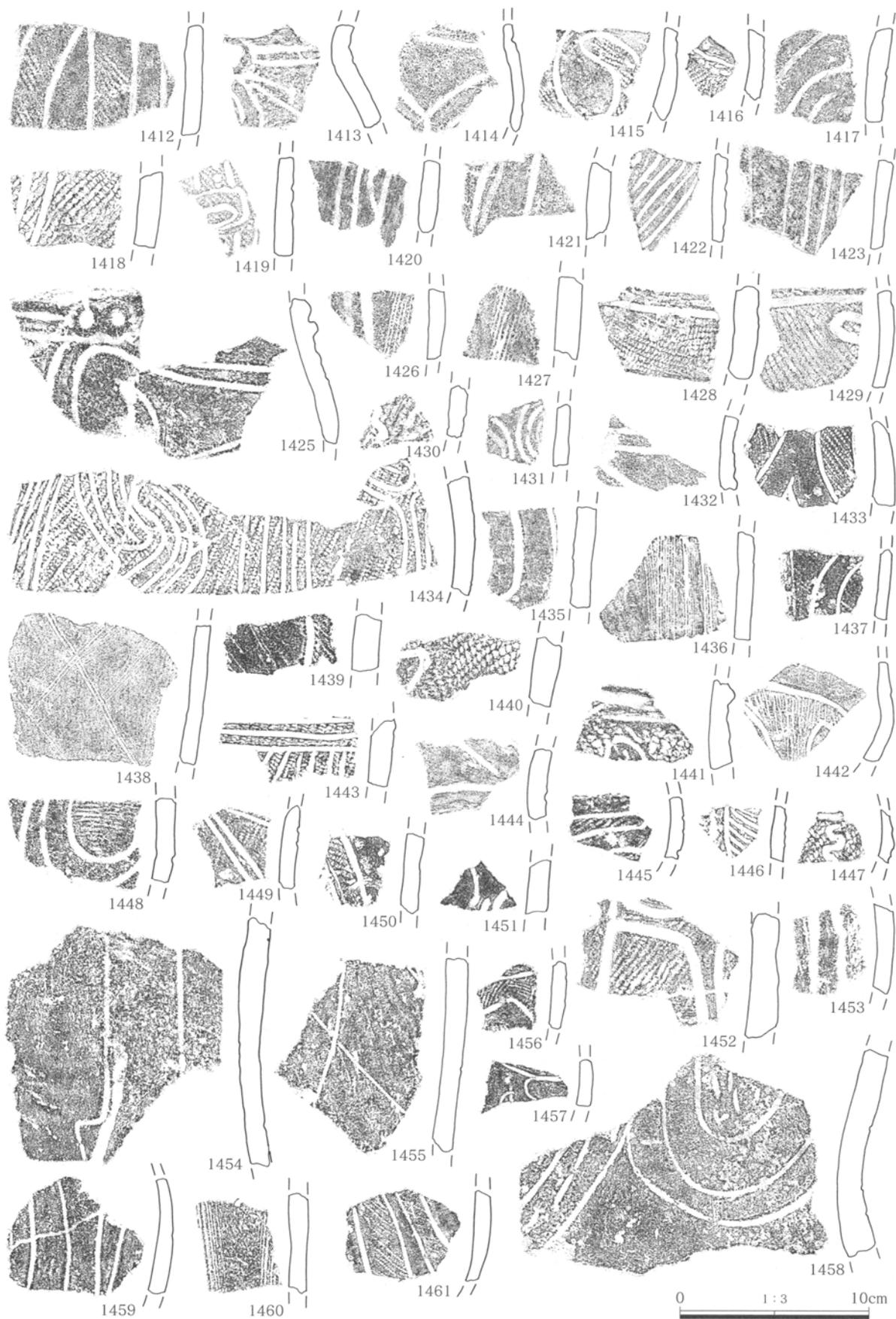
第246図 遺構外出土遺物 (41)



第247図 遺構外出土遺物 (42)



第248図 遺構外出土遺物 (43)



第249図 遺構外出土遺物 (44)



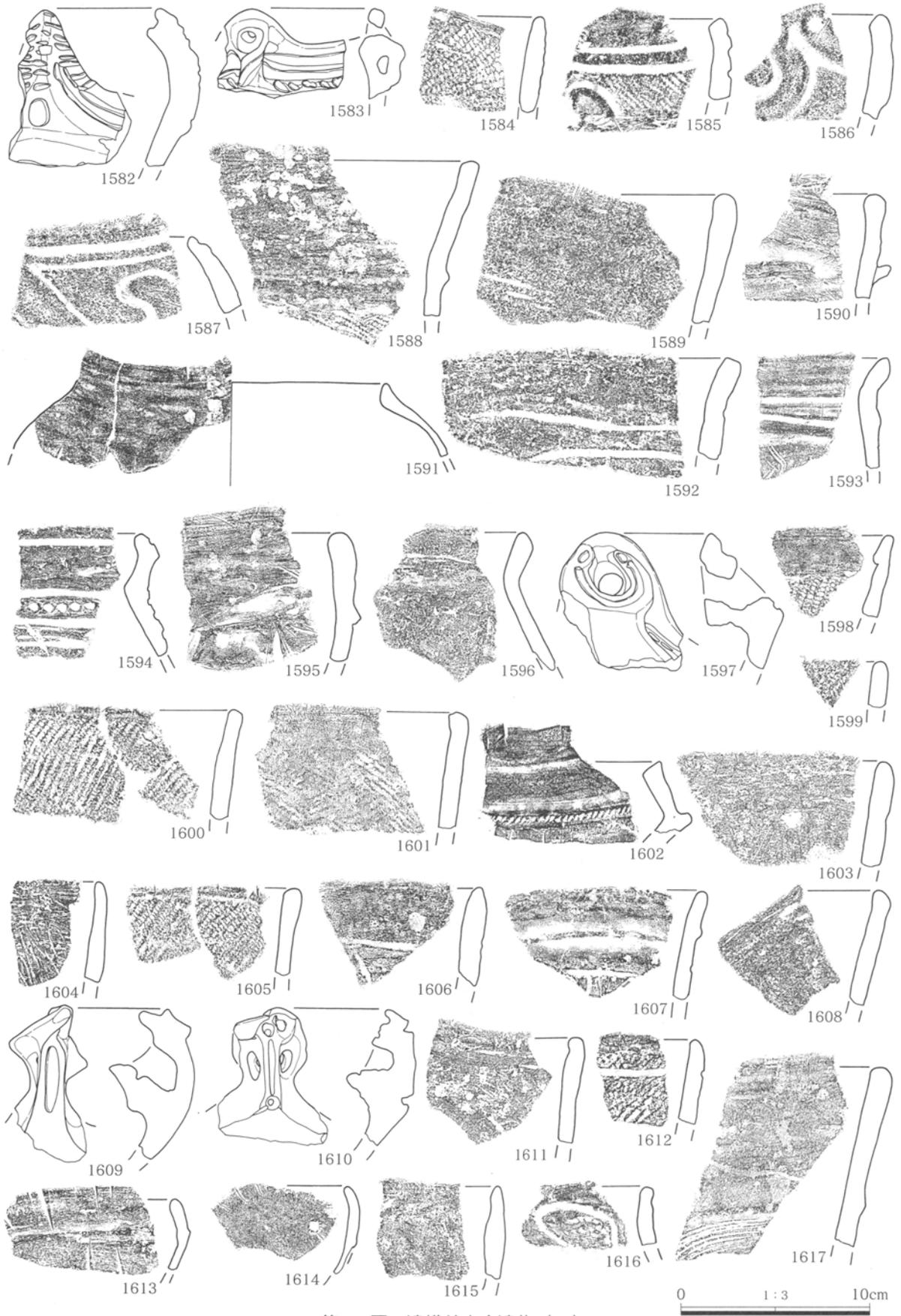
第250図 遺構外出土遺物 (45)



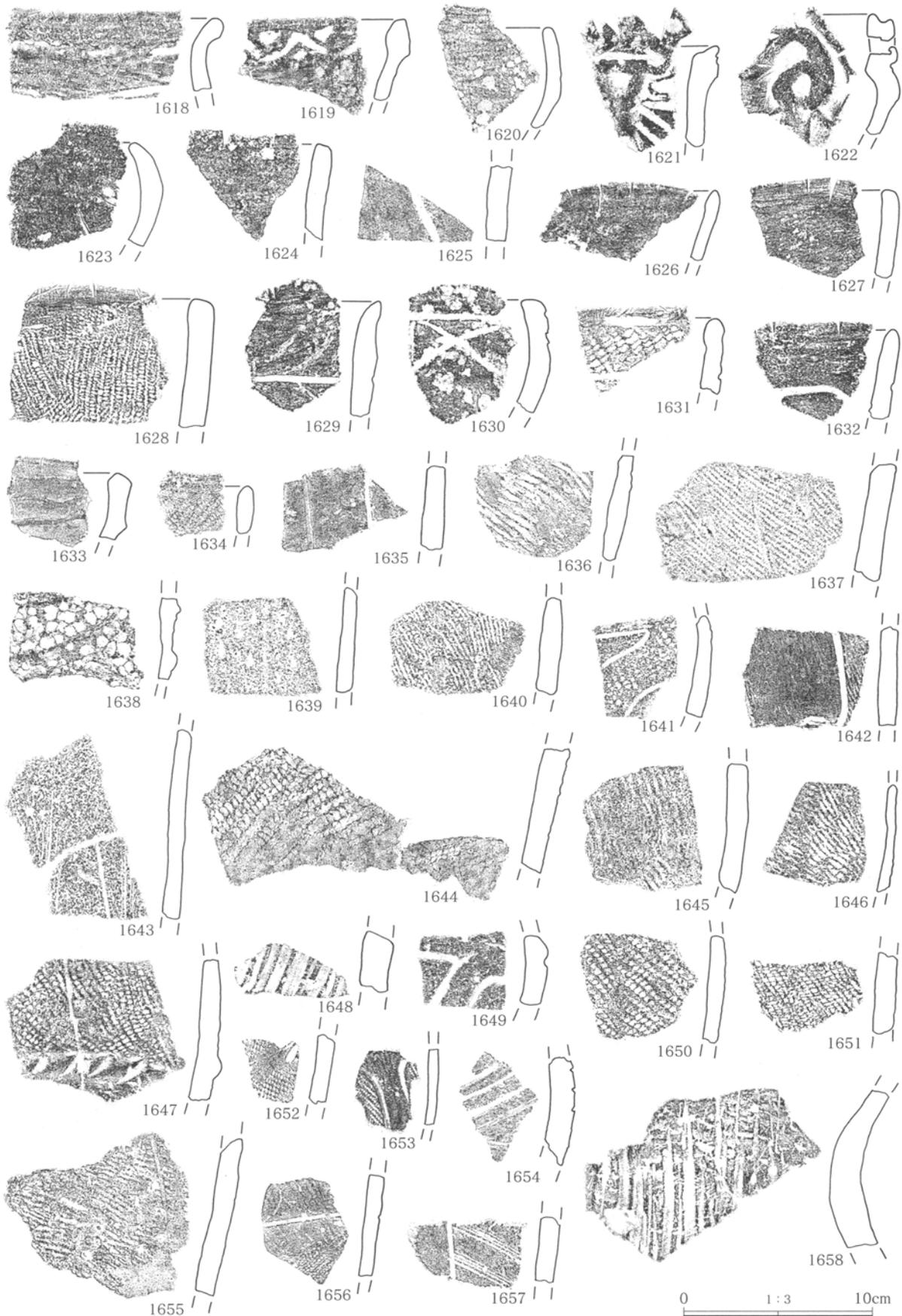
第251図 遺構外出土遺物 (46)



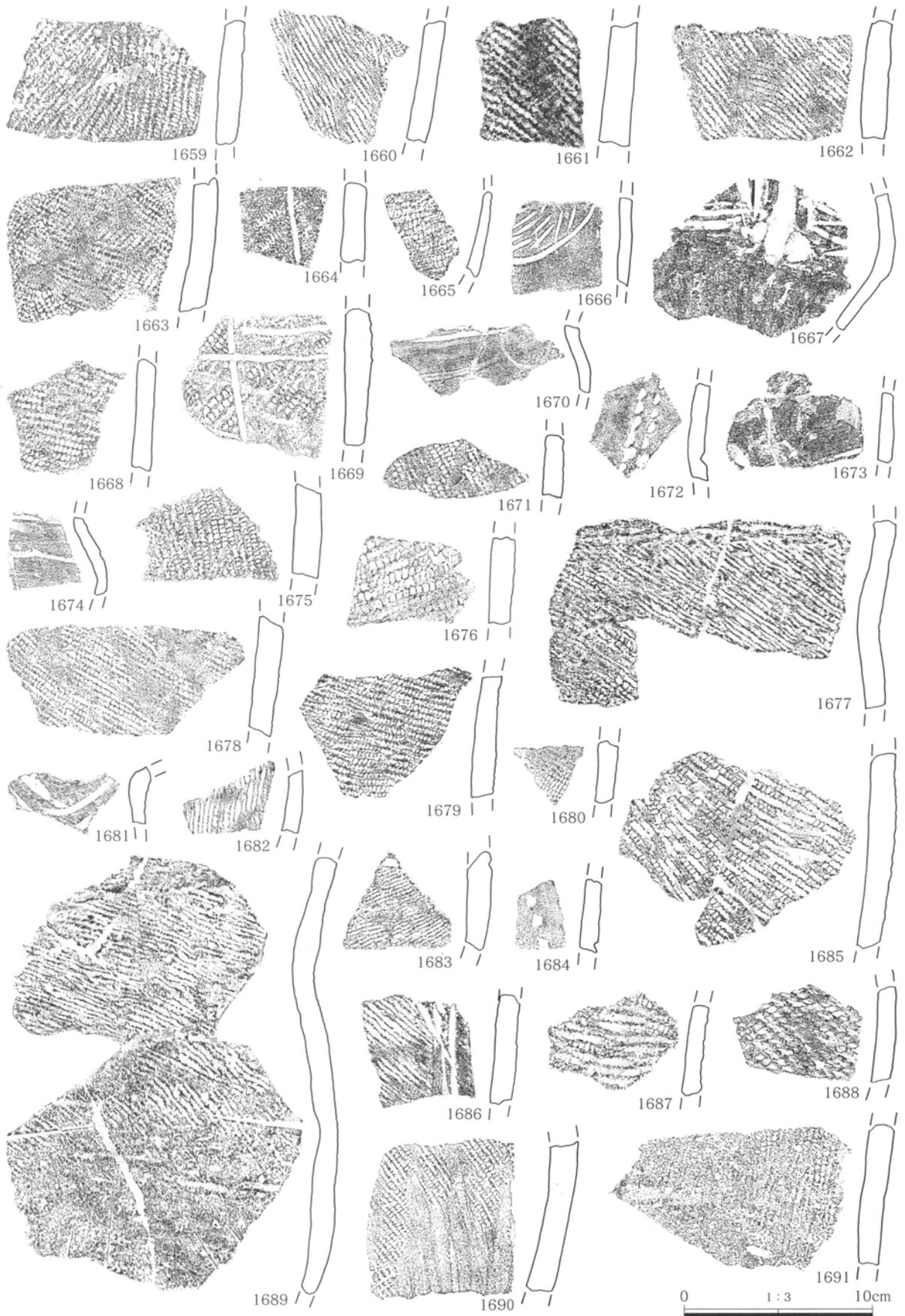
第252図 遺構外出土遺物 (47)



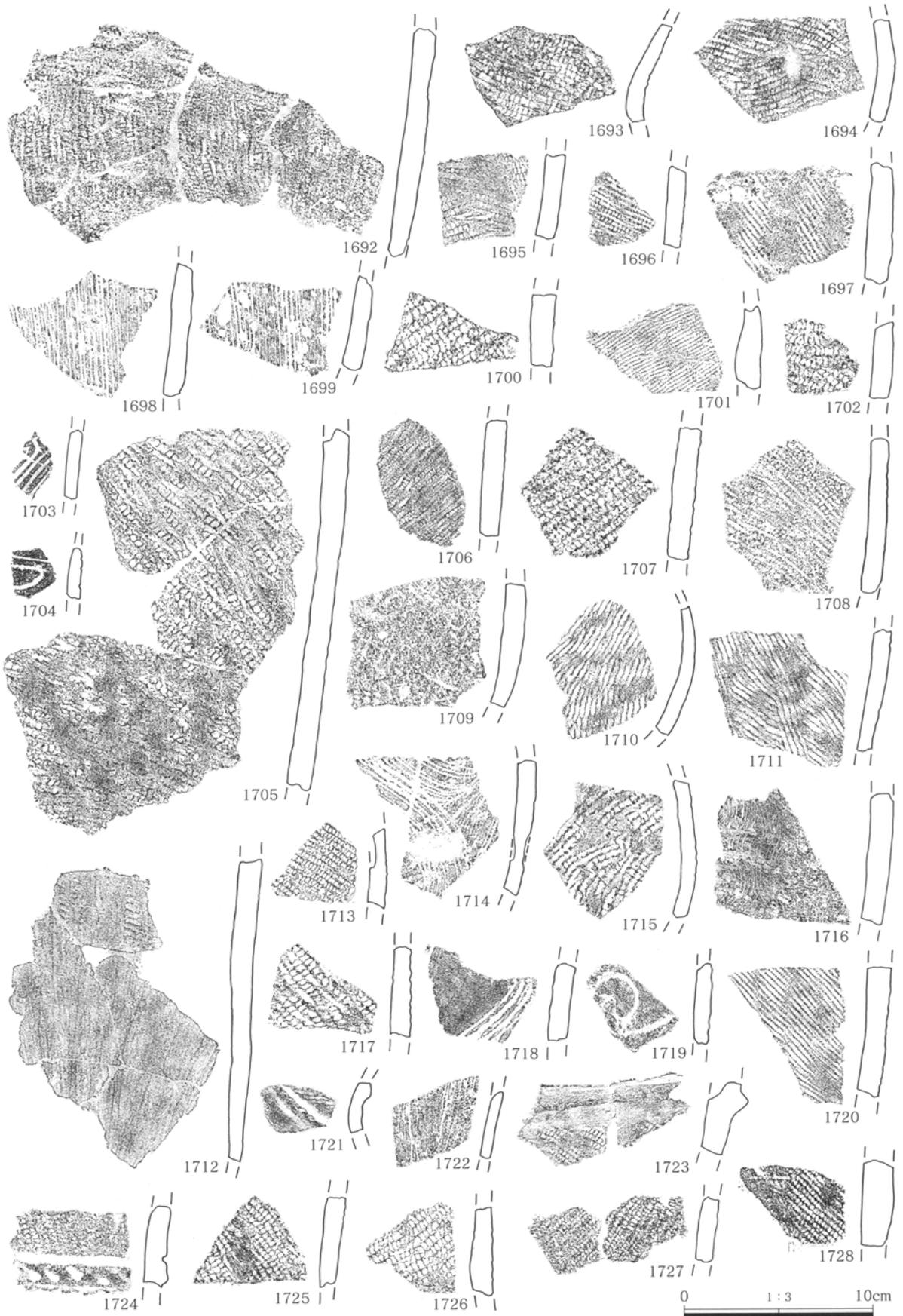
第253図 遺構外出土遺物 (48)



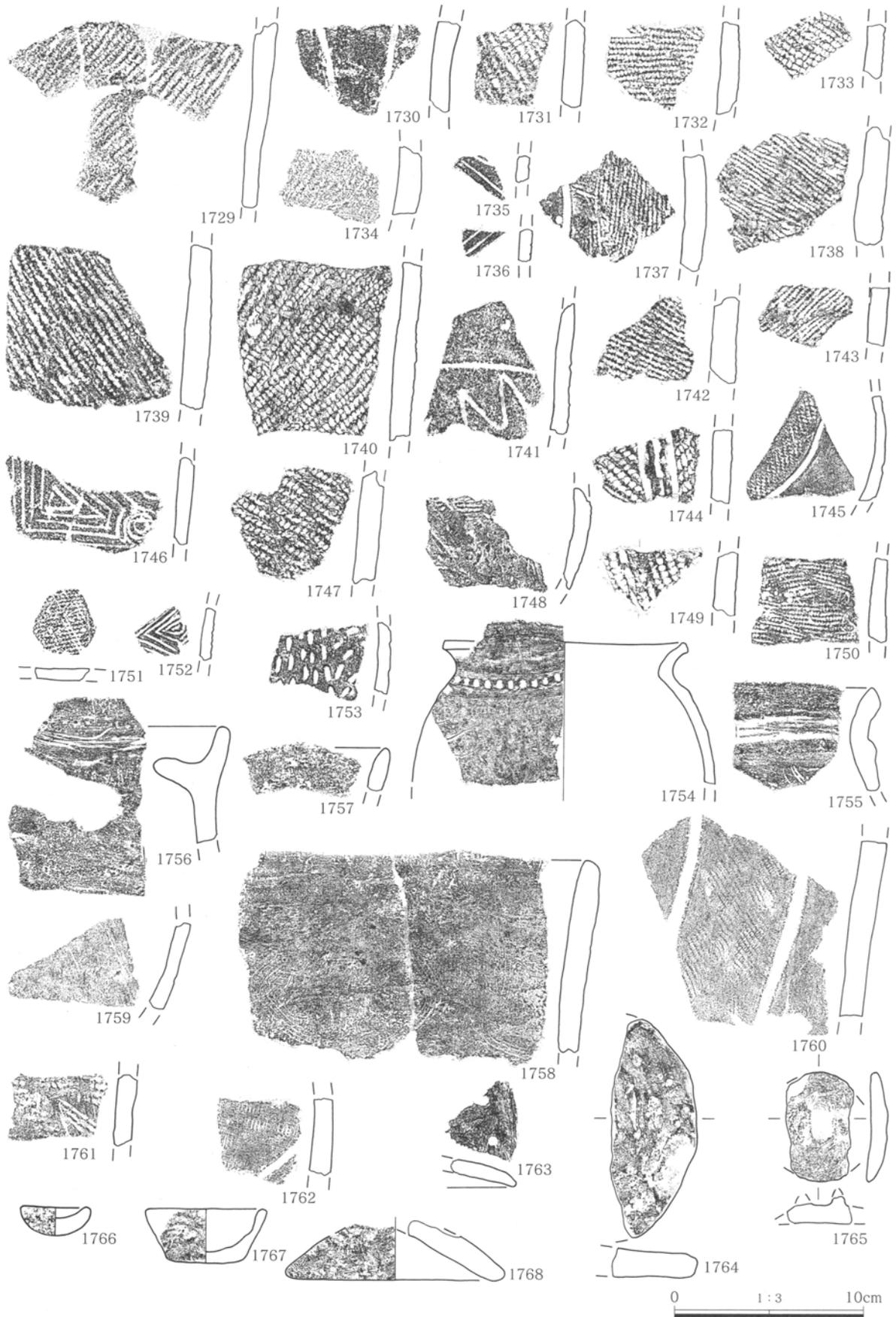
第254図 遺構外出土遺物 (49)



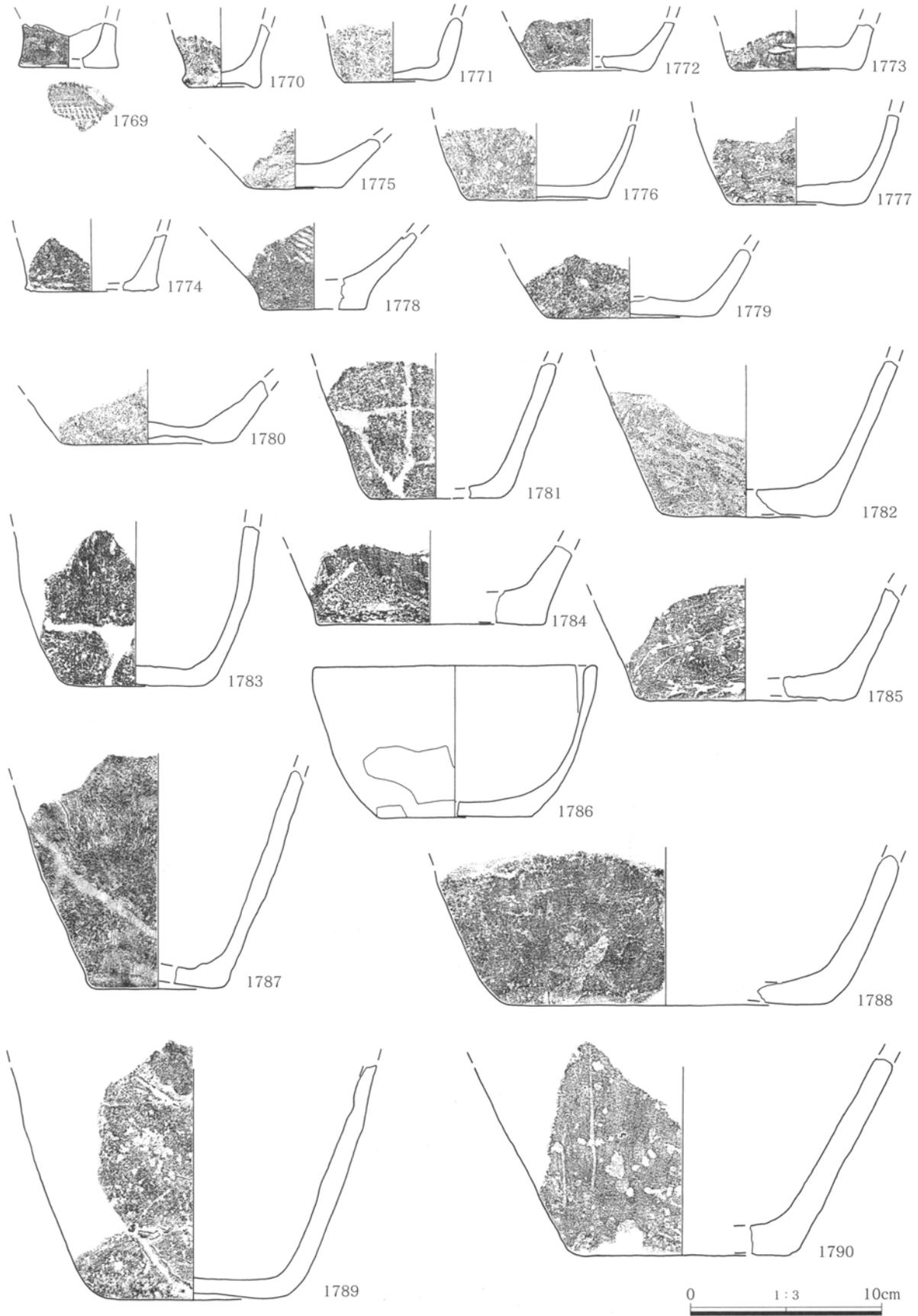
第255図 遺構外出土遺物 (50)



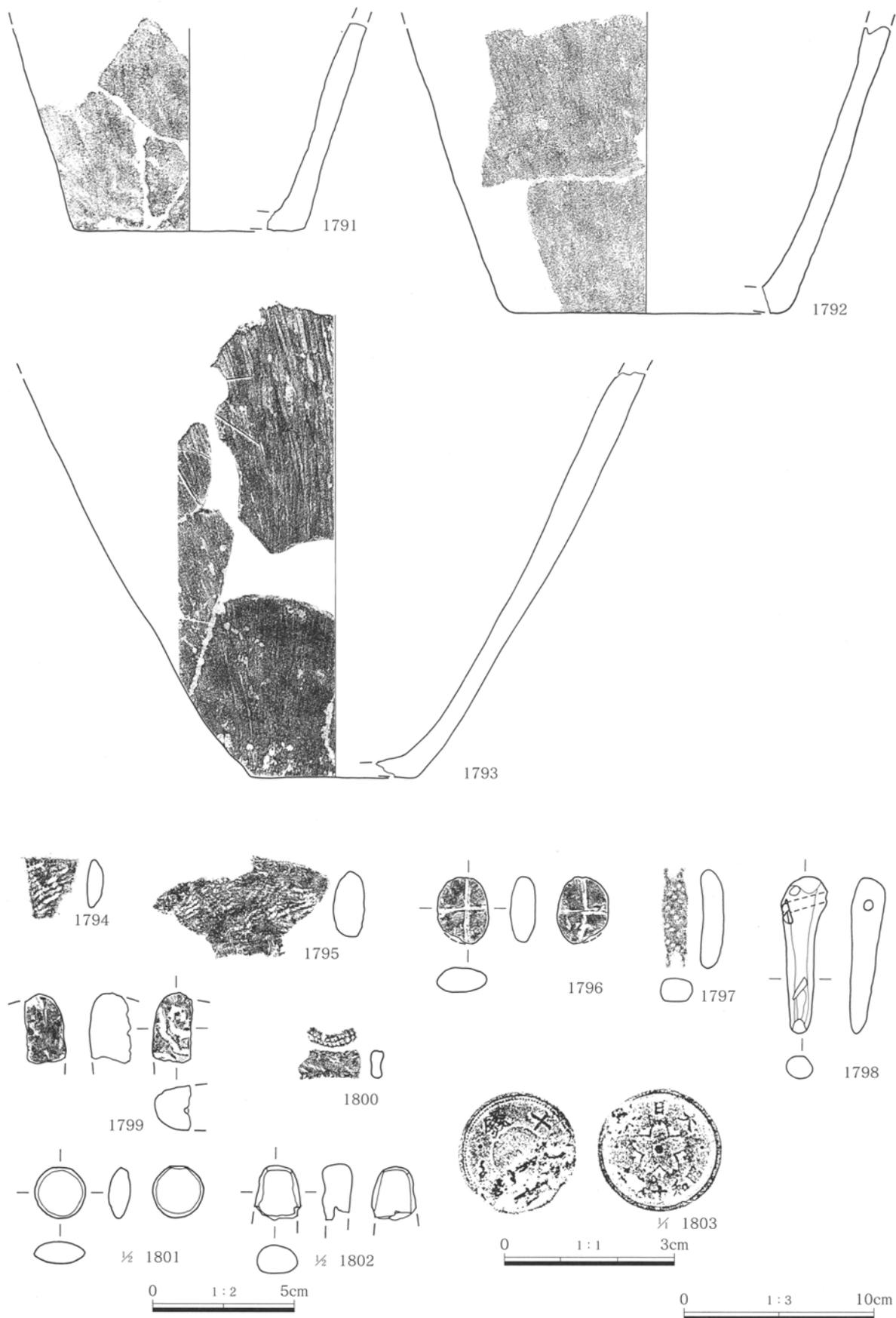
第256図 遺構外出土遺物 (51)



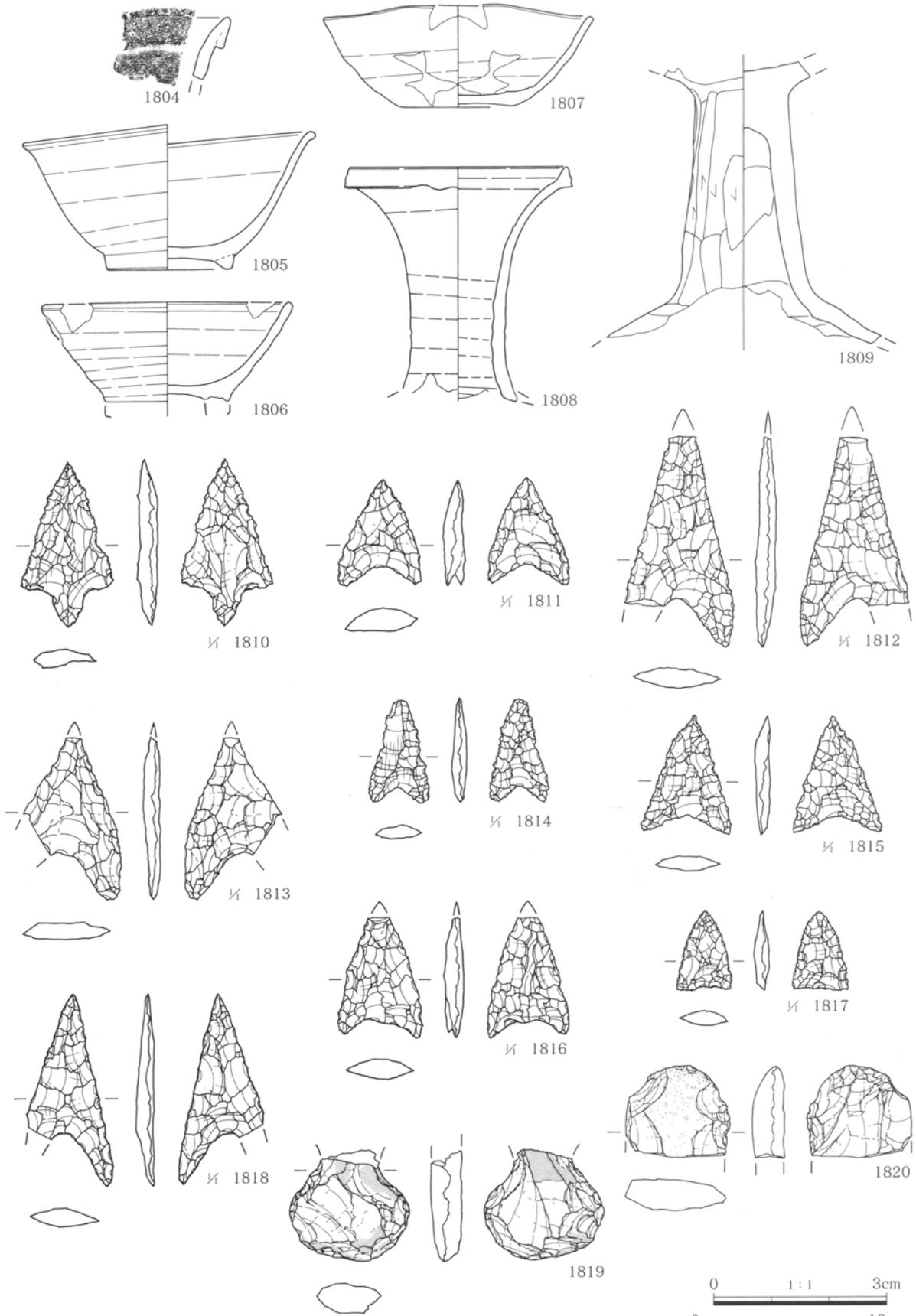
第257図 遺構外出土遺物 (52)



第258図 遺構外出土遺物 (53)



第259図 遺構外出土遺物 (54)



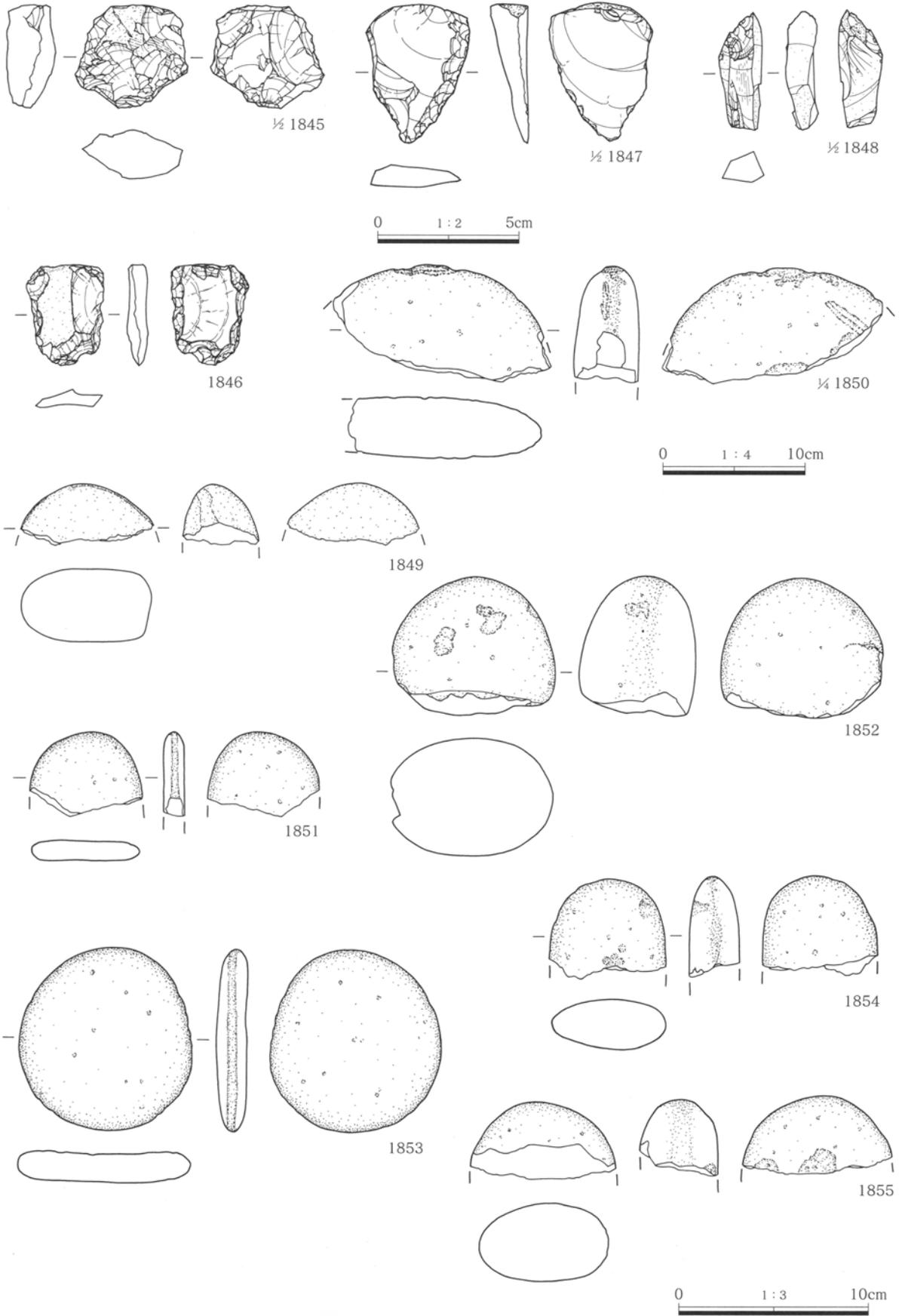
第260図 遺構外出土遺物 (55)



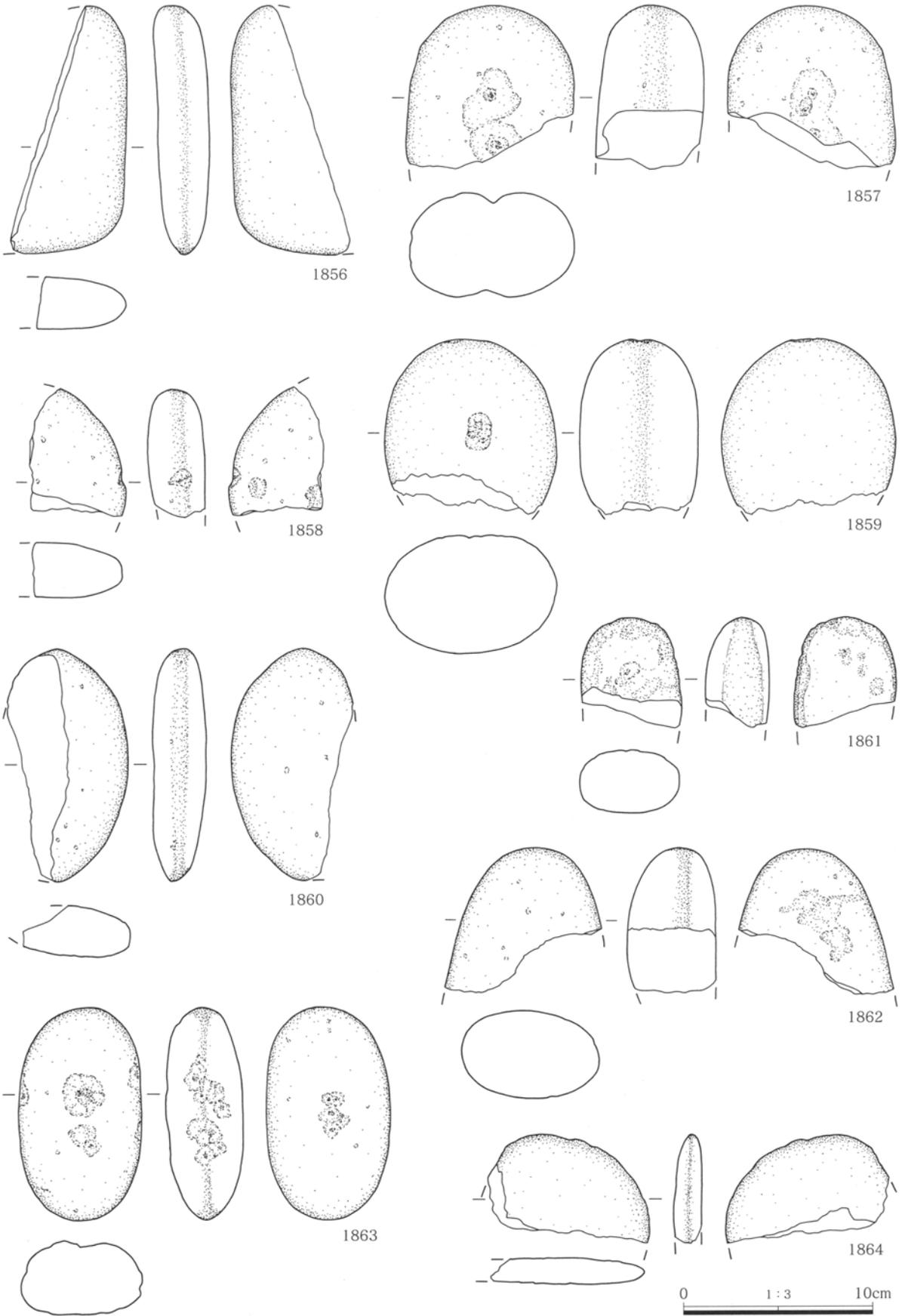
第261図 遺構外出土遺物 (56)



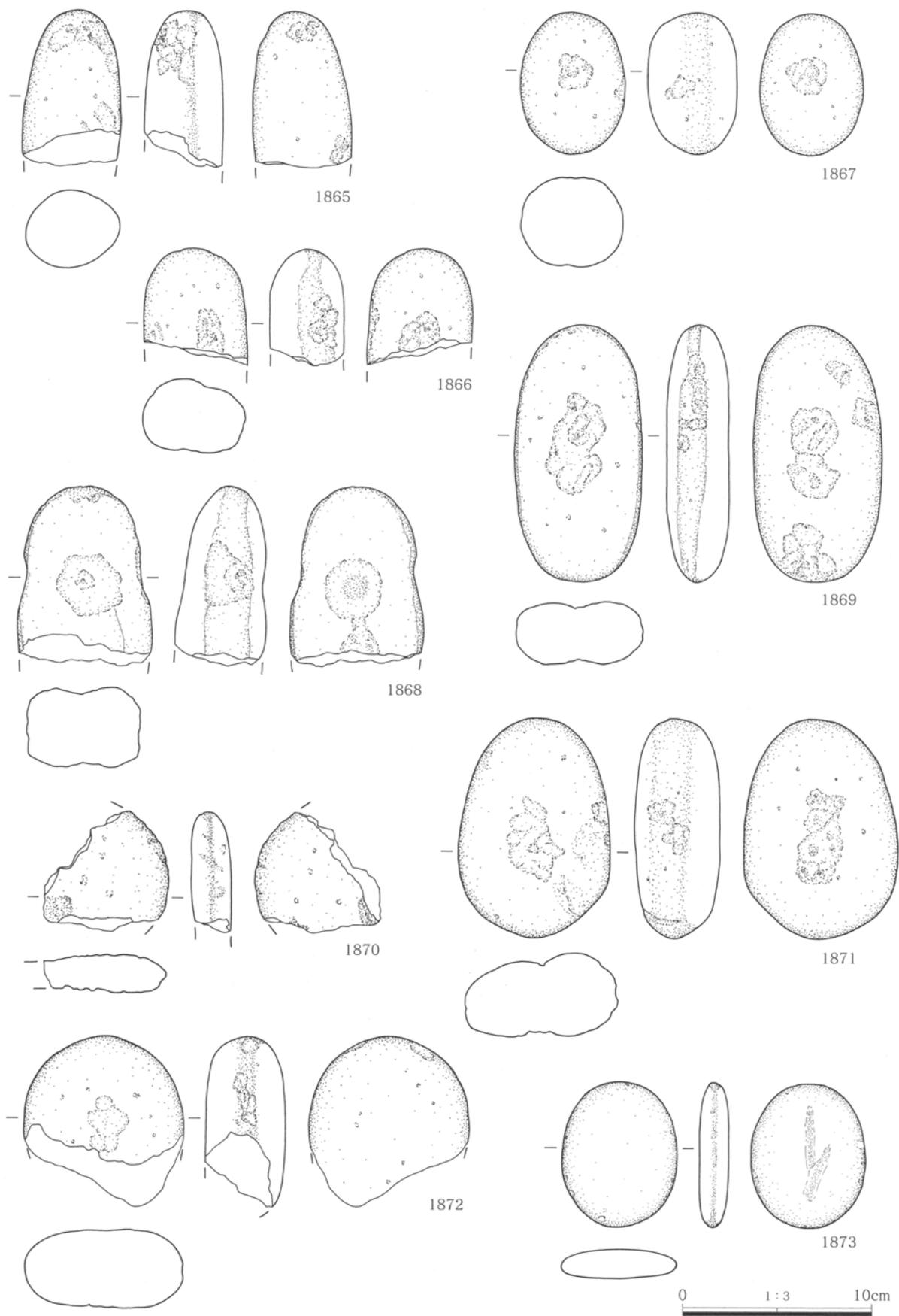
第262図 遺構外出土遺物 (57)



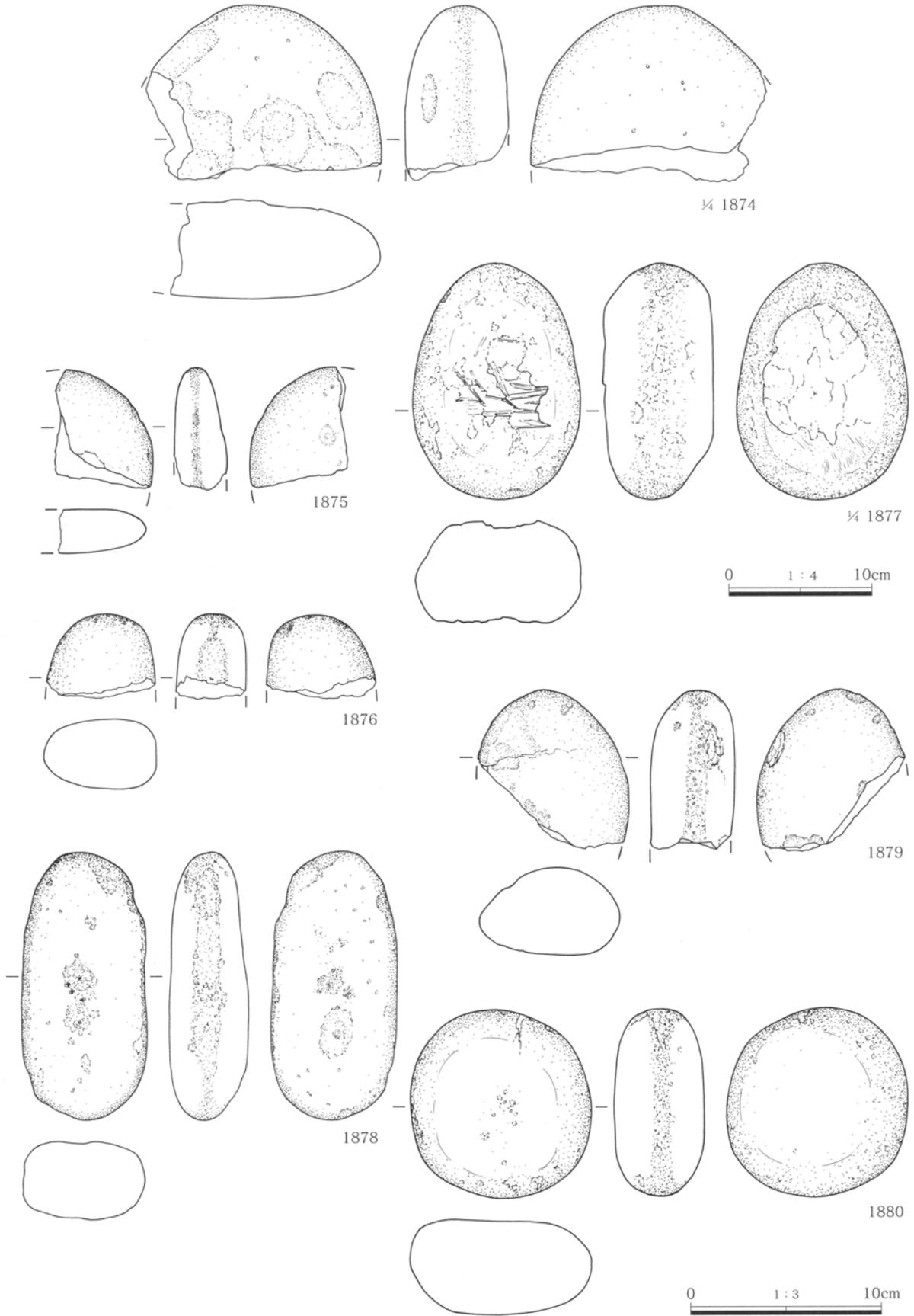
第263図 遺構外出土遺物 (58)



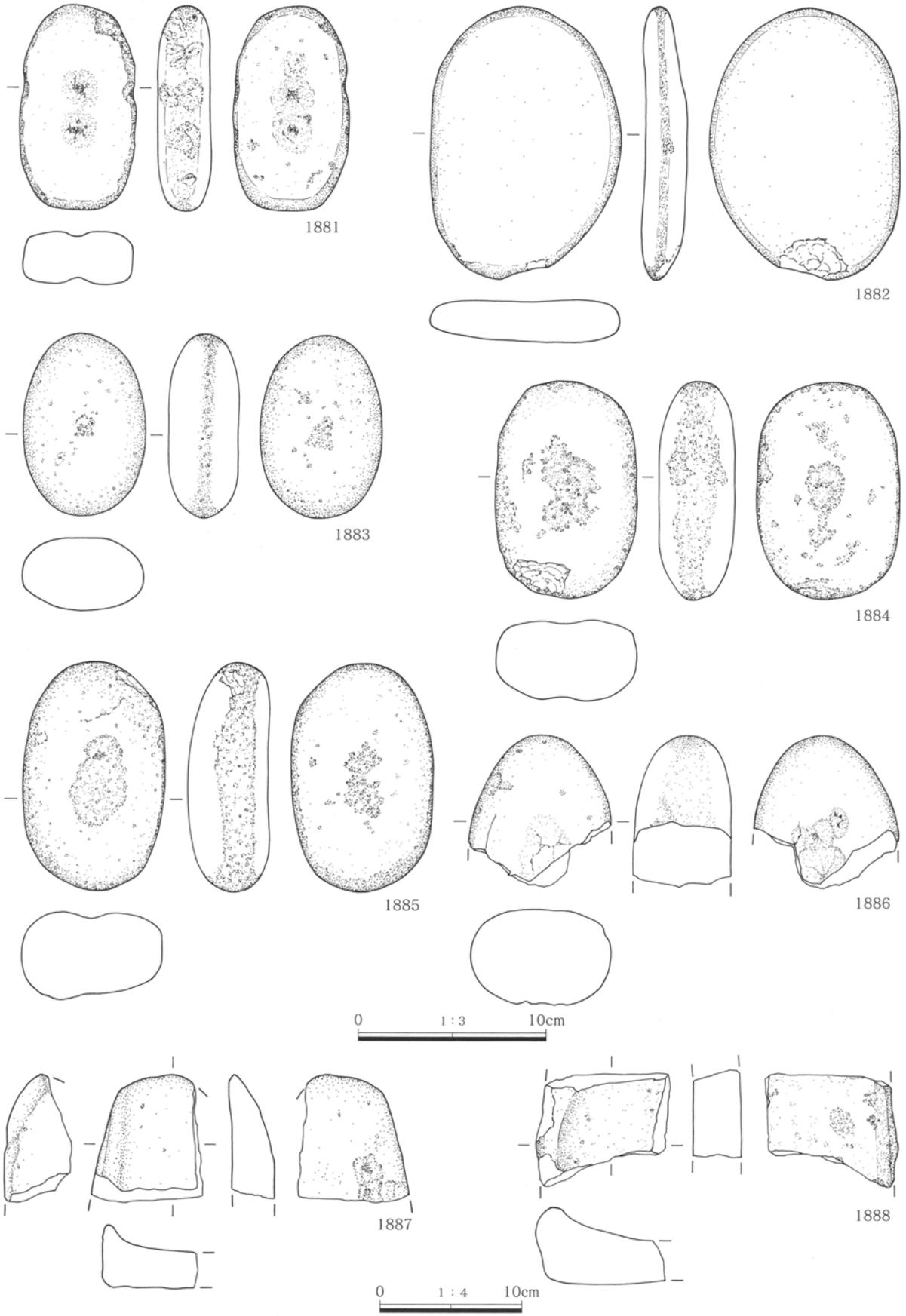
第264図 遺構外出土遺物 (59)



第265図 遺構外出土遺物 (60)



第266図 遺構外出土遺物 (61)



第267図 遺構外出土遺物 (62)



第268図 遺構外出土遺物 (63)

第4章 細谷合ノ谷遺跡

細谷合ノ谷遺物観察表

1区1号住居出土遺物観察表 \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第94図 P L.78	1	縄文土器 深鉢	1住No.2 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③黒(7.5YR2/1)	口縁部外傾。口縁部下に1条沈線が巡る。 縄文を施文。胎土に雲母粒を含む。	後期称名寺
第94図 P L.78	2	縄文土器 深鉢	1住No.3 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	頸部に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第94図 P L.78	3	縄文土器 深鉢	1住No.1・15 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	8の字貼付文、太く深い沈線で施文。	後期堀之内
第94図 P L.78	4	縄文土器 深鉢	1住P5埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第94図 P L.78	5	縄文土器 深鉢	1住P12埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第94図 P L.78	6	縄文土器 深鉢	1住P1埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第94図 P L.78	7	石器 磨石	1住No.6 完形	①77.0 ②67.5 ③59.0 ④465.2	平面形は楕円形。厚みがあり、球状となる。表面面、上 下縁、両側縁に磨痕。		粗粒輝石安山岩
第94図 P L.78	8	石器 磨・敲石	1住P12埋土 完形	①99.0 ②86.0 ③68.0 ④429.7	平面形は楕円形。厚みがある。裏面は平坦で、表面は丸味を 帯びる。表裏、上下面、両側面に磨痕。左下面に敲痕。		粗粒輝石安山岩

3区1号住居出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第96図 P L.78	1	土師器 坏	1住No.6・7、張 り出し部埋土 ほぼ完形	口径 14.8 底径 - 高さ 3.8	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	底部～体部外面篋削り。口縁部外面指押 え後撫で。内面撫で。	8世紀前半
第96図 P L.78	2	土師器 坏	1住No.2、貯蔵穴 埋土 口縁～底部3/4残	口径 13.0 底径 - 高さ 3.7	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	底部～体部外面篋削り。体部外面指押え。 口縁部外面～底部内面撫で。口縁部はほ ぼ直立気味に立ち上がる。	8世紀前半
第96図 P L.78	3	土師器 坏	1住埋土、竈埋土 口縁～底部1/3残	口径 13.6 底径 - 高さ 3.9	①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	底部～体部外面篋削り。口縁部やや外反 気味に立ち上がる。口縁部～底部内面撫 で。体部と口縁の境界に弱い稜線。	8世紀前半
第96図 P L.78	4	土師器 坏	1住埋土、竈埋土 口縁～底部1/3残	口径 14.0 底径 - 高さ 4.2	①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/4)	底部篋削り。口縁部ほぼ直立気味に立ち 上がる。口縁部～底部内面撫で。	8世紀前半
第96図 P L.78	5	須恵器 坏	1住No.3・5、貯 蔵穴埋土 完形	口径 14.8 底径 9.7 高さ 3.6	①粗砂粒中量 ②還元焰・良好 ③灰(7.5Y5/1)	右回転轆轤成形。底部回転系切り後、篋 調整。体部～口縁部は外傾し、直線的に 立ち上がる。	8世紀前半
第96図 P L.78	6	須恵器 坏	1住埋土、竈埋土 口縁部～底部1/2	口径 13.3 底径 10.4 高さ 3.1	①粗砂粒少量 ②還元焰・良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	轆轤右回転成形。右回転系切り後篋調整。 体部は外傾して直線的に立ち上がる。	8世紀初め～前半
第96図 P L.78	7	須恵器 蓋	1住No.1・5、貯 蔵穴埋土 2/3残	口径 15.9 摘み径 4.4 高さ 2.5	①細砂粒中量 ②還元焰・良好 ③灰(5Y6/1)	轆轤右回転成形。摘み貼付後、篋削り。	8世紀前半

3区2号住居出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第98図 P L.78	1	土師器 甕	2住埋土 口縁部片	口径 (21.0) 底径 - 高さ (5.4)	①細砂粒少量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	頸部直立気味で、口縁が外傾する。「コ」 の字状口縁。胴部横方向の篋削り。頸部 に胴部篋削り時の篋の当り。	9世紀中頃
第98図 P L.78	2	土師器 甕	2住No.5、掘方埋 土 胴下部～底部片	口径 - 底径 4.0 高さ 8.6	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	胴下部外傾し、やや丸味を帯びて立ち上 がる。胴部外面篋削り。胴部内面撫で。	9世紀中頃
第98図 P L.78	3	土師器 台付甕	2住埋土 台部片	口径 - 底径 9.4 高さ 2.5	①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	内外面撫で。	9世紀

遺物観察表

3区2号住居出土遺物観察表(2) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第98図 P L.78	4	須恵器 坏	2住No.5、掘方埋 土、埋土 底部～口縁部1/3	口径 (13.8) 底径 5.8 高さ 3.2	①細砂粒少量 ②酸化焰、軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	轆轤右回転成形。底部回転系切り。体部は強く外傾して立ち上がる。	9世紀中頃
第98図 P L.78	5	土師器 坏	2住埋土 底部片	口径 - 底径 - 高さ -	①細砂粒少量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	坏内面に墨書。文字は2文字で、「得□」で、2文字目は不明。	9世紀中頃～後半 墨書土器
第98図 P L.78	6	縄文土器 深鉢	2住No.1 底部片1/2	口径 - 底径 8.0 高さ -	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	底部最下端が張り、胴部は内側に入りながら立ち上がる。底部に網代痕。	後期加曾利B
第98図 P L.78	7	石器 紡錘車	2住No.4 完形	① 3.8 ② 3.9 ③ 1.4 ④ 2.6	表面は平坦。裏面は擦痕。ほぼ中央に径7～8mmの孔。		9世紀

3区3号住居出土遺物観察表 \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第100図 P L.78	1	縄文土器 深鉢	3住No.1 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部、口唇部内湾。横位に1条沈線が巡り区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第100図 P L.78	2	縄文土器 深鉢	3住炉埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/4)	斜位に指撫での痕跡。器面に凹凸。	後期
第100図 P L.78	3	石器 削器	3住No.2 完形	① 45 ② 54 ③ 11 ④ 15.06	横長の貝殻状剥片を素材とし、下端の一部に刃部加工を施している。		チャート
第100図	4	土製品 耳栓	22土埋土、3住P 6埋土 1/3残存	上面径 6.4 底面径 5.0 高さ 3.0	①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	上面の径が大きく、底面の径が小さい。小突起を起点に1条沈線が巡る。沈線の内側に連続して円形刺突文を施文。	後期 22土出土2と接合

3区4号住居出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第102図 P L.78	1	縄文土器 深鉢	4住No.44、炉埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。口縁部内湾。口唇部内側に肥厚し、張り出す。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第102図 P L.78	2	縄文土器 深鉢	4住P6埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部外傾。口唇部内側に肥厚。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第102図 P L.78	3	縄文土器 深鉢	4住P4埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黒褐(2.5Y3/1)	口唇部を欠損。口縁部やや内湾。小突起を欠損。波頂部下に円形刺突文。	後期堀之内
第102図 P L.78	4	縄文土器 深鉢	4住No.2、炉埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。やや太く深い沈線で区画。区画内にRL縄文を施文。	後期称名寺
第102図 P L.78	5	縄文土器 鉢	4住P6埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺

3区5号住居出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第104図 P L.79	1	縄文土器 深鉢	5住No.4 胴上部～口縁部	口径 (29.5) 底径 - 高さ (16.6)	①粗砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR7/8)	胴上部で括れ、口縁部外反して立ち上がる。やや細く深い沈線で区画。区画内に列点状の刺突文を施文。区画は剣先状文。	後期称名寺 2と同一個体の可能性。
第104図 P L.79	2	縄文土器 深鉢	5住No.4、炉No.3 胴中央部～口縁部	口径 (29.5) 底径 - 高さ (29.5)	①粗砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR7/8)	胴中央部は丸味を帯びて立ち上がり、胴上部でやや括れ、口縁部外反。やや細く深い沈線で区画。区画内に列点状の刺突文を施文。区画はJ字状文、剣先状文。	後期称名寺 1と同一個体の可能性。
第104図 P L.79	3	縄文土器 深鉢	5住炉No.5 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。表面摩滅し、剥離。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第104図 P L.79	4	縄文土器 深鉢	5住炉No.3 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③赤褐(5YR4/6)	口縁部外傾。口唇部内湾。細く深い沈線で区画。区画内LR縄文を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区5号住居出土遺物観察表(2) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第104図 P L.79	5	縄文土器 深鉢	5住No.4 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。区画内に列点状刺突文を施文。11・12・16と同一個体か。	後期称名寺
第104図 P L.79	6	縄文土器 深鉢	5住炉No.3 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黄灰(2.5Y4/1)	隆帯が1条懸垂する。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第104図 P L.79	7	縄文土器 深鉢	5住炉No.2 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第104図 P L.79	8	縄文土器 深鉢	5住炉No.2 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第105図 P L.79	9	縄文土器 深鉢	5住炉No.3・4 胴上部～中央部	口径 - 底径 - 高さ (21.5)	①粗砂粒中量 ②普通 ③明黄褐(10YR5/6)	胴中央部で丸味帯び最大径、胴上部で括れる。胴上部に4単位の橋状の把手がついたと推定。やや細く深い沈線が、左右斜位に施文し、格子目を描く。	後期 10・14・15・17・18と同一個体。
第105図 P L.80	10	縄文土器 深鉢	5住炉No.2・3・5 胴下部～胴上部	口径 - 底径 - 高さ (40.7)	①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR7/8)	胴下部～中央部は外傾し、直線的に立ち上がる。胴中央部で最大径で屈曲。直線的な細い沈線で施文。格子目状の区画。	後期 9・14・15・17・18と同一個体。
第105図 P L.79	11	縄文土器 深鉢	5住No.4、炉埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	表面摩滅。沈線による区画は不明瞭。列点状の刺突文を施文。5・12・16と同一個体か。	後期称名寺
第105図 P L.79	12	縄文土器 深鉢	5住炉No.4 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。区画内に列点状の刺突文を施文。5・11・16と同一個体か。	後期称名寺
第105図 P L.79	13	縄文土器 深鉢	5住炉No.3・4 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。	後期
第105図 P L.79	14	縄文土器 深鉢	5住炉No.2・3 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明赤褐(5YR5/6)	細く浅い沈線を施文。9・10・15・17・18と同一個体か。	後期
第106図 P L.80	15	縄文土器 深鉢	5住炉No.2・3・5 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③黄橙(10YR8/6)	表面やや摩滅。胴部やや外傾。9・10・14・17・18と同一個体か。	後期
第106図 P L.79	16	縄文土器 深鉢	5住炉No.3 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。5・11・12と同一個体か。	後期称名寺
第106図	17	縄文土器 深鉢	5住炉No.2・3・5 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	細く浅い沈線で縦位・斜位に施文し、交差する。9・10・14・15・18と同一個体か。	後期
第106図 P L.80	18	縄文土器 深鉢	5住炉No.2 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(7.5YR8/6)	表面やや摩滅。細く浅い沈線が縦位、斜位に施文し、交差する。9・10・14・15・17と同一個体か。	後期
第106図 P L.80	19	縄文土器 注口土器	5住炉No.2 口縁部・注口部		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(7.5YR8/6)	胴上部は内傾し、屈曲して口縁部は強く外側に開く。口唇部やや内湾。波状口縁で、波頂部から注口部上部に把手がつく。把手には円形刺突文が施文。下部の注口先端部を欠損。	後期堀之内
第106図 P L.80	20	縄文土器 注口土器	5住No.5 小型口縁部		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	口唇部欠損。口縁部内湾。注口部欠損。注口の孔の一部残。円形の貼付文に円形の刺突文。粘土の質が異なる。	後期堀之内
第106図 P L.80	21	縄文土器 深鉢	5住炉No.5 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(2.5YR7/6)	口縁部強く外傾する。口唇部内側に2条沈線が巡る。22と同一個体。	後期
第106図 P L.80	22	縄文土器 深鉢	5住炉No.5 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(2.5YR7/6)	口縁部強く外傾する。口唇部内側に2条沈線が巡る。21と同一個体。	後期
第107図 P L.80	23	石器 磨・敲石	5住炉No.1 完形	①109 ②100 ③56 ④910.6		平面形はやや不整形な円形。裏面は平坦で、表面はやや丸味を帯びる。表裏面、上下面、両側面に磨痕。上面から右側面にかけて剥落、敲痕。表面に煤付着。	粗粒輝石安山岩

3区6号住居出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第109図 P L.81	1	縄文土器 深鉢	6住P 1 No.1 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にR L縄文を施文。	後期称名寺

3区6号住居出土遺物観察表(2) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第109図 P L.81	2	縄文土器 深鉢	6住P7埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y6/1)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第109図 P L.81	3	縄文土器 深鉢	6住P4埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にRL 縄文を施文。	後期称名寺
第109図 P L.81	4	縄文土器 深鉢	6住P2埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第109図 P L.81	5	縄文土器 深鉢	6住P6埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第109図 P L.81	6	縄文土器 深鉢	6住P6埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明赤褐(5YR5/6)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文後、円形刺突文を列点状に施 文。	後期称名寺
第109図 P L.81	7	縄文土器 深鉢	6住埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文後、竹管状工具による円形の 刺突文を列点状に施文。	後期称名寺
第109図 P L.81	8	縄文土器 深鉢	6住炉No.7 胴上部~口縁部	口径 (41.5) 底径 - 高さ (18.7)	①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	胴上部でわずかに括れ、口縁部はやや外 反する。小突起が付き波状。波頂部下に 横位の8の字状文。沈線が1条横位に巡 る。横位沈線下に連続する刺突文で刻目 を施す。縦位、斜位に直線的な沈線を施 す。	後期堀之内
第109図 P L.81	9	縄文土器 深鉢	6住炉No.4 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや外反。口唇部内側に屈曲。頸 部に8の字状貼付文。	後期堀之内
第109図 P L.81	10	縄文土器 深鉢	6住炉No.8 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。	後期
第109図 P L.81	11	縄文土器 深鉢	6住炉No.8 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	やや細く浅い沈線が横位に巡る。	後期堀之内
第109図 P L.81	12	縄文土器 深鉢	6住炉埋土、P9 埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	破片上端割口に接合のための刻目。細く 浅い沈線が垂下。	後期堀之内
第109図 P L.81	13	縄文土器 深鉢	6住P3埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黄灰(2.5Y4/1)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第109図 P L.81	14	縄文土器 深鉢	6住埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明赤褐(5YR5/6)	地文にLR縄文を施文後、やや太く浅い 沈線で区画。	後期堀之内
第109図 P L.81	15	縄文土器 深鉢	6住P6埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にLR縄文を施文。	後期
第109図 P L.81	16	縄文土器 深鉢	6住P7埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	地文にLR縄文を施文。	後期
第109図 P L.81	17	縄文土器 深鉢	6住P7埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黄灰(2.5Y4/1)	地文にLR縄文を施文。	後期
第109図 P L.81	18	縄文土器 深鉢	6住埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	地文にLR縄文を施文。	後期
第109図 P L.81	19	石器 磨製石斧	6住炉埋土 刃部右半部	①(14.0) ②(23.0) ③(9.0) ④3.04	右隅は刃部に対しほぼ直角に曲がる。刃部は磨かれ鋭い刃 を作り出す。	蛇紋岩	

3区1号竪穴状遺構出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第110図 P L.81	1	須恵器 碗	埋土 ほぼ完形	口径 14.1 底径 7.6 高さ 5.5	①粗砂粒中量 ②還元焰・普通 ③黄灰(2.5Y6/1)	轆轤右回転成形。回転糸切り後、高台貼 付のための撫で。体部は丸味を帯びて立 ち上がる。口唇部外反。	9世紀
第110図 P L.81	2	土師器 台付甕	埋土 台部~胴下部	口径 - 底径 - 高さ (6.7)	①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	台部上半、胴下部のみ残。胴部外面篋削 り、内面篋撫で。台部内外面撫で。	9世紀

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区1号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第111図 P.L.81	1	縄文土器 深鉢	1土No.4 把手、口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。隆帯をリング状にして波頂部に貼付。	後期称名寺
第111図 P.L.81	2	縄文土器 深鉢	1土埋土 口縁部片		①細砂粒少量②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	波状口縁。波頂部を欠損。やや細い沈線で区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第111図 P.L.81	3	縄文土器 深鉢	1土埋土 口縁部片		①細砂粒中量②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第111図 P.L.81	4	縄文土器 深鉢	1土No.1・No.3 胴部片		①粗砂粒少量②良好 ③灰白(10YR8/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第111図 P.L.81	5	縄文土器 深鉢	1土埋土 胴部片		①細砂粒中量②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや細い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第111図 P.L.81	6	縄文土器 深鉢	1土埋土 胴部片		①細砂粒中量②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	やや細く、深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺

1区2号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第111図 P.L.81	1	縄文土器 深鉢	2土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第111図 P.L.81	2	縄文土器 深鉢	2土埋土 胴部片		①粗砂粒少量②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期

1区4号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第113図 P.L.81	1	縄文土器 深鉢	4土埋土 胴部片		①細砂粒中量②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	地文に無節LR縄文を施文。	中期
第113図 P.L.81	2	縄文土器 深鉢	4土埋土 胴部片		①細石粒中量②良好 ③明褐灰(7.5YR7/2)	細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺

1区5号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第114図 P.L.82	1	縄文土器 深鉢	5土埋土 口縁部片		①細砂粒少量②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部下に1条横位に沈線が巡る。	後期
第114図 P.L.82	2	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄(2.5Y7/2)	頸部に横位に1条隆帯が巡る。隆帯の一部を突起状に高くする。LR縄文を施文。	後期
第114図 P.L.82	3	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③橙(7.5YR6/6)	沈線でスベード状文を区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第114図 P.L.82	4	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①粗砂粒少量②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	曲線的な沈線で、楕円文か渦巻文を区画。区画内に縄文を充填。	後期称名寺
第114図 P.L.82	5	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	J字状文または渦巻文を沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第114図 P.L.82	6	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	楕円文、渦巻文を区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第114図 P.L.82	7	縄文土器 深鉢	5土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	波状口縁。波頂部に外面径12mm、内面径16mmの孔。	後期
第114図 P.L.82	8	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	垂下する沈線で区画。区画交互にLR縄文を充填と無文。	後期
第114図 P.L.82	9	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	垂下する沈線で区画。区画内をLR縄文を充填と無文。	後期
第114図 P.L.82	10	縄文土器 深鉢	5土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(2.5YR6/6)	わずかに沈線が確認。沈線で区画。区画外にLR縄文を施文。	後期
第114図 P.L.82	11	縄文土器 深鉢	5土No.1 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	波状口縁。波頂部に突起。やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内

## 1区6号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第114図 P L.82	1	縄文土器 深鉢	6土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	L R縄文を施文。	後期
第114図 P L.82	2	縄文土器 深鉢	6土埋土 胴部片		①細砂粒少量②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	2本1組の沈線で区画。区画内外とも無文。	後期堀之内
第114図 P L.82	3	縄文土器 深鉢	6土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③灰褐(7.5YR4/2)	L R縄文を施文後、頸部に横位の沈線、頸部から胴部沈線で区画。	後期堀之内
第114図 P L.82	4	縄文土器 深鉢	6土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴部片で丸味を帯びる。横位に沈線、沈線上位に櫛歯状工具による条線を縦位に施文。	後期

## 1区7号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第115図 P L.82	1	縄文土器 深鉢	7土埋土 口縁部片		①細砂粒中量②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口唇部内側を欠損。L R縄文を施文後、沈線で横位の楕円区画。区画内を磨消。	中期
第115図 P L.82	2	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第115図 P L.82	3	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	太く深い沈線で区画。区画内にR L縄文を充填。	後期称名寺
第115図 P L.82	4	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細い隆帯で区画。隆帯にそって沈線。区画内に縄文を施文。	後期
第115図 P L.82	5	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	斜位に指撫での痕跡。	後期
第115図 P L.82	6	縄文土器 深鉢	7土埋土 口縁部片		①細砂粒多量 ②軟質 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	波状口縁。R L縄文を施文後、細い沈線を施文。	後期
第115図 P L.82	7	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	無節R L縄文を施文。	後期
第115図 P L.82	8	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	R L縄文を施文。	後期
第115図 P L.82	9	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①細砂粒中量②軟質 ③灰黄褐(10YR5/2)	R L縄文を施文後、沈線で区画。区画内を磨消。	後期
第115図 P L.82	10	縄文土器 深鉢	7土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	平口縁。	時期不明

## 1区8号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第115図 P L.82	1	縄文土器 深鉢	8土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	縦方向に微隆起帯を施文後、R L縄文を施文。	中期加曾利E
第115図 P L.82	2	縄文土器 深鉢	8土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	沈線で区画。区画内にL R縄文を施文と無文。	後期称名寺
第115図 P L.82	3	縄文土器 深鉢	8土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗赤褐(5YR3/3)	沈線で区画。L R縄文を施文と無文。補修孔残半分。	後期称名寺
第115図 P L.82	4	縄文土器 深鉢	8土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③明赤褐(2.5YR5/8)	波状口縁。沈線で区画。区画内にL R縄文を施文と無文。1区8土-5と11土-5と同一個体か。	後期称名寺
第115図 P L.82	5	縄文土器 深鉢	8土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③明赤褐(5YR5/6)	沈線で区画。区画内にL R縄文を施文と無文。1区8土-4、11土-5と同一個体か。	後期称名寺
第115図 P L.82	6	縄文土器 深鉢	8土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(5YR7/4)	沈線で区画。	後期称名寺
第115図 P L.82	7	縄文土器 深鉢	8土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/3)	口縁に突起を有す。沈線で区画。区画内にL Rを縄文を施文。	後期堀之内
第115図 P L.82	8	縄文土器 深鉢	8土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	沈線で区画。区画内に縄文を施文と無文。	後期堀之内
第115図 P L.82	9	縄文土器 深鉢	8土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	L R縄文を施文。	後期

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区9号土坑出土遺物観察表 \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第116図 P L.82	1	縄文土器 深鉢	9土No.29 把手		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	橋状把手。外面にRL縄文を施文。	中期加曾利E
第116図 P L.82	2	縄文土器 深鉢	9土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③明黄褐(10YR7/6)	口唇部を欠損。口縁部下に微隆起帯1条 横位に巡る。地文にRL縄文を施文。	中期加曾利E
第116図 P L.82	3	縄文土器 深鉢	9土No.13・17 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。 区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第116図 P L.82	4	縄文土器 深鉢	9土No.40 把手		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	波状口縁で波頂部に把手。波頂部から1 条隆帯が懸垂。やや細く深い沈線で区画。 区画内に円形刺突文を施文。	後期称名寺
第116図 P L.82	5	縄文土器 深鉢	9土No.41 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。波頂部に小突起。小突起を起 点に懸垂する隆帯1条。隆帯上に円形刺 突文。やや太い沈線で区画。区画内にL R縄文と円形刺突文を充填。	後期称名寺
第116図 P L.82	6	縄文土器 深鉢	9土No.27 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。 区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第116図 P L.82	7	縄文土器 深鉢	9土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。口縁部内湾。やや太く、深い 沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第116図 P L.82	8	縄文土器 深鉢	9土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	口縁部わずかに内湾。LR縄文を施文。	後期称名寺
第116図 P L.82	9	縄文土器 深鉢	9土No.7 胴部片		①粗砂粒多量 ②良好 ③褐灰(5YR4/1)	太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文 を充填。	後期称名寺
第116図 P L.82	10	縄文土器 深鉢	9土No.19 胴部片		①細砂粒中量②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にRL 縄文を充填。	後期称名寺
第116図 P L.83	11	縄文土器 深鉢	9土No.37 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰白(2.5Y8/2)	細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文 を充填。	後期称名寺
第116図 P L.82	12	縄文土器 深鉢	9土No.4 胴部片		①細砂粒中量②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太い沈線で区画。区画内にLR縄文 を充填。	後期称名寺
第116図 P L.83	13	縄文土器 深鉢	9土No.39 胴部片		①細砂粒少量②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第116図 P L.82	14	縄文土器 深鉢	9土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文後、沈線を施文。	後期堀之内
第116図 P L.83	15	縄文土器 深鉢	9土No.37 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	口縁部外傾する。	後期
第116図 P L.83	16	縄文土器 深鉢	9土No.37 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文にLR縄文を施文。	後期
第116図 P L.83	17	縄文土器 深鉢	9土No.24 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰白(2.5Y8/2)	地文に無節LR縄文を施文。	後期
第116図 P L.83	18	縄文土器 深鉢	9土No.36 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文に無節LR縄文を施文。	後期
第116図 P L.83	19	縄文土器 深鉢	9土No.20 底部片	口径 底径 高さ — 5.4 (3.0)	①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	内面黒色。外面無文。	後期
第116図 P L.83	20	縄文土器 深鉢	9土No.14、 18土No.11 底部片	口径 底径 高さ — (7.0)	①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴下端部はほぼ垂直に、外傾して立ち上 がる。	後期
第116図 P L.83	21	縄文土器 深鉢	9土埋土、 9土No.21 底部片	口径 底径 高さ — 6.6 (5.3)	①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	胴部下部にわずかに沈線で区画。他は無 文。	後期
第116図 P L.83	22	石器 打製石斧	9土埋土 基部	①(49) ② 48 ③ 18 ④ 41.4	表裏面ともに下端部から刃部加工を施している。打製石 斧の刃部破損品であろう。	珪質頁岩	

## 1区10号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第113図 P.L.83	1	縄文土器 深鉢	10土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②軟質 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	沈線が1条懸垂する。	中期加曾利E
第113図 P.L.83	2	縄文土器 深鉢	10埋土 胴部片		①細砂粒中量②普通 ③橙(5YR6/6)	微隆起帯が曲線的に1条。∩字状文か。	中期加曾利E

## 1区11号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第117図 P.L.83	1	縄文土器 深鉢	11土No.4 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁直下、横位に微隆起帯2条が巡る。 2条の垂下する微隆起帯。LR縄文を施文。	中期加曾利E
第117図 P.L.83	2	縄文土器 深鉢	11土No.3・ 11土埋土 胴上部	口径 - 底径 - 高さ (12.7)	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR7/2)	楕円形の橋状把手。上部の把手接続部から横位に微隆起帯が、下部の接続部は円形状に横位微隆起帯に続く。地文にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第117図 P.L.83	3	縄文土器 深鉢	No.2 胴部片・把手		①粗砂粒中量 ②普通 ③明赤褐(5YR5/6)	隅丸長方形の把手。把手下部を欠損。	中期加曾利E
第117図 P.L.83	4	縄文土器 鉢	No.14 把手		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	胴上部に付く橋状把手。把手上部を欠損。 把手接続部にRL縄文を施文。	中期加曾利E
第117図 P.L.83	5	縄文土器 深鉢	11土No.12 口縁部片		①細砂粒 ②良好 ③明赤褐(5YR5/6)	波状口縁。沈線で区画。区画内にLR縄文を施文と無文。1区8土-4・5と同一個体か。	後期称名寺
第117図 P.L.83	6	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第117図 P.L.83	7	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にRL縄文を施文。	後期称名寺
第117図 P.L.83	8	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第117図 P.L.83	9	縄文土器 深鉢	11土No.18 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	沈線で区画。区画内に縄文を施文。縦方向に1条の隆帯貼付。隆帯上に列点状の刺突。	後期称名寺
第117図 P.L.83	10	縄文土器 深鉢	11土No.16 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第117図 P.L.83	11	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(7.5YR5/1)	6+α条の櫛歯条工具による条線を施文。	後期
第117図 P.L.83	12	縄文土器 深鉢	11土No.20 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③浅黄橙(10YR8/4)	沈線で区画後隆帯貼付。貼付後、棒状工具による刺突。	後期
第117図 P.L.83	13	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒多量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にRL縄文を施文。	後期堀之内
第117図 P.L.83	14	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③褐(7.5YR4/3)	LR縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第117図 P.L.83	15	縄文土器 深鉢	11土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	無文。平口縁。	後期

## 1区12号土坑出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第118図 P.L.83	1	縄文土器 深鉢	No.2・12土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	平口縁。口縁部下に横位に1条沈線。沈線下にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第118図 P.L.83	2	縄文土器 深鉢	12土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	平口縁。口縁部下に横位に1条の微隆起帯。	中期加曾利E
第118図 P.L.83	3	縄文土器 深鉢	12土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	波状口縁。口縁下に横位隆帯。LR縄文を施文。	中期加曾利E
第118図 P.L.83	4	縄文土器 深鉢	12土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(5YR7/4)	波状口縁。口縁下2条の微隆起帯。区画内を竹管状の円形刺突を充填する。微隆起帯下部はLR縄文を施文。	中期加曾利E

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区12号土坑出土遺物観察表(2) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第118図 P.L.83	5	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	微隆起帯が垂下し、区画する。区画外にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第118図 P.L.83	6	縄文土器 深鉢	12土No.5 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	沈線で渦巻文を区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第118図 P.L.83	7	縄文土器 深鉢	12土No.20 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	J字状文、渦巻文を沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第118図 P.L.83	8	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	2本の沈線で渦巻文を区画。	後期称名寺
第118図 P.L.83	9	縄文土器 深鉢	12土No.26 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	沈線で渦巻文を区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第118図 P.L.83	10	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	沈線でJ字状文を区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第118図 P.L.83	11	縄文土器 注口土器	12土埋土 口縁部(注口部)		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	体部はそろばん玉型。波状口縁で波頂部から体部の屈曲部に8の字状の把手。8の字状の下の円形部が注口となる。	後期堀之内
第118図 P.L.83	12	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	横位の平行沈線で区画後、R L縄文を施文。交互に磨消。	後期堀之内
第118図 P.L.83	13	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰褐(7.5YR4/2)	上下2つの円形刺突文を起点に垂下する沈線で区画。	後期
第118図 P.L.83	14	縄文土器 深鉢	12土No.3 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	破片上部にL R縄文を施文。他は無文。	後期
第118図 P.L.84	15	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	L R縄文を施文。	後期
第118図 P.L.84	16	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR4/3)	L R縄文を施文。	後期
第119図 P.L.84	17	縄文土器 深鉢	12土No.1 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	L R縄文を施文。下部は無文。	後期
第119図 P.L.84	18	縄文土器 深鉢	12土No.22 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	L R縄文を施文。	後期
第119図 P.L.84	19	縄文土器 鉢	12土埋土 底部片	口径 - 底径 6.5 高さ (4.1)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	胴部はやや丸味を帯び、強く外傾して立ち上がる。	後期
第119図 P.L.84	20	縄文土器 深鉢	11土No.6・10、 12土No.6・33・ 埋土 胴部~底部	口径 - 底径 8.4 高さ (12.6)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴部外傾して立ち上がる。L R縄文を施文。施文部分がわずかに残る。	後期
第119図 P.L.84	21	石器 削器	12土埋土 ほぼ成形	① 77 ② 84 ③ 11 ④ 93.4	大形の川原石の剥片を素材とし、半月形の側縁部に刃部加工を施している。部分的に使用による磨耗が認められる。	細粒輝石安山岩	
第119図 P.L.84	22	石器 砥石	12土No.4 上半部	①(107) ②(107) ③ (57) ④ 797.6	平面形は隅丸長方形。横断面三角形。表裏面、上面、右側面に磨痕。右側面に溝状の磨痕。左側面は剥離。右側面を上として使用。	砂岩	

1区13号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第119図 P.L.84	1	縄文土器 深鉢	13土No.1 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	縦位の平行沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を充填。	後期称名寺

1区14号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第114図 P.L.84	1	縄文土器 深鉢	14土No.1 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にR L縄文を施文。	後期堀之内
第114図 P.L.84	2	縄文土器 深鉢	14土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	頸部の屈曲が強い。沈線で円形文あるいは渦巻文を区画。	後期堀之内

1区15号土坑出土遺物観察表 \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第120図 P.L.84	1	縄文土器 深鉢	15土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	横位に微隆起。微隆起上に三角形の突起。微隆起、突起下にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第120図 P.L.84	2	縄文土器 深鉢	15土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR7/6)	隆帯が1条垂下し、その隆帯の1端に沈線が施される。R L縄文を施文。	中期加曾利E
第120図 P.L.84	3	縄文土器 深鉢	15土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(7.5YR8/3)	沈線で区画。	後期称名寺
第120図 P.L.84	4	縄文土器 深鉢	15土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰白(10YR8/1)	沈線で区画。	後期称名寺
第120図 P.L.84	5	縄文土器 深鉢	15土No.4 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	ゆるい波状口縁。波頂部に8の字貼付。上下1対の孔。円錐状に刺突。	後期堀之内
第120図 P.L.84	6	縄文土器 深鉢	15土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③明黄褐(10YR7/6)	粗製土器。表面に指撫での痕跡で、凹凸。裏面は平坦に整形される。	後期
第120図 P.L.84	7	縄文土器 鉢	15土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	胴部にL R縄文を施文後、頸部に2条横位沈線に連結して渦巻文。	後期堀之内
第120図 P.L.84	8	石器 打製石斧	15土No.2 刃部	①(87) ②69 ③26 ④174.9	平面形は分銅形。両側縁が浅く抉れる。抉れ部から基部を欠損。表面に自然面を残す。左側縁抉れ部に着柄時の紐による擦痕。表面刃部に使用による摩滅。表裏面刃部に使用による擦痕がみられる。	ホルンフェルス	
第120図 P.L.84	9	石器 不明石製品	15土埋土 上半部	①(67.0) ②(54.0) ③(17.0) ④23.8	平面形は台形状か。両側面が下方に広がる。表裏面上部に径5~7mmの孔が貫通。表裏面、上面、両側面に磨痕。垂飾の可能性。	軽石	

1区16号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第121図 P.L.84	1	縄文土器 深鉢	16土埋土 口縁部~胴下部	口径 - 底径 - 高さ (12.8)	①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	胴~口縁部は外側に開き、やや内湾して立ち上がる。内面の剥離が激しい。口唇部摩滅。胴上部~中央部外面に斜位に指撫で。口縁部内面に斜位に指撫で。	後期

1区17号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第121図 P.L.84	1	縄文土器 深鉢	17土No.5 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部下に横位に平行沈線。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第121図 P.L.84	2	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	垂下する沈線で区画。区画内にR L縄文を充填。	後期称名寺
第121図 P.L.84	3	縄文土器 深鉢	17土No.8 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/4)	曲線的な沈線と直線的な沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期堀之内
第121図 P.L.84	4	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	横位に隆帯を貼付。隆帯にそって2条の沈線。隆帯に刻目。	後期
第121図 P.L.84	5	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	L R縄文を施文。	後期
第121図 P.L.84	6	縄文土器 深鉢	17土No.6 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(7.5YR8/4)	L R縄文を施文。胎土に径5mm程の小石を含む。	後期
第121図 P.L.84	7	縄文土器 深鉢	17土No.7 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	底部近くの胴部片のためかL R縄文を施文。	後期
第121図 P.L.84	8	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	L R縄文を施文。	後期
第121図 P.L.84	9	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	円形の貼付文の中央部に円形の刺突文を施文。	後期

1区18号土坑出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第122図 P.L.85	1	縄文土器 深鉢	18土No.3 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区18号土坑出土遺物観察表(2)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第122図 P L.85	2	縄文土器 深鉢	18土No.9 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	垂下する沈線で区画。	後期
第122図 P L.85	3	縄文土器 深鉢	18土No.10 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	地文にL R縄文を施文。	後期
第122図 P L.85	4	縄文土器 深鉢	18土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にL R縄文を施文。	後期
第122図 P L.85	5	縄文土器 深鉢	18土No.8 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にR L縄文を施文。	後期
第122図 P L.85	6	縄文土器 深鉢	18土No.11 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/4)	地文にL R縄文を施文。	後期

1区19号土坑出土遺物観察表 \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第122図 P L.85	1	縄文土器 深鉢	19土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部下に横位沈線が巡り、縦位方向に沈線で区画される。	後期称名寺
第122図 P L.85	2	縄文土器 深鉢	19土No.11 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部下横位に1条沈線。	後期称名寺
第122図 P L.85	3	縄文土器 深鉢	19土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	平行沈線でJ字状文あるいは渦巻文を区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第122図 P L.85	4	縄文土器 深鉢	19土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	曲線的な沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第122図 P L.85	5	縄文土器 深鉢	19土No.6 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	垂下する沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を充填。	後期称名寺
第122図 P L.85	6	石器 打製石斧	19土No.1 抉れ部から刃部	① (109) ② 95 ③ 29 ④ 277.3		平面形は分銅形で、両側縁が強く挟れる。挟れ部から基部を欠損。刃部に最大巾。両側縁から刃部にかけて調整剥離を施す。	ホルンフェルス

1区20号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第123図 P L.85	1	縄文土器 深鉢	20土No.14 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	L R縄文を施文。	後期
第123図 P L.85	2	縄文土器 深鉢	20土No.4 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	L R縄文を施文。	後期
第123図 P L.85	3	縄文土器 深鉢	20土No.11・12 20土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	隆帯が垂下、隆帯上に刻目。沈線でJ字状あるいは渦巻文を区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第123図 P L.85	4	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画され、区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第123図 P L.85	5	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線でJ字状文を区画。	後期称名寺
第123図 P L.85	6	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	平行沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第123図 P L.85	7	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(7.5YR8/3)	沈線で区画。	後期称名寺
第123図 P L.85	8	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	垂下する隆帯と沈線で区画。	後期称名寺
第123図 P L.85	9	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	弧状の沈線。	後期
第123図 P L.85	10	縄文土器 蓋	20土No.19 1/4		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	約1/4の残存。表面中央に摘みを貼付。	後期
第123図 P L.85	11	縄文土器 深鉢	20土No.3 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	横位に隆帯貼付。隆帯貼付後L R縄文を施文。	後期
第123図 P L.85	12	縄文土器 深鉢	57ピット 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。波頂部下に8の字状貼付文、深い円形刺突文、細く深い沈線を施文。	後期堀之内

## 1区21号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第124図 P L.85	1	縄文土器 深鉢	21土No.1 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	沈線でJ字状文、剣先状文を区画。	後期称名寺

## 1区24号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第124図 P L.85	1	縄文土器 深鉢	24土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部内湾。口唇部内側に突き出る。横位の沈線。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第124図 P L.85	2	縄文土器 深鉢	24土埋土、750-930G、750-935G 底部	口径 - 底径 12.5 高さ (9.3)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。剥離が激しい。胴部は丸味を帯びて外傾して立ち上がる。	後期

## 1区25号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第125図 P L.85	1	縄文土器 深鉢	25土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	平口縁。外面に横位の指撫での痕跡。内面は平坦に調整される。	後期堀之内
第125図 P L.85	2	縄文土器 深鉢	25土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	8の字状の貼付文。口唇部外面に横位に1条の沈線が巡る。	後期堀之内
第125図 P L.85	3	縄文土器 深鉢	25土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。波頂部に小突起。小突起から隆帯垂下。隆帯に刺突文。	後期

## 1区26号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第126図 P L.85	1	縄文土器 深鉢	26土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部下横位に1条の沈線が巡る。LR縄文を施文。	中期加曾利E
第126図 P L.85	2	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第126図 P L.85	3	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	沈線で渦巻文、J字状文を区画。区画内にRL縄文を充填。隆帯1条垂下。隆帯に刻目。	後期称名寺
第126図 P L.85	4	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR5/4)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第126図 P L.85	5	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや深く深い沈線で区画。区画内に刺突文。	後期称名寺
第126図 P L.85	6	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	2本1組の沈線で区画。区画内外とも無文。	後期堀之内
第126図 P L.85	7	縄文土器 鉢	26土埋土 底部～胴上部	口径 - 底径 10.3 高さ (18.4)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	底部から胴上部は強く外傾し、直線的に立ち上がる。胴上部で内側に屈曲する。胴上部に沈線で区画。区画内に縄文を施文。	後期
第126図 P L.86	8	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線が垂下し、文様を区画。地文は無文。	後期堀之内
第126図 P L.85	9	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	幅が狭く、断面V字形の細い沈線で区画。区画内外とも無文。	後期堀之内
第126図 P L.85	10	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	2条の沈線で区画。区画外LR縄文を施文。	後期堀之内
第126図 P L.85	11	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	LR縄文を施文後、1条の隆帯、隆帯上に刻目。隆帯の両側に沈線を施文。蛇行沈線が垂下。	後期堀之内
第126図 P L.85	12	縄文土器 深鉢	26土埋土		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	RL縄文を施文後、沈線で渦巻文を区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区27号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第126図 P L.86	1	縄文土器 深鉢	27土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	微隆起でU字あるいはV字文を区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第126図 P L.86	2	縄文土器 深鉢	27土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部下横位に1条の沈線文。4条1単位の櫛歯状工具によるX字状文と推定。	後期
第126図 P L.86	3	縄文土器 深鉢	27土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	頸部で「く」の字状に屈曲すると推定される。口縁は直線的に外傾する。沈線で渦巻文を区画。	後期堀之内
第126図 P L.86	4	縄文土器 深鉢	27土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/4)	波状口縁。「く」の字状に頸部で屈曲。頸部に1条横位沈線が巡る。	後期堀之内
第126図 P L.86	5	縄文土器 深鉢	27土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	4条又は5条1単位の櫛歯状工具による沈線でX字状の文様を区画。	後期
第126図 P L.86	6	縄文土器 深鉢	27土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR7/6)	LR縄文を施文。	後期
第126図 P L.86	7	縄文土器 注口土器	27土埋土 注口部		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	注口部上部先端に把手。細く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内

1区28号土坑出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第127図 P L.86	1	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	LR縄文を施文。	中期加曾利E
第127図 P L.86	2	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	縦位の微隆起帯2条で区画。区画外にRL縄文を施文。	中期加曾利E
第127図 P L.86	3	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第127図 P L.86	4	縄文土器 深鉢	28土 口縁部～胴上部	口径 (34.0) 底径 - 高さ (14.1)	①細砂粒多量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部外傾。やや深く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第127図 P L.86	5	縄文土器 深鉢	28土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。	後期称名寺
第127図 P L.86	6	縄文土器 深鉢	28土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	横位に平行沈線が巡る。	後期称名寺
第127図 P L.86	7	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(7.5YR4/1)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。縄文充填後円形刺突文を施文。	後期称名寺
第127図 P L.86	8	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で渦巻文を区画。	後期称名寺
第127図 P L.86	9	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	沈線で縦位に区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第127図 P L.86	10	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画内にRL縄文を充填。	後期称名寺
第127図 P L.86	11	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第127図 P L.86	12	縄文土器 深鉢	28土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	波状口縁。口唇部がやや内側に張り出す。沈線で区画。	後期堀之内
第127図 P L.86	13	縄文土器 鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR4/2)	頸部に横位の平行沈線。平行沈線の下位に渦巻文を区画。	後期堀之内
第127図 P L.86	14	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y5/1)	やや曲線的な沈線で文様を区画。	後期堀之内
第127図 P L.86	15	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	二重の隆起帯で円形文を区画。	後期
第127図 P L.86	16	縄文土器 深鉢	28土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	縦位に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第127図 P L.86	17	縄文土器 深鉢	28土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部下に横位に1条沈線が巡る。櫛歯状工具による条線1単位を縦位に施文。	後期堀之内
第127図 P L.86	18	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	沈線で縦位に区画。区画内に櫛歯状工具による条線を充填。	後期堀之内

## 1区28号土坑出土遺物観察表(2)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第127図 P L.86	19	縄文土器 深鉢	28土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	櫛歯状工具による9条1単位の条線を縦位に施文。	後期堀之内
第127図 P L.86	20	縄文土器 深鉢	28土埋土 底部片	口径 - 底径 (3.3) 高さ (6.0)	①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	胴下部は外傾し、直線的に立ち上がる。	後期
第127図 P L.86	21	縄文土器 深鉢	23土埋土 底部片	口径 - 底径 (6.5) 高さ (6.5)	①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/4)	やや大きめの底部。胴下部はやや広がり気味に立ち上がる。	不明

## 1区33号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第128図 P L.86	1	縄文土器 深鉢	33土埋土・750- 935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	口縁部下に横位の微隆起帯が1条巡る。微隆起帯下にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第128図 P L.86	2	縄文土器 深鉢	33土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。口縁部内湾。口縁部下2条の微隆起帯。内側に円形刺突文が2列。	中期加曾利E
第128図 P L.86	3	縄文土器 深鉢	33土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺

## 1区35号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第129図 P L.87	1	縄文土器 深鉢	35土埋土 口縁部～胴上部	口径 39.5 底径 - 高さ (24.5)	①粗砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや外反。胴上部でやや抉れ、胴中央～下部でやや膨らむ。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺

## 1区37号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第130図 P L.87	1	縄文土器 深鉢	37土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部下1条の横位の微隆起帯。連結して∩字形の微隆起帯と推定。	中期加曾利E
第130図 P L.87	2	縄文土器 深鉢	37土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	微隆起帯で∩字形の一部と推定。	中期加曾利E
第130図 P L.87	3	縄文土器 深鉢	37土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③黄灰(2.5Y4/1)	垂下する沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E

## 1区42号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第131図 P L.87	1	縄文土器 注口土器	42土埋土 口縁部～胴中央部	口径 22.0 底径 - 高さ (21.7)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴中央から上部は丸味を帯び内湾。胴上部で屈曲し、口縁部は外側に開き、口唇部やや内湾。4単位の波状口縁と推定。胴上部に横位隆帯を施文。波頂部から胴上部隆帯に8の字状の把手。胴部は櫛歯状工具による条線を縦位に施文。	後期堀之内
第131図 P L.87	2	縄文土器 深鉢	42土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	沈線で区画。	後期
第131図 P L.87	3	縄文土器 深鉢	42土埋土 底部片	口径 - 底径 8.3 高さ (2.6)	①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴下部は外傾して立ち上がる。	後期

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区46号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第132図 P L.87	1	土師器 甕	46土埋土 口縁部～胴部片	口径 14.2 底径 - 高さ 14.3	①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	胴上部に最大径。口縁部～胴部外面に木口状工具による撫で。	5世紀前半
第132図 P L.87	2	土師器 器台	46土埋土 器受部	口径 7.0 底径 - 高さ 2.1	①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	外面木口状工具による撫で。内面撫で。	5世紀前半
第132図 P L.87	3	縄文土器 深鉢	46土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第132図 P L.87	4	縄文土器 深鉢	46土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/4)	横位に1条沈線が巡る。地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第132図 P L.87	5	縄文土器 深鉢	46土埋土 口縁部～同上部	口径 (41.0) 底径 - 高さ (18.2)	①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴上部で括れ、口縁部は外反する。口唇部に円形押圧文が3個連なる。左側は太く深い沈線、右側は太く浅く不明瞭な沈線が巡る。地文にLR縄文を施文後、細く深い沈線を施文。	後期堀之内

1区48号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第131図 P L.87	1	縄文土器 深鉢	48土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	口唇部が内側に張り出す。沈線で区画。	後期堀之内

1区50号土坑出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第134図 P L.87	1	縄文土器 深鉢	50土No.1、埋土 口縁部～胴下部	口径 23.2 底径 - 高さ (26.6)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙 (10YR7/4)	4単位の波状口縁。波頂部に把手。1単位波頂部を欠損。1対の把手は粘土紐を編込んだ半円形の把手。径12mm程の孔。他は王冠状把手。キャリパー形で口縁部に最大径。波頂部より隆帯が懸垂。隆帯上に刻目。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第134図 P L.87	2	縄文土器 深鉢	50土No.2 胴部～底部	口径 - 底径 6.5 高さ (10.5)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。剥離。胴下部は丸味を帯びて立ち上がる。やや細く浅い沈線で区画。区画内にRL縄文を施文。	中期加曾利E
第134図 P L.88	3	縄文土器 深鉢	50土No.1・No.3、 埋土 口縁部～胴下部	口径 25.5 底径 - 高さ (26.2)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴部はやや丸味を帯び、胴上部でやや括れる。口縁部は外傾して立ち上がる。口縁部にやや太く浅い沈線が1条巡る。地文にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第134図 P L.87	4	縄文土器 深鉢	50土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR4/3)	口縁下横位1条の沈線が巡る。LR縄文を施文。口唇部が三角形で内側に突き出る。	中期加曾利E
第134図 P L.87	5	縄文土器 深鉢	50土No.1、埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③オリーブ灰 (2.5GY6/1)	微隆起帯が1条垂下する。微隆起帯貼付前にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第134図 P L.88	6	縄文土器 深鉢	50土No.1、埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第134図 P L.87	7	縄文土器 深鉢	50土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	沈線で区画。区画内にRL縄文を充填。	後期称名寺
第134図 P L.88	8	縄文土器 深鉢	50土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	沈線で渦巻文を区画。区画内の一部にLR縄文を充填。	後期称名寺
第134図 P L.87	9	縄文土器 深鉢	50土No.1、埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第134図 P L.88	10	縄文土器 鉢	50土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y4/2)	沈線で渦巻文を区画。区画内を交互にLR縄文を充填と無文。	後期称名寺
第134図 P L.88	11	縄文土器 深鉢	50土No.3 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文。	後期

1区50号土坑出土遺物観察表(2)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第134図 P L.88	12	縄文土器 深鉢	50土No.1・3、埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	地文にLR縄文を施文。	後期
第134図 P L.88	13	縄文土器 深鉢	50土No.3、埋土 胴部～底部	口径 - 底径 6.8 高さ (13.1)	①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄(2.5Y6/2)	表面摩滅。剥離。胴部はやや丸味を帯び外傾して立ち上がる。内外面とも縦位の磨き。	後期
第134図 P L.88	14	縄文土器 深鉢	50土No.3、埋土 胴～底部	口径 - 底径 7.0 高さ -	①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	内外面とも丁寧な磨き。	後期
第134図 P L.88	15	縄文土器 深鉢	50土No.1・2・3 胴下部～底部	口径 - 底径 6.6 高さ 7.4	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴下部はほぼ垂直に、やや丸味を帯び外傾して立ち上がる。	後期

1区52号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第135図 P L.88	1	縄文土器 注口土器	4埋甕埋土 755-930G 頸部～底部4/5	口径 - 底径 6.5 高さ (14.8)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	表面摩滅。剥離。口縁部と注口部を欠損。隆帯を施文。	後期称名寺

1区55号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第131図 P L.88	1	縄文土器 深鉢	55土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/4)	波状口縁。口縁部内湾。波頂部にリング状の隆帯を貼付。地文にLR縄文を施文。	後期称名寺

1区58号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第136図 P L.88	1	縄文土器 深鉢	58土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	口唇部が内側に張り出す。口唇部外面に隆帯を貼付。	後期堀之内

1区60号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第136図 P L.88	1	縄文土器 深鉢	2集中土器No.1 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期
第136図 P L.88	2	縄文土器 深鉢	2集中土器No.1 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	櫛歯状工具による条線を左右斜位に施文。3と同一個体か。	後期
第136図 P L.88	3	縄文土器 深鉢	2集中土器No.1、 1埋甕、確認面 ほぼ完形	口径 (24.0) 底径 5.8 高さ (35.6)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR4/3)	胴下部～胴中央部は丸味を帯びて立ち上がる。胴中央部～胴上部は括れ、口縁部は外傾する。口唇部は内側に肥厚する。口縁は平縁。2と同一個体か。	後期

3区2号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第137図 P L.88	1	縄文土器 深鉢	2土No.1 底部～胴下部	口径 - 底径 7.0 高さ (14.9)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	底部～胴下部は外傾し、丸味を帯びて立ち上がる。やや細い沈線で区画。	後期堀之内
第137図 P L.88	2	縄文土器 深鉢	2土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外反。地文にRL縄文を施文。	後期

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区5号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第138図 P.L.88	1	縄文土器 深鉢	5土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	口縁部外反。 沈線で区画。	後期

3区7号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第140図 P.L.89	1	縄文土器 深鉢	7土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にLR縄文を施文後、やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第140図 P.L.89	2	縄文土器 深鉢	7土埋土 口縁部～ 胴中央部	口径 (27.2) 底径 - 高さ (21.5)	①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(7.5YR8/3)	小突起が付き波状。口縁部最大径。胴下部より徐々に外に広がりながら立ち上がる。胴上部でやや括れ、口縁部外傾。やや口唇部内湾。口唇部と胴上部に沈線を施文。	後期堀之内

3区9号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第141図 P.L.89	1	縄文土器 深鉢	9土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。口縁部内湾。沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第141図 P.L.89	2	縄文土器 深鉢	9土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第141図 P.L.89	3	縄文土器 深鉢	9土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に無筋LR縄文を施文。	後期称名寺
第141図 P.L.89	4	縄文土器 深鉢	9土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明黄褐(10YR7/6)	小突起が付き波状。小突起は8の字状貼付文。沈線で楕円区画。	後期堀之内
第141図 P.L.89	5	縄文土器 深鉢	9土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文にLR縄文を施文。	後期
第141図 P.L.89	6	縄文土器 深鉢	9土埋土 底部片	口径 - 底径 5.8 高さ (3.0)	①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	胴下部はやや丸味を帯び外傾して立ち上がる。	後期

3区10号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第142図 P.L.89	1	縄文土器 深鉢	10土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部外傾。口唇部内側が肥厚し、内湾。口縁部下横位に微隆起帯を施文。	中期加曾利E
第142図 P.L.89	2	縄文土器 深鉢	10土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	微隆起帯が1条横位に巡る。地文にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第142図 P.L.89	3	縄文土器 深鉢	10土埋土 口縁部片把手		①細砂粒 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。口縁部内湾。波頂部に把手。隆帯が1条懸垂し、隆帯上に円形刺突文を施文。沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第142図 P.L.89	4	縄文土器 深鉢	10土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y4/2)	口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第142図 P.L.89	5	縄文土器 深鉢	10土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第142図 P.L.89	6	縄文土器 深鉢	10土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰白(10YR8/2)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。区画はJ字状文。	後期称名寺
第142図 P.L.89	7	縄文土器 深鉢	10土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第142図 P.L.89	8	縄文土器 深鉢	10土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にRL縄文を施文。	後期称名寺
第142図 P.L.89	9	縄文土器 深鉢	10土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明黄褐(10YR6/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺

## 3区11号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第143図 P.L.89	1	縄文土器 深鉢	11土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰褐(7.5YR5/2)	口縁部内湾。口唇部内側に張り出す。口縁部下に1条横位に微隆起帯が巡る。	中期加曽利E
第143図 P.L.89	2	縄文土器 深鉢	11土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③暗灰黄(2.5Y4/2)	口縁部内湾。口縁部下に1条横位に微隆起帯が巡る。地文にLR縄文を施文。	中期加曽利E
第143図 P.L.89	3	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	微隆起帯が懸垂し、区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曽利E
第143図 P.L.89	4	縄文土器 深鉢	11土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR5/3)	口縁部やや内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第143図 P.L.89	5	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第143図 P.L.89	6	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第143図 P.L.89	7	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第143図 P.L.89	8	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文。	後期
第143図 P.L.89	9	縄文土器 深鉢	11土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	地文にLR縄文を施文。	後期

## 3区12号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第143図 P.L.89	1	縄文土器 深鉢	12土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②軟質 ③橙(5YR7/6)	口縁部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第143図 P.L.89	2	縄文土器 深鉢	12土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第143図 P.L.89	3	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第143図 P.L.89	4	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。やや太く深い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第143図 P.L.89	5	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第143図 P.L.89	6	縄文土器 深鉢	12土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内

## 3区13号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第144図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	13土埋土 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第144図 P.L.90	2	縄文土器 深鉢	13土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第144図 P.L.90	3	縄文土器 深鉢	13土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明黄褐(10YR7/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第144図 P.L.90	4	縄文土器 深鉢	13土埋土 755-990G 口縁部～胴中央部	口径 (31.3) 底径 - 高さ (21.2)	①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	胴中央部は丸味を帯び、胴上部で括れ、口縁部はやや外反する。小突起が付くが、小突起の大半を欠損。口唇部下に1条沈線が巡る。やや細く深い沈線を左右斜位に施文し、格子目を描く。	後期堀之内
第144図 P.L.90	5	縄文土器 深鉢	13土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや外反。口縁部下に横位1条沈線。やや細く深い沈線を左右斜位に施文し、格子目を描く。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区14号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第145図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	14土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第145図 P.L.90	2	縄文土器 深鉢	14土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第145図 P.L.90	3	縄文土器 深鉢	14土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期堀之内

3区15号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第145図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	15土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部外傾。口縁部下にやや太く深い沈 線で区画。地文に櫛歯状工具による条線 を施文。	後期
第145図 P.L.90	2	縄文土器 深鉢	15土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	地文にLR縄文を施文。	後期

3区16号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第145図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	16土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第145図 P.L.90	2	縄文土器 深鉢	16土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	地文に櫛歯状工具による条線を左右斜位 に施文し、格子目を描く。	後期
第145図 P.L.90	3	縄文土器 深鉢	16土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅、剥離。やや太く深い沈線で区 画。	後期堀之内
第145図 P.L.90	4	縄文土器 鉢	16土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	やや細く深い沈線が横位に2条巡る。	後期加曾利B

3区17号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第146図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第146図 P.L.90	2	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第146図 P.L.90	3	縄文土器 深鉢	17土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾。横位に指撫での痕跡。	後期
第146図 P.L.90	4	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	表面摩滅、剥離。横位に隆帯を施文。櫛 歯状工具による条線を縦位に施文。	後期
第146図 P.L.90	5	縄文土器 深鉢	17土埋土 胴部片		①粗砂粒多量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	地文にLR縄文を施文後、やや太く深い 沈線で区画。	後期堀之内
第146図 P.L.90	6	縄文土器 深鉢	17土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。小突起が付き波状。沈線で区 画。口縁部外傾。	後期堀之内

3区18号土坑出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第146図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	18土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第146図 P.L.90	2	縄文土器 深鉢	18土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第146図 P.L.90	3	縄文土器 深鉢	18土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや外反。口唇部内湾。やや太く 深い沈線で区画。	後期堀之内
第146図 P.L.90	4	縄文土器 深鉢	18土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	櫛歯状工具による条線を縦位に施文。	後期

3区18号土坑出土遺物観察表(2)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第146図 P.L.90	5	縄文土器 深鉢	18土埋土 底部片	口径 - 底径 (8.0) 高さ (6.4)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴下部外傾して立ち上がる。	後期

3区19号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第147図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	19土埋土 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/4)	口縁部やや内湾。口唇部内側が肥厚し、張り出す。細く深い沈線で区画。	後期堀之内

3区20号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第147図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	太く深い沈線で曲線的な区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第147図 P.L.90	2	縄文土器 深鉢	20土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5YR8/3)	やや細く浅い沈線で直線的な区画。区画内にL R縄文を施文。	後期堀之内

3区21号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第147図 P.L.91	1	縄文土器 深鉢	21土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	表面摩滅。やや太く深い沈線が垂下。	中期加曾利E
第147図 P.L.91	2	縄文土器 深鉢	21土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	表面摩滅。破片上下の割口は輪積の痕跡。	中期
第147図 P.L.91	3	縄文土器 深鉢	21土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	波状口縁。口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第147図 P.L.91	4	縄文土器 深鉢	21土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。区画はJ字状文。	後期称名寺

3区22号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第148図 P.L.90	1	縄文土器 深鉢	22土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第148図 P.L.90	2	土製品 耳栓	22土埋土	上面径 6.4 底面径 5.0 高さ 3.0	①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	底面径より上面径が大きい。上面の小突起を起点に沈線が巡る。沈線の内側に連続して円形刺突文を施文。	後期 3住P6出土と接合

3区25号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第148図 P.L.91	1	縄文土器 深鉢	25土No.2 口縁部～胴下部	口径 (25.0) 底径 - 高さ (28.4)	①粗砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	内面、外面の一部摩滅、剥離。3単位の小突起が付くと推定。現存は2単位。胴下部～中央部は外傾し、丸味を帯び、胴上部で括れ、口縁はやや外反して立ち上がる。口唇部が内側にやや屈曲。波頂部に円形刺突文を囲むように弧状沈線が3対で、さらに外側に1対の円形刺突文を施文。口唇部に1条沈線が巡る。地文にL R縄文を施文後、やや太く深い沈線を施文。	後期堀之内
第148図 P.L.91	2	縄文土器 深鉢	25土No.1 口縁部～胴中央部	口径 (37.5) 底径 - 高さ (25.1)	①粗砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	胴中央部は丸味を帯び、胴上部で括れ、口縁部やや外反。口縁部から胴上部は横位に、胴中央部は斜位に指撫でか施される。器面に凹凸。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区26号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第139図 P.L.91	1	縄文土器 深鉢	26土埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部やや外反。口唇部にやや太く深い沈線が1条巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第139図 P.L.91	2	縄文土器 深鉢	26土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部にやや細く深い沈線が2条巡る。地文にLR縄文を施文後、やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第139図 P.L.91	3	縄文土器 深鉢	26土埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y6/2)	口縁部内湾。口唇部に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第139図 P.L.91	4	縄文土器 深鉢	26土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	表面摩滅。地文に縄文を施文後、やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内

3区33号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第150図 P.L.91	1	縄文土器 深鉢	33土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅、剥離。波状口縁。やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第150図 P.L.91	2	縄文土器 深鉢	33土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。波頂部把手欠損。波頂部から隆帯1条垂下。隆帯上に刻目。やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第150図 P.L.91	3	縄文土器 深鉢	33土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第150図 P.L.91	4	縄文土器 深鉢	33土No.1 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	上端部割口に接合のための刻目。地文に縄文を施文。縄文はLRか。	後期

3区34号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第150図 P.L.91	1	縄文土器 深鉢	34土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③褐灰(7.5YR4/1)	地文にLR縄文を施文後、やや太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第150図 P.L.91	2	縄文土器 深鉢	34土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文にLR縄文を施文後、やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内

3区37・38号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第151図 P.L.91	1	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	口縁部内湾。	後期堀之内
第151図 P.L.91	2	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 把手		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	波状口縁の波頂部。王冠状。沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第151図 P.L.91	3	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部わずかに内湾。口唇部内側に張り出す。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第151図 P.L.91	4	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③褐灰(10YR5/1)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第151図 P.L.91	5	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にLR縄文を施文。	後期称名寺
第151図 P.L.91	6	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第151図 P.L.91	7	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。隆帯1条垂下。隆帯に刻目。	後期称名寺
第151図 P.L.91	8	縄文土器 深鉢	37・38土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③灰白(10YR8/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺

## 3区53号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第153図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	53土坑No.1・2、 埋土 胴下部～胴中央	口径 — 底径 — 高さ (20.0)	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴下部は外傾し、胴中央部で丸味を帯び 括れる。やや細い沈線で区画後、区画内 にLR縄文を施文。区画はJ字状文。	後期称名寺

## 3区54号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第153図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	54土埋土 胴部片		①細砂粒少量②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	地文にLR縄文を施文後、やや太く深い 沈線で区画。	後期堀之内

## 3区55号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第153図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	55土埋土 口縁～胴部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部わずかに内湾。やや太く深い沈線 で区画。	後期称名寺
第153図 P.L.92	2	縄文土器 深鉢	55土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺

## 3区63号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第154図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	63土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第154図 P.L.92	2	縄文土器 深鉢	63土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄褐(2.5Y5/3)	地文にLR縄文を施文。	後期

## 3区64号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第154図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	64土No.1、埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	横位に指撫での痕跡。	後期

## 3区65号土坑出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第154図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	65土埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第154図 P.L.92	2	縄文土器 深鉢	65土埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第154図 P.L.92	3	縄文土器 深鉢	65土埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	地文に無節LR縄文を施文。	後期

## 1区1号埋甕出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第155図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	1埋甕No.1・2 ・3、750-930 G、埋土 底部～胴上部	口径 — 底径 7.0 高さ (36.2)	①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR7/6)	底部から胴上部は外傾して立ち上がる。 輪積毎にやや波状となる。地文に無節LR 縄文を施文。	後期
第155図 P.L.92	2	縄文土器 深鉢	1埋甕No.1・5 ・6・7、埋土 胴部～底部	口径 — 底径 7.0 高さ (12.4)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴下部はほぼ垂直に、やや丸味を帯び外 傾して立ち上がる。	後期

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区2号埋甕出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第156図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	2埋甕 底部～胴下部	口径 - 底径 (9.1) 高さ (14.9)	①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	底部付近の胴部はやや外反し、上位は外傾する。地文にLR縄文を施文。	後期
第156図 P.L.92	2	縄文土器 深鉢	2埋甕埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③明黄褐(10YR7/6)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文後、弱い磨消。	後期
第156図 P.L.92	3	縄文土器 深鉢	2埋甕埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にLR縄文を施文か	後期
第156図 P.L.92	4	縄文土器 深鉢	2埋甕埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	地文にLR縄文を施文。	後期
第156図 P.L.92	5	縄文土器 深鉢	2埋甕埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	地文にLR縄文を施文。	後期

1区3号埋甕出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第157図 P.L.92	1	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土、755 -930G 胴上部～胴中央	口径 - 底径 - 高さ (19.0)	①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	内面やや摩滅、剥離。胴中央やや上部が扶れ部。胴上部は外反し立ち上がる。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第157図 P.L.93	2	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	波状口縁。口縁部やや内湾。波頂部の口唇部は厚くなる。やや細く深い沈線で区画。区画内に縄文を施文。	後期称名寺 3と同一個体。
第157図 P.L.92	3	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	波状口縁。口縁部やや内湾。波頂部の口唇部は厚くなる。やや細く深い沈線で区画。区画内に縄文を施文。	後期称名寺 2と同一個体。
第157図 P.L.93	4	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	隆帯1条が垂下する。隆帯上に刻目。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。5・6と同一個体。	後期称名寺
第158図 P.L.93	5	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③明黄褐(10YR7/6)	1/4分割単位で隆帯が垂下。隆帯上に刻目。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。4・6と同一個体。	後期称名寺
第158図 P.L.93	6	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内はJ字状文。区画内にLR縄文を施文。4・5と同一個体。	後期称名寺
第158図 P.L.93	7	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第158図 P.L.93	8	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/4)	地文にLR縄文を施文。	後期
第158図 P.L.93	9	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	地文にRL縄文を施文。	後期
第158図 P.L.93	10	縄文土器 深鉢	3埋甕埋土 胴部破片		①粗砂粒少量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	地文に無節RL縄文を施文。	後期

1区1号集中土器出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第159図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	1集中No.1・735 -935G,確認面 口縁部～胴中央		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	胴上部で括れ、口縁部やや内湾する。口唇部に1条横役に微隆起帯が巡る。やや細い沈線で区画。区画内に無節LR縄文を施文。	中期加曾利E
第159図 P.L.93	2	縄文土器 深鉢	1集中No.2・3 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い赤褐(2.5YR4/4)	微隆起帯で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第159図 P.L.93	3	縄文土器 深鉢	1集中土器No.2 ・3 胴部～底部片	口径 - 底径 8.0 高さ -	①細砂粒中量 ②普通 ③明赤褐(5YR5/6)	胴部はやや丸味を帯び強く外傾して立ち上がる。わずかにLR縄文を施文。	後期

遺物観察表

1区9号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第160図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	9ピット埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	地文にLR縄文を施文。	後期

1区16号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第160図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	16土埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期

1区18号ピット出土遺物観察表 \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	器形・技法等の特徴	備考
第160図 P.L.93	1	石器 削器	18ピット埋土 完形	①67 ②51 ③12 ④43.9	正面左側縁部に自然面を残す。下端部に刃部加工を施している。	黒色安山岩

1区22号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第161図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	22ピットNo.1 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第161図 P.L.93	2	縄文土器 深鉢	22ピットNo.2 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。口縁やや内湾。波頂部下に径 10mm程穿孔。やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内

1区24号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第161図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	24ピット 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第161図 P.L.93	2	縄文土器 深鉢	24ピット 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第161図 P.L.93	3	縄文土器 深鉢	24ピットNo.1 包745-935G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺

1区30号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第161図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	30ピット埋土 把手片		①粗砂粒少量 ②普通 ③灰白(7.5YR8/2)	橋状把手。地文にLR縄文を施文。上部 と下端部で胴部に接続。	中期加曾利E
第161図 P.L.93	2	縄文土器 深鉢	30ピット埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/4)	地文にLR縄文を施文。	中期～後期

1区33号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第161図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	33ピット埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部外傾。口唇部内側に張り出す。細 く浅い沈線で区画。	後期堀之内

1区35号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第163図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	35ピット埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや太く深い沈線とやや細く浅い沈線で 区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区38号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第163図 P.L.93	1	土製品 垂飾	38ピット埋土 破片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	上部は徐々に細くなる。やや弧状に反る。断面形は円形。	後期 1区2溝 No.58に類似

1区42号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第163図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	42ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺

1区45号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第163図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	45ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(7.5YR8/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺

1区47号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第164図 P.L.93	1	縄文土器 深鉢	47ピット埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部やや内湾。細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第164図 P.L.93	2	縄文土器 深鉢	47ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第164図 P.L.93	3	縄文土器 深鉢	47ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第164図 P.L.93	4	縄文土器 深鉢	47ピット埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期称名寺

1区53号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第164図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	53ピットNo.1 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第164図 P.L.94	2	縄文土器 深鉢	53ピット埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。口唇部わずかに内湾。口唇部内側に肥厚。	後期堀之内

1区56号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第164図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	56ピット埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第164図 P.L.94	2	縄文土器 鉢	56ピット埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内

1区65号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第166図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	65ピット埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	瓜形の刺突文。	時期不明

1区66号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第166図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	66ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内

## 遺物観察表

## 1区75号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第166図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	75ピット埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にLR縄文を施文後、やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内

## 1区76号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第166図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	76ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く浅い沈線が横位に1条巡る。櫛歯状工具による条線を縦位に施文。	後期

## 1区86号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第166図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	86ピット埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺

## 1区101号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第171図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	101ピット埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く浅い沈線で区画。	後期称名寺

## 3区9号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第171図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	9ピット埋土 突起		①細砂粒少量 ②良好 ③黒(2.5Y2/1)	突起の上半分か。径20mm程の孔。やや細く深い沈線が孔の外側を巡る。	後期

## 3区24号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第171図 P.L.94	1	縄文土器 鉢	24ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明褐(7.5YR5/6)	表面摩滅。胴部内湾。やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内

## 3区38号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第171図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	38ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	地文にLR縄文を施文。	後期

## 3区57号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第171図 P.L.94	1	縄文土器 鉢	57ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内

## 3区60号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第174図 P.L.94	1	縄文土器 深鉢	60ピット埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③明褐灰(7.5YR7/2)	口縁部やや内湾。口唇部内側に肥厚。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第174図 P.L.94	2	縄文土器 深鉢	60ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR7/6)	胴部内湾。地文にLR縄文を施文。	後期

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区73号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第174図 P L.94	1	縄文土器 浅鉢	73ピット埋土 口縁～底部		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	ゆるい波状口縁。口縁部は内側に屈曲。 隆帯と沈線で楕円区画。区画内にLR縄 文を施文。	後期

3区79号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第174図 P L.94	1	縄文土器 深鉢	79ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黒褐(2.5Y3/1)	表面やや摩滅。やや細く深い沈線で区 画。区画は渦巻文。	後期堀之内

3区80号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第174図 P L.94	1	縄文土器 深鉢	80ピット埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口唇部を欠損。口唇部下に1条隆帯が巡 る。8の字状の貼付文の上部欠損。8の 字状貼付文を起点にやや細く浅い沈線 で区画。	後期堀之内

3区81号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第176図 P L.94	1	縄文土器 深鉢	81ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰白(10YR8/2)	表面摩滅。地文にRL縄文を施文。	後期

3区82号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第176図 P L.94	1	縄文土器 鉢	82ピット埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期堀之内

3区95号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第176図 P L.94	1	縄文土器 深鉢	95ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	地文にLR縄文を施文。	後期

3区99号ピット出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第49図 P L.94	1	縄文土器 深鉢	99ピット埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期

1区1号溝出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第178図 P L.94	1	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③灰黄褐(10YR6/2)	太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺
第178図 P L.94	2	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	波状口縁。口縁にそって沈線で区画。区 画内に円形の刺突文を充填。	後期称名寺
第178図 P L.94	3	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	沈線で区画。	後期称名寺
第178図 P L.94	4	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	波状口縁。口唇部が内側に屈曲し、張り 出す。沈線で区画。	後期称名寺
第178図 P L.94	5	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺

## 1区1号溝出土遺物観察表(2)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第178図 P L.94	6	縄文土器 深鉢	1 溝下層 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。	後期称名寺
第178図 P L.94	7	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第178図 P L.94	8	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第178図 P L.94	9	縄文土器 深鉢	1 溝下層 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第178図 P L.94	10	縄文土器 深鉢	1 溝下層 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を充填。	後期称名寺
第178図 P L.94	11	縄文土器 深鉢	1 溝下層 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	沈線で区画。区画は渦巻文か。	後期称名寺
第178図 P L.94	12	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	沈線で区画。	後期称名寺
第178図 P L.94	13	縄文土器 深鉢	1 溝下層 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第178図 P L.94	14	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第178図 P L.94	15	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰褐(7.5YR5/2)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第178図 P L.94	16	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第178図 P L.94	17	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部下に1条沈線が巡る。地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第178図 P L.94	18	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口唇部が内側に屈曲する。口唇部に円形の刺突文を施す。横位に指撫での痕跡。	後期
第178図 P L.94	19	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	5条+α条の櫛歯状工具による左右の斜位の条線の交点に懸垂する条線が交差する。	後期
第178図 P L.94	20	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文に8+α条の櫛歯状工具による条線が施される。	後期
第178図 P L.95	21	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	太く浅い沈線で区画。地文に縦方向の櫛歯状工具による条線か。	後期
第178図 P L.95	22	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口唇部が屈曲し、内側に張り出す。沈線で区画。	後期堀之内
第178図 P L.95	23	縄文土器 深鉢	1 溝埋土・確認 面 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。波頂部下に逆C字状の沈線を起点に円形の刺突文、1条の沈線を施文。懸垂する沈線を施文。	後期堀之内
第178図 P L.94	24	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口唇部が屈曲し、内側に張り出す。沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期堀之内
第178図 P L.95	25	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/2)	口唇部にそって1条沈線が巡る。表面が摩滅し、不鮮明。地文にLR縄文を施文後、波状沈線が懸垂する。	後期堀之内
第178図 P L.95	26	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口唇部が内湾。口縁部下に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第178図 P L.95	27	縄文土器 深鉢	1 溝埋土・確認 面 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	懸垂する沈線で区画。	後期堀之内
第178図 P L.95	28	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。口唇部が内側に屈曲する。沈線で区画。	後期堀之内
第178図 P L.95	29	縄文土器 深鉢	1 溝下層 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	2本1組の沈線で区画。	後期堀之内
第178図 P L.95	30	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部外反気味に立ち上がる。頸部に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第179図 P L.95	31	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画は渦巻文か。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区1号溝出土遺物観察表(3) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第179図 P.L.95	32	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にLR縄文を施文。横位に太く浅い沈線が巡る。	後期堀之内
第179図 P.L.95	33	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文後、横位に隆帯を貼付。	後期堀之内
第179図 P.L.95	34	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	太く浅い沈線が2条巡る。	後期堀之内
第179図 P.L.95	35	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐(7.5YR4/3)	沈線で区画。	後期堀之内
第179図 P.L.95	36	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	8の字状の貼付文を起点に沈線で区画。	後期堀之内
第179図 P.L.95	37	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第179図 P.L.95	38	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内を櫛歯状工具による刺突文を充填。	後期堀之内
第179図 P.L.95	39	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	沈線で区画。	後期堀之内
第179図 P.L.95	40	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第179図 P.L.95	41	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。地文にLR縄文を施文後、横位沈線と連結して3本1単位の弧状沈線を施文。	後期堀之内
第179図 P.L.95	42	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y4/2)	櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第179図 P.L.95	43	縄文土器 深鉢	1 溝下層 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第179図 P.L.95	44	縄文土器 深鉢	1 溝下層 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	沈線で区画。	後期堀之内
第179図 P.L.95	45	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	懸垂する沈線1条。胴下半部でやや丸味を帯びる。	後期
第179図 P.L.95	46	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰褐(7.5YR5/2)	地文にLR縄文を施文。	後期
第179図 P.L.95	47	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	1条の横位沈線。下位に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第179図 P.L.95	48	石器 打製石斧	1 溝埋土 刃部	①(59) ②70 ③21 ④108.9	平面形は分銅形。右側縁が強く抉れ、刃部に最大巾。抉れ部分から基部を欠損。表面に自然面を多く残し、刃部の剥離調整の上部に磨痕がみられる。	黒色頁岩	
第179図 P.L.95	49	石器 磨製石斧	1 溝埋土 刃部	①(43.0) ②(51.5) ③(21.0) ④32.6	磨いて刃部を作り出す。表面刃部に刃こぼれ状の欠損部。	変玄武岩	

1区2号溝出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第181図 P.L.95	1	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部、やや内湾。口縁部下に横位沈線。沈線と口唇部の間LR縄文を充填。	中期加曾利E
第181図 P.L.95	2	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にLR縄文を施文後、垂下する沈線で区画。	中期加曾利E
第181図 P.L.95	3	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。区画は剣先状文。	後期称名寺
第181図 P.L.95	4	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	口縁部やや内湾。太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第181図 P.L.95	5	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。口唇部は内側に張り出す。沈線で区画。	後期称名寺
第181図 P.L.95	6	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/4)	口縁部内湾。沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第181図 P.L.95	7	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	細く浅い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による刺突文を施文。	後期称名寺

## 1区2号溝出土遺物観察表(2)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第181図 P L.95	8	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③明黄褐(10YR7/6)	やや細いが深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。区画は渦巻文。	後期称名寺
第181図 P L.95	9	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第181図 P L.95	10	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや太い沈線で区画。区画内にL R縄文 を充填。	後期称名寺
第181図 P L.95	11	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文 を充填。	後期称名寺
第181図 P L.95	12	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	胴下半部片。やや細く浅い沈線で区画。 一部L R縄文を施す。	後期称名寺
第181図 P L.95	13	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	細く深い沈線で区画。区画内にR L縄文 を充填。区画は剣先状文か。	後期称名寺
第181図 P L.95	14	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	2本1組の太く、浅い沈線で区画。区画 内に櫛歯状工具による条線を充填。	後期称名寺
第181図 P L.95	15	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量②軟質 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや太く、浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第181図 P L.95	16	縄文土器 鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	細い沈線で区画。区画内にL R縄文を施 文。	後期称名寺
第181図 P L.95	17	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部はやや外傾して立ち上がる。口唇 部は内側に張り出す。沈線で区画。	後期堀之内
第181図 P L.95	18	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③灰白(10YR8/2)	胴部は外傾し、直線的に立ち上がる。口 縁部は屈曲し直立する。3点の円形刺突 文を起点に2条1組の弧状沈線で区画。	後期堀之内
第181図 P L.95	19	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。波頂部に小突起が付く。	後期堀之内
第181図 P L.95	20	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口唇部に円形の刺突文が1列横位に巡 る。下位は指撫での痕跡。	後期堀之内
第181図 P L.95	21	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	波状口縁。波頂部下に円形の刺突文を起 点に3条1組の弧状沈線。口縁にそって 1条沈線がめぐる。地文にL R縄文を施 文後、太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第181図 P L.95	22	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	地文にL R縄文を施文後、太く深い沈線 で区画。口唇部上面に波頂部より、円形 刺突文を起点に沈線を施文。	後期堀之内
第181図 P L.95	23	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部が内側に屈曲する。太く深い沈線 が口縁にそって2条巡る。	後期堀之内
第181図 P L.95	24	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	波状口縁。波頂部中央からやや離れた位 置に径10mmほどの楕円形の孔。竹管状 の円形の刺突文を施文。	後期堀之内
第181図 P L.95	25	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。口縁にそって2条、太 く、深い沈線が巡る。L R縄文を施文 後、沈線で区画。	後期堀之内
第181図 P L.95	26	縄文土器 注口土器	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	注口部欠損。注口の孔の痕跡。頸部に8 の字状の貼付。沈線で区画。3本1単位 の弧状沈線。	後期堀之内
第181図 P L.96	27	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にL R縄文を施文後、太く深い沈線 で区画。	後期堀之内
第181図 P L.96	28	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y6/1)	やや摩滅。地文にL R縄文を施文後、沈 線で区画。	後期堀之内
第181図 P L.96	29	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P L.96	30	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	太く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第182図 P L.96	31	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。 区画は渦巻文。	後期堀之内
第182図 P L.96	32	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。地文にL R縄文を施文後、太 い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

1区2号溝出土遺物観察表(3) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第182図 P.L.96	33	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第182図 P.L.96	34	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	35	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	胴上部から頸部。太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	36	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	37	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	頸部下に地文にLR縄文を施文。施文後沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	38	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にRL縄文を施文後、太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	39	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	細い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第182図 P.L.96	40	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にLR縄文を施文後、太い沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	41	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量②軟質 ③灰白(10YR8/2)	地文にLR縄文を施文後、太い沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	42	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	地文にLR縄文を施文後、細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	43	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	地文にRL縄文を施文後、3本1単位の垂下する沈線を施文。	後期堀之内
第182図 P.L.96	44	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴上部から頸部片。内面は器面を平坦に整形。外面は指撫での痕跡で、器面に凹凸。	後期堀之内
第182図 P.L.96	45	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴上部片。懸垂する沈線で区画。	後期堀之内
第182図 P.L.96	46	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	沈線で区画。LR縄文を充填。	後期堀之内
第182図 P.L.96	47	縄文土器 鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	胴上部から頸部。横位に隆帯1条。隆帯に刻目。地文にLR縄文を施文。	後期加曾利B
第182図 P.L.96	48	縄文土器 鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	横位1条隆帯貼付。隆帯に刻目。弧状沈線を施文。	後期加曾利B
第182図 P.L.96	49	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部外反して立ち上がる。口唇部内側に張り出す。頸部に1条横位沈線か。	後期
第182図 P.L.96	50	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	地文にLR縄文を施文。	後期
第182図 P.L.96	51	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	地文にLR縄文を施文。	後期
第182図 P.L.96	52	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	地文にLR縄文を施文。	後期
第182図 P.L.96	53	縄文土器 深鉢	2溝埋土・750-935G 底部片	口径 - 底径 8.8 高さ (6.4)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴部は外傾して立ち上がる。縦方向によく磨かれている。	後期
第182図 P.L.96	54	縄文土器 深鉢	2溝埋土 底部片	口径 - 底径 7.8 高さ (4.9)	①粗砂粒多量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	底面、胴下部外面とも無文。	後期
第182図 P.L.96	55	縄文土器 深鉢	2溝埋土・745-940G 底部片	口径 - 底径 10.8 高さ -	①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	外面やや摩滅。底面、胴下部外面無文。	後期
第183図 P.L.96	56	石器 石皿・凹石	2溝埋土 上半部	① 116.0 ② 170.0 ③ 56.0 ④ 1210.6		平面形は楕円形。表面の周辺部を縁状に残し、全体に凹む。凹み部は磨痕と敲痕。裏面に深い凹み。凹み周辺はよく磨かれている。	粗粒輝石安山岩
第183図 P.L.96	57	石器 磨・敲石	2溝埋土 左上半部	①(146) ②(140) ③ 83.0 ④2028.8		平面形は円形と推定。表裏面ともやや丸味を帯び、磨痕。上縁部に敲痕。	粗粒輝石安山岩

## 1区2号溝出土遺物観察表(4)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第183図 P.L.96	58	土製品 垂飾	2溝埋土 完形	長 9.55 巾 1.55 厚 1.45	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	上部が太く、下部が細くなる。上部に径6~8mm程の孔が斜に貫通。垂飾の可能性。	1区38P-1に類似

## 3区1号溝出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第189図 P.L.97	1	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第189図 P.L.97	2	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部やや外傾。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	3	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部外傾。口唇部内側が肥厚。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	4	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。口縁部やや内湾。口唇部内側に肥厚し、張り出す。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	5	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	6	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	7	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	8	縄文土器 鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	9	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	10	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y7/2)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	11	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	12	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	13	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第189図 P.L.97	14	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部外反。口唇部に1条沈線が巡る。地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第189図 P.L.97	15	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部	口径 (18.2) 底径 - 高さ (7.4)	①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	口縁部外傾。口唇部内側に肥厚、内湾する。波状口縁で、波頂部に小突起が付く。口唇部に1条横位沈線、波頂部下に円形刺突文を縦に並べ8の字状文。地文にLR縄文を施文後、沈線を施文。	後期堀之内
第189図 P.L.97	16	縄文土器 深鉢	1溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口唇部内側に屈曲し、張り出す。やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第189図 P.L.97	17	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y6/2)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第189図 P.L.97	18	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第189図 P.L.97	19	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	地文にLR縄文を施文後、やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第189図 P.L.97	20	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第189図 P.L.97	21	縄文土器 鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第189図 P.L.97	22	縄文土器 深鉢	1溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	地文に櫛歯状工具による条線を縦位に施文。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区1号溝出土遺物観察表(2) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第189図 P L.97	23	縄文土器 鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文。	後期
第189図 P L.97	24	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	地文にLR縄文を施文。	後期
第189図 P L.97	25	縄文土器 深鉢	1 溝埋土 底部片	口径 — 底径 (6.8) 高さ (2.5)	①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	胴部下部は外傾して立ち上がる。	後期
第189図 P L.97	26	石器 剥片	1 溝埋土 ほぼ完形	①36 ②15 ③ 6.5 ④ 2.76	正面に一部自然面を残す。縦長状の剥片である。		チャート

3区2号溝出土遺物観察表(1)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第186図 P L.97	1	須恵器 坏	2 溝埋土 ほぼ完形	口径 14.1 底径 7.8 高さ 3.6	①細砂粒中量 ②還元焰・良好 ③灰(5Y6/1)	器形が歪む。轆轤左回転。回転糸切後鏡調整。体部はやや丸味を帯びて立ち上がる。	8世紀
第186図 P L.97	2	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部把手		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁の波頂部に王冠上の把手。内面に径8mm程の孔。	後期称名寺
第186図 P L.97	3	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	波状口縁。波頂部に隆帯で円形貼付文。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	4	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	5	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾。細く浅い沈線で区画。区画内に円形刺突文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	6	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。口唇部内側が肥厚。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	7	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。口唇部内側が肥厚し、張り出す。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	8	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。口唇部内湾し、内側に張り出す。細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期堀之内
第186図 P L.97	9	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	波状口縁。口縁部外傾。口唇部内側に張り出す。細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第186図 P L.97	10	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。口唇部内側に張り出す。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	11	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	12	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	13	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画は渦巻文。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	14	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR7/6)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	15	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	隆帯が1条懸垂する。隆帯が1条懸垂し、隆帯上に刺突文。	後期称名寺
第186図 P L.97	16	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	17	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	やや細く深い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期称名寺
第186図 P L.97	18	縄文土器 深鉢	2 溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	隆帯1条懸垂。隆帯上に刻目。細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺

3区2号溝出土遺物観察表(2) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第186図 P L.97	19	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.97	20	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第186図 P L.97	21	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	刺突文を施文。小片のため区画内施文か 不明。	後期称名寺
第186図 P L.97	22	縄文土器 深鉢	2溝 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや太く浅い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第186図 P L.98	23	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴下部～胴上部	口径 - 底径 - 高さ (43.0)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR8/4)	胴上部に最大径で、胴下部～胴中央部は 外傾し、胴上部で丸味を帯び内湾し、括 れる。横位又は斜位に指撫で。	後期堀之内
第186図 P L.98	24	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部外傾。口唇部やや内湾。口唇部に 1条沈線が巡る。やや細く浅い沈線で区 画。	後期堀之内
第186図 P L.97	25	縄文土器 深鉢	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや外反。口唇部に半円形の押圧 文を施文。	後期堀之内
第187図 P L.98	26	縄文土器 注口土器	2溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	波状口縁。波頂部に8の字状貼付文。や や細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第187図 P L.98	27	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第187図 P L.98	28	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線を施文。	後期堀之内
第187図 P L.98	29	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	横位に指撫での痕跡。器面に凹凸。	後期堀之内
第187図 P L.98	30	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	斜位に指撫での痕跡。器面に凹凸。	後期堀之内
第187図 P L.98	31	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	地文にLR縄文を施文。	後期
第187図 P L.98	32	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文 を施文。	後期
第187図 P L.98	33	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文 を施文。	後期
第187図 P L.98	34	縄文土器 深鉢	2溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR7/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内に細い 棒状工具により刺突文を施文。	時期不明
第187図 P L.98	35	石器 石鏃	2溝埋土 完形	① 23 ② 16 ③ 3 ④ 0.75	凹基無茎鏃。側縁の形状は内側にやや内側に めくれる。調整加工は器面全体に施す。	チャート	
第187図 P L.98	36	石器 石鏃	2溝埋土 完形	① 20.5 ② 12.5 ③ 2 ④ 0.42	凹基無茎鏃。側縁の形状は鋸歯状で直線的 である。挟りはやや浅い。	チャート	
第187図 P L.98	37	石器 石鏃	2溝埋土 完形	① 19 ② 16 ③ 4.5 ④ 1.48	表裏面ともに調整加工を施している。石 鏃の未製品と推定される。	チャート	
第187図 P L.98	38	石器 磨・敲石	2溝埋土 完形	① 91 ② 81.5 ③ 45.5 ④ 519.4	平面形は円形で、表裏面平坦。表裏面、 上下縁、両側縁に磨痕。上下縁、右側縁 に敲痕。	粗粒輝石安山岩	
第187図 P L.98	39	石器 磨・敲石	2溝埋土 完形	① 87.5 ② 82 ③ 51 ④ 453.0	平面形は円形。表裏面、上下縁、両側縁 に磨痕。特に表面はよく磨られている。 両側縁、上下縁にわずかに敲痕がみ られる。	粗粒輝石安山岩	
第187図 P L.98	40	石器 磨・凹・敲石	2溝埋土 完形	① 17 ② 82 ③ 49.5 ④ 646.7	平面形は楕円形。表裏面中央付近に凹み。 表裏面の凹み周辺と右側面に磨痕。左側 面に多く上下面と右側に敲痕。	粗粒輝石安山岩	
第188図 P L.98	41	石器 凹・磨・敲石	2溝埋土 完形	① 121 ② 66 ③ 42 ④ 528.5	平面形は隅丸長方形。表裏面中央付近に 縦位に凹み。表裏面の凹み周辺と右側 面に磨痕。上下面、左側面に敲痕。	粗粒輝石安山岩	
第188図 P L.98	42	石器 磨・敲石	2溝埋土 ほぼ完形	① 93 ② 82 ③ 73 ④ 705.3	平面形は楕円形で、厚みがあり、球状。 表裏面、上下面、両側面に磨痕。表面と 下面に敲痕。	砂岩	
第188図 P L.98	43	石器 石皿	2溝埋土 左上半部	① (70) ② (111.5) ③ 49 ④ 350.1	平面形は円形または楕円形と推定。表面 外縁部が細く高まる。中央部は凹む。 裏面は平坦。	粗粒輝石安山岩	
第188図 P L.98	44	石器 石皿・多孔石	2溝埋土 左上半部	① (138) ② (113.5) ③ (48.0) ④ 923.7	平面形は円形または楕円形と推定。表面 の外縁部は中広く高く、中央部はやや 深く凹む。外縁部に1列凹み。裏面は 平坦であるが深い凹みが多数施される。	粗粒輝石安山岩	

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区3号溝出土遺物観察表(1) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第190図 P L.99	1	土師器 甕	3溝1集中・740 -900G 口部~胴部	口径 23.8 底径 - 高さ (21.6)	①細砂粒中量 ②良好 ③赤褐(5YR4/6)	胴部は丸味を帯び、口縁部は外傾して立ち上がる。胴外面斜方向の篋削り。胴上部は横方向の篋削り。口縁部内外面撫で。胴上部内面横方向の篋撫で。	8世紀
第190図 P L.98	2	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内L R縄文を施文。	後期称名寺
第190図 P L.98	3	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第190図 P L.98	4	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第190図 P L.98	5	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第190図 P L.98	6	縄文土器 鉢	3溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R施文を施文。区画は渦巻文。	後期称名寺
第190図 P L.98	7	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや内湾。口唇部に円形押圧文が連続。地文に無節L R縄文を施文。	後期堀之内
第190図 P L.98	8	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	8の字状の貼付文を起点に沈線と隆帯で楕円区画文。	後期堀之内
第190図 P L.98	9	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外反し、口唇部わずかに内湾。口唇部にやや細く深い沈線が1条巡る。地文にL R縄文を施文。	後期堀之内
第190図 P L.98	10	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第191図 P L.98	11	縄文土器 鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部内湾。小突起が付く。口唇部内側に肥厚し、張り出す。小突起上端部に円形刺突文を施文。	後期堀之内
第191図 P L.98	12	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	地文にL R縄文を施文後、隆帯貼付。隆帯上に刻目。	後期堀之内
第191図 P L.99	13	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	地文にL R縄文を施文後、やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第191図 P L.99	14	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第191図 P L.99	15	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	口縁部内湾、口唇部内側を欠損。やや細く浅い沈線と隆帯で区画。	後期堀之内
第191図 P L.99	16	縄文土器 深鉢	3溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。口唇部やや内湾。口唇部に細く深い沈線が1条巡る。地文にL R縄文を施文。	中期か
第191図 P L.99	17	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第191図 P L.99	18	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期堀之内
第191図 P L.99	19	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	細く深い沈線を左右斜位に施文し、格子目を描く。	後期堀之内
第191図 P L.99	20	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期か
第191図 P L.99	21	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	横位に指撫での痕跡。器面に凹凸。	後期堀之内
第191図 P L.99	22	縄文土器 深鉢	3溝埋土 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第191図 P L.99	23	縄文土器 深鉢	3溝埋土 底部破片	口径 - 底径 (7.6) 高さ (1.3)	①粗砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	底部に網代痕。胴下部は強く外傾。	後期
第191図 P L.99	24	石器 削器	3溝埋土 ほぼ完形	① 35 ② 45 ③ 10.5 ④ 12.07		横長の貝殻状削片を素材とし、正面右側縁下端部に刃部加工を施している。	黒色頁岩
第191図 P L.99	25	石器 凹・磨・敲石	3溝埋土 裏面・下半分欠損	① (67.5) ② (93.5) ③ (29.0) ④ 180.3		平面は円形又はやや楕円形。表面中央部と浅い凹み。凹み周辺に磨り。	粗粒輝石安山岩

## 遺物観察表

## 3区3号溝出土遺物観察表(2) \*石器計測値①長さ(mm) ②幅(mm) ③厚さ(mm) ④重量(g)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	器形・技法等の特徴	備考
第191図 P L.99	26	石器 砥石	3溝埋土 1/2	①(96.5) ②(76) ③(15.5) ④204.4	平面形は隅丸長方形と推定され、偏平である。表裏面とも平坦で、磨痕。右側縁と下縁のコーナー付近に敲痕。	砂岩

## 3区4号溝出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第194図 P L.99	1	縄文土器 深鉢	4溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部やや内湾。口唇部内側が肥厚。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第194図 P L.99	2	縄文土器 深鉢	4溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。沈線を左右斜位と縦位に施文し、格子目を描くと推定。	後期

## 3区5号溝出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第195図 P L.99	1	縄文土器 深鉢	5溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第195図 P L.99	2	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に縄文を施文。縄文は不明。	後期称名寺
第195図 P L.99	3	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第195図 P L.99	4	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第195図 P L.99	5	縄文土器 深鉢	5溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰白(10YR8/2)	小突起が付き、波状口縁か。波頂部下の円形押圧文を囲むように弧状沈線。沈線で楕円区画。区画内に刺突文。胴部を沈線で区画。	後期堀之内
第195図 P L.99	6	縄文土器 深鉢	5溝埋土 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	頸部で屈曲し、口縁部外傾。甕形。頸部に径15mm程の円形押圧文2個で8の字状文。	後期堀之内
第195図 P L.99	7	縄文土器 深鉢	5溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰白(10YR8/2)	沈線で楕円区画。区画内に刺突文を施文。	後期堀之内
第195図 P L.99	8	縄文土器 深鉢	5溝埋土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部外傾。口唇部に円形押圧文が連続する。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第195図 P L.99	9	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	地文にLR縄文を施文後、やや細く深い沈線で区画。蛇行沈線文が懸垂する。	後期堀之内
第195図 P L.99	10	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にLR縄文を施文後、蛇行沈線文が懸垂する。	後期堀之内
第195図 P L.99	11	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y7/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第195図 P L.99	12	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第195図 P L.99	13	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第195図 P L.99	14	縄文土器 深鉢	5溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文に櫛歯状工具による条線を縦位に施文。	後期堀之内

## 3区6号溝出土遺物観察表

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第196図 P L.99	1	縄文土器 深鉢	6溝埋土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	地文にLR縄文を施文。	後期

第4章 細谷合ノ谷遺跡

3区1・2・3号溝出土遺物観察表（写真図版のみ掲載）

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
PL100	1	縄文土器 深鉢	1・2・3溝埋 土 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
PL100	2	縄文土器 深鉢	1・2・3溝埋 土 胴部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
PL100	3	縄文土器 深鉢	1・2・3溝埋 土 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文後、細く浅い沈線 で区画。	後期称名寺
PL100	4	縄文土器 深鉢	1・2・3溝埋 土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	地文にLR縄文を施文後、細く浅い沈線 で区画。	後期堀之内
PL100	5	縄文土器 深鉢	1・2・3溝埋 土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表（1）

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第206図 PL101	1	縄文土器 深鉢	760-945G 胴上部～口縁部	口径 (31.2) 底径 - 高さ (24.7)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	胴上部で括れ、口縁部外反して立ち上 がる。沈線で区画。区画はY字状文、剣先 状文。	後期称名寺
第206図 PL101	2	縄文土器 深鉢	755-950G 底部～胴中央部	口径 - 底径 (7.2) 高さ (23.0)	①粗砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	底部から胴下部は外傾し、直線的に立ち 上がり、胴中央部は丸味を帯び、胴上部 で括れる。細く浅い沈線を施文。	後期称名寺
第206図 PL101	3	縄文土器 深鉢	750-885G 胴上部～底部	口径 - 底径 5.8 高さ (14.6)	①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴下部から丸味を帯び、胴中央部で最大 径で胴上部で、括れる。隆帯1条が懸垂。 細く浅い沈線で区画。区画内にRL縄文 を施文。	後期称名寺
第206図 PL101	4	縄文土器 深鉢	包No1297 口縁部	口径 38.6 底径 - 高さ (7.6)	①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(7.5YR8/4)	口縁部やや内湾気味に立ち上がる。やや 細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第206図 PL101	5	縄文土器 深鉢	包No137 口縁部	口径 31.0 底径 - 高さ (7.8)	①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部はほぼ直立し、口唇部やや外反。 やや細い沈線で区画。	後期称名寺
第206図 PL101	6	縄文土器 深鉢	包No155・166・ 169・170・171・ 228・745-945G 口縁部～胴上部	口径 (28.5) 底径 - 高さ (20.1)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	胴部はやや外傾し、直線的に立ち上がり、 口縁部やや内湾気味。口縁部に横位に1 条、口唇部から縦位に1条隆帯。隆帯上 に刻目。地文にLR縄文を施文。	後期称名寺併行
第206図 PL101	7	縄文土器 深鉢	750-950G・755- 950G・755-955G 胴中央部	口径 - 底径 - 高さ (14.8)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴中央部は丸味を帯びて立ち上がる。櫛 歯状工具による条線を縦位に施文。	後期称名寺併行
第206図 PL101	8	縄文土器 深鉢	包No2216 底部～胴下部	口径 - 底径 (9.5) 高さ (18.7)	①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	底部から胴下部は外傾し、直線的に立ち 上がる。地文にLR縄文を施文。	後期称名寺併行
第207図 PL101	9	縄文土器 深鉢	包No1837・1838 ・2098・2099・ 1507・1833 口縁部～胴中央 部	口径 32.0 底径 - 高さ (27.5)	①粗砂粒中量 ②良好 ③明褐(7.5YR5/6)	4単位の波状口縁と推定。波頂部に突起。 胴部最大径が胴上部で、屈曲し、括れ、 口縁部外傾して立ち上がる。括れ部から 胴上部の屈曲部にLR縄文を施文。括れ 部の波頂部の下方に円形貼付文。円形貼 付文を起点にやや太く深い沈線で半円形 文を施文。外側の半円形文が垂下。	後期堀之内
第207図 PL101	10	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部～胴上部	口径 18.6 底径 - 高さ (12.7)	①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。小突起。口縁部外傾し、口唇 部内側に屈曲。波頂部下に径13mm程の 孔。孔を起点にやや太く浅い沈線が巡る。 頸部から胴部にやや太く浅い沈線で区 画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第207図 PL102	11	縄文土器 深鉢	包No91・92・ 364・確認面 口縁部～胴上部	口径 (25.9) 底径 - 高さ (14.9)	①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。小突起。胴部は地文にLR縄 文を施文後、やや太く深い沈線、蛇行沈 線で区画。	後期堀之内

## 遺構外出土遺物観察表(2)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第207図 P.L.102	12	縄文土器 深鉢	745-950G・包No. 160・211・212・ 247・208・360・ 244・284・292・ 289・320・341・ 344・356・1672 ・1683・1684・ 1654・182 口縁部～胴下部	口径 24.1 底径 - 高さ (28.3)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	胴部は丸味を帯び、胴上部で抉れ、口縁部は外反気味に立ち上がる。口唇部は内側に屈曲する。小突起が4単位で波状口縁。波頂部下に円形押圧文。押圧文を起点に太く深い沈線が巡る。口縁部～括れ部、胴下部は無文。括れ部～胴中央部は、地文にLR縄文を施文後、やや太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第207図 P.L.102	13	縄文土器 深鉢	包No.1176・1177 ・1178 口縁部～胴中央部	口径 (32.1) 底径 - 高さ (21.4)	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。胴中央部は丸味を帯び、胴上部で抉れ、口縁部はやや外反して立ち上がる。波頂部に円形の押圧文を起点にLR縄文を施文後、やや太く深い沈線で区画。蛇行沈線文が垂下。	後期堀之内
第207図 P.L.102	14	縄文土器 深鉢	包No.1454・1603 口縁部～胴上部	口径 39.5 底径 - 高さ (18.7)	①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	胴上部で抉れ、口縁部外傾して立ち上がる。口唇部外側が肥厚し、上端が細くなる。口唇部に3個の円形押圧文を起点にやや太く深い沈線が巡る。地文にLR縄文を施文後、やや太く深い沈線と蛇行沈線文を施文。	後期堀之内
第207図 P.L.102	15	縄文土器 深鉢	包No.204・207・ 210・220・356・ 745-945G 胴中央～口縁部	口径 底径 高さ	①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	胴中央部はやや丸味を帯び、胴上部で抉れ、口縁部外反する。口唇部に1条沈線が巡る。地文に無節R1縄文を施文後、やや太く深い沈線を縦位に施文。	後期堀之内
第208図 P.L.102	16	縄文土器 注口土器	包No.64・408・ 416・417・454・ 470・563・593・ 623・639・1438 ・2060・2422・ 確認面 口縁部 ～胴中央部	口径 (16.2) 底径 - 高さ (23.9)	①粗砂粒多量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁か。胴中央部に最大径。胴部は丸味が強く、内湾する。口縁部はやや外傾して立ち上がる。胴上部の同心円状の区画中央に注口の孔。やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第208図 P.L.102	17	縄文土器 深鉢	740-945G・745- 945G・確認面・ 包No.392・539・ 566・652・684・ 782・817・838・ 926 口縁部～ 胴中央部	口径 (23.6) 底径 - 高さ (24.3)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴中央部に最大径で、丸味を帯び内湾。胴上部で抉れ、口縁部外反して立ち上がる。不明瞭であるが、斜位に指撫でか施される。	後期堀之内
第208図 P.L.102	18	縄文土器 深鉢	包No.1544・1567 ・1473 口縁部～胴上部	口径 (34.1) 底径 - 高さ (21.3)	①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部より胴部に最大径。口縁部は外反。口唇部に円形押圧文が3個連なり、小突起状の高まり。円形押圧文を起点に沈線が巡る。小突起状の高まりの下に沈線で剣先状文、沈線で区画。櫛歯状工具による条線を短く点線状に施文。	後期堀之内
第208図 P.L.102	19	縄文土器 深鉢	包No.1861・2364 ・2365・735-940 G 口縁部片	口径 26.2 底径 - 高さ (10.1)	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR4/3)	口縁部外傾し、直線的に立ち上がる。小突起が付く。やや細く浅い沈線で施文。	後期堀之内
第208図 P.L.103	20	縄文土器 深鉢	包No.326・327・ 328・564・654・ 667・663・808・ 1661・1979・ 2148・確認面 口縁部～胴上部	口径 (36.0) 底径 - 高さ (17.4)	①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	胴上部で抉れ、口縁部は外反する。口唇部に太く浅い沈線が巡り、円形押圧文3個1単位で、8単位と推定。櫛歯状工具による条線が縦方向、左右斜位に施文し、格子目を描く。	後期堀之内
第208図 P.L.103	21	縄文土器 深鉢	包No.617・722・ 724・727・740- 945G 口縁部～胴上部	口径 12.4 底径 - 高さ (11.0)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。半円形の突起。口縁部やや内湾。胴部は外傾して立ち上がる。器面整形はやや雑。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表(3)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第208図 P.L.103	22	縄文土器 深鉢	包No.2109・2105 ・2106・2108 口縁部～胴上部	口径 12.4 底径 - 高さ (11.0)	①粗砂粒多量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部が強く外傾して立ち上がる。頸部が上位に位置し、胴上部はやや内湾、丸味を帯びる。口唇部に3基の押圧文、太く浅い沈線が巡る。口縁部～胴上部はやや細く浅い沈線が1条横位に、他は縦位に施文。	後期堀之内
第209図 P.L.103	23	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部～胴上部	口径 - 底径 - 高さ (16.8)	①粗砂粒多量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	口唇部を欠損。口縁部はやや外反気味に立ち上がる。胴上部は、丸味を帯び、内湾して立ち上がる。円形刺突文を中心に半円形で同心円状の沈線を施文。同心円の外側から沈線が垂下し区画。区画内にL R縄文を施文。	後期堀之内
第209図 P.L.103	24	縄文土器 深鉢	包No.373・502・ 1612 胴中央～胴上部	口径 - 底径 - 高さ (10.2)	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	胴中央部は丸味を帯び、胴上部で括れる。2本1単位で縦位に沈線を施文。右側の沈線はコの字に突き出す。	後期堀之内
第209図 P.L.103	25	縄文土器 深鉢	包No.192 胴中央部～胴上部	口径 - 底径 - 高さ (26.9)	①粗砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	内外面摩擦、剥離。胴中央部に最大径。胴中央部は丸味を帯び胴上部で括れる。口縁部は外側に開き立ち上がると推定。胴上部の括れ部分に横位沈線3条、8の字貼付文を施文。胴中央最大径付近まで沈線で施文、渦巻文。胴上部にL R縄文を施文。	後期堀之内
第209図 P.L.103	26	縄文土器 深鉢	確認面 胴下部～胴上部		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴部は外傾して立ち上がる。朝顔型深鉢。地文にL R縄文を施文後細く浅い沈線を施文。	後期堀之内
第209図 P.L.103	27	縄文土器 深鉢	包No.41・61・190 ・2131・745-945 G 口縁部～胴中央部	口径 - 底径 - 高さ (24.3)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口唇部を欠損。口縁部やや外反気味。胴上部に最大径。胴部は丸味を帯び、胴上部は内湾。頸部にやや太く浅い沈線が3条巡る。地文に櫛歯状工具による条線を縦位に施文後、やや太く浅い沈線を施文。	後期堀之内
第209図 P.L.103	28	縄文土器 深鉢	包No.1368 胴部中央部	口径 - 底径 - 高さ (9.8)	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	胴中央部は外傾し、直線的に立ち上がる。コップ型。沈線を施文。	後期堀之内
第210図 P.L.104	29	縄文土器 深鉢	760-955G 755-960G 口縁部～胴下部	口径 40.8 底径 - 高さ (56.3)	①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	胴中央が下部に最大径。胴下部は強く外傾し、胴中央部で丸味を帯び、胴上部でやや括れる。口縁部はやや外傾し、4単位の小突起で波状。波頂部下に径20mm程の孔があく。口唇部に横位沈線で区画。区画内に円形刺突文を施文。胴部は縦位に曲線的な沈線で区画。	後期堀之内
第210図 P.L.104	30	縄文土器 深鉢	765-955G 口縁部～胴中央部	口径 28.7 底径 - 高さ (30.5)	①粗砂粒中量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	胴中央部で丸味を帯び、胴上部で括れ、口縁部はやや外反気味に立ち上がる。口唇部外面がやや内側に傾斜。口唇部に1列円形刺突文が巡る。口縁部～胴部にやや太く深い沈線を施文。	後期堀之内
第210図 P.L.103	31	縄文土器 深鉢	包No.1168・1196 ・1258・735-940 G 口縁部～胴上部	口径 (25.1) 底径 - 高さ (12.1)	①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部はやや強く外傾して立ち上がる。口縁部に細い沈線で上下斜位に施される。いわゆる斜線文。胴部の屈曲部に1条連続して刺突文、さらに下位に斜線文を施文。精製土器。	後期加曾利B
第210図 P.L.104	32	縄文土器 深鉢	745-950G・包No. 239・240・2386 胴上部～胴中央	口径 - 底径 - 高さ 20.5	①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR6/3)	胴部は直線的で外傾して立ち上がる。胴上部にL R縄文を施文後、浅い平行沈線文、区切文を施文。精製土器。	後期加曾利B
第211図 P.L.105	33	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部分		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(7.5YR8/4)	口縁部外傾。地文にL R縄文を施文。	中期

遺構外出土遺物観察表(4)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第211図 P.L.105	34	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部内湾。口唇部直下に横位に微隆起帯、微隆起帯下端に沈線、八字の沈線。区画内にR L縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	35	縄文土器 深鉢	755-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②軟質 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	表面摩滅。波状口縁。口縁部下に1条横位微隆起帯が巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	36	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②軟質 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部が強く内湾する。口縁にそって1条沈線が巡る。横位沈線から八字に沈線で区画。区画内はR L縄文施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	37	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	波状口縁。口縁部下に口縁にそって1条微隆起帯が巡る。やや細い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	38	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰白(2.5Y8/1)	口縁部下に横位1条微隆起帯が巡る。L R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	39	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。断面三角形の隆帯を貼付。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	40	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	表面摩滅。口縁部やや内湾。口縁部下に横位微隆起帯1条が巡る。地文に縄文を施文か。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	41	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	波状口縁。口縁部やや内湾。隆帯と沈線で楕円区画。地文に縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	42	縄文土器 深鉢	包No.332 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/4)	波状口縁。口縁部内湾。横位1条微隆起帯が巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	43	縄文土器 深鉢	765-955G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部下で、横位に1条沈線。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	44	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	口縁部は外傾して立ち上がる。櫛歯状工具による条線を施文。	中期
第211図 P.L.105	45	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部にそって、やや太い沈線が2条巡る。沈線で八字状区画か。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	46	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	表面やや摩滅。口縁部外傾。やや細い沈線が1条横位に巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	47	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	波状口縁。口縁部やや内湾。口唇部が肥厚する。地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	48	縄文土器 深鉢	735-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部外傾。地文にL R縄文を施文。	中期
第211図 P.L.105	49	縄文土器 深鉢	包No.249 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部やや内湾気味に立ち上がる。横位に微隆起帯が1条巡る。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	50	縄文土器 浅鉢	包No.302 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	口縁部から胴部で屈曲する。隆帯と沈線で楕円区画。区画内にL R縄文を施文。隆帯に刻目。把手に3個孔。内2個は貫通している。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	51	縄文土器 深鉢	包No.463・740-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。口縁部下に1条深い沈線が巡る。	中期加曾利
第211図 P.L.105	52	縄文土器 深鉢	包No.1987 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	口縁部外傾し立ち上がる。沈線で区画。区画は八字状。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	53	縄文土器 鉢	包No.1523 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	口縁部内湾。沈線で楕円区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E 54・56と同一個体。
第211図 P.L.105	54	縄文土器 鉢	包No.1513 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。沈線で楕円区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E 53 ・56と同一個体。
第211図 P.L.105	55	縄文土器 深鉢	包No.2166 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部外反。地文にR L縄文を施文後、沈線で区画。	中期加曾利E

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表(5)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第211図 P.L.105	56	縄文土器 鉢	包No.1356 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	口縁部内湾。沈線で楕円区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E 53 ・54と同一個体。
第211図 P.L.105	57	縄文土器 深鉢	755-935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。波頂部は欠損。口縁にそって微隆起帯。波頂部下で連結して∩字状の微隆起帯が懸垂する。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	58	縄文土器 深鉢	包No.1215 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部内湾。内外面とも横方向の磨き。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	59	縄文土器 深鉢	包No.603 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	波状口縁。口縁にそって1条沈線が巡る。地文に櫛歯状工具による条線を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	60	縄文土器 深鉢	包No.2362 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	口縁部内湾。口唇部内側が肥厚。太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第211図 P.L.105	61	縄文土器 深鉢	包No.1819 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。横位に1条沈線が巡る。地文に櫛歯状工具による条線を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	62	縄文土器 深鉢	755-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部下に断面三角形の隆起帯が1条巡る。	中期か。
第212図 P.L.105	63	縄文土器 深鉢	包No.1158 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰褐(7.5YR6/2)	口縁部やや内湾。細く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	64	縄文土器 深鉢	包No.21 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	波状口縁。口縁部やや内湾。口唇部内側に肥厚。口縁部下に1条微隆起帯が巡る。沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	65	縄文土器 深鉢	745-930G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にL R縄文を施文。	中期
第212図 P.L.105	66	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	口縁部やや外傾。口縁部下に1条微隆起帯が巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	67	縄文土器 深鉢	包No.81 口縁部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③淡黄(2.5Y8/3)	表面摩滅。口縁部内湾。∩字状の微隆起帯。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	68	縄文土器 深鉢	765-935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口縁部下に微隆起帯が1条巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	69	縄文土器 深鉢	735-930G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部内湾。隆起帯貼付。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	70	縄文土器 深鉢	745-930G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部下に1条微隆起帯が巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	71	縄文土器 深鉢	745-890G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	波状口縁。口縁部やや内湾。微隆起帯で区画か。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	72	縄文土器 鉢	755-935G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部下に横位に1条の微隆起帯がめぐる。微隆起帯上に突起を有す。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	73	縄文土器 深鉢	包No.401 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③黄灰(2.5Y4/1)	波状口縁。口縁部内湾。口縁部下に1条沈線が巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.105	74	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	口縁部やや内湾。横位に1条微隆起帯が巡る。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	75	縄文土器 深鉢	745-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	口縁部内湾。やや細く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	76	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや内湾。口縁部下に1条沈線が巡る。地文にR L縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	77	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部強い内湾。口縁部下に1条微隆起帯、下部に沈線が巡る。地文にR L縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	78	縄文土器 深鉢	735-910G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。口縁部下に微隆起帯で区画。微隆起帯にそって円形刺突文が連なる。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	79	縄文土器 深鉢	包No.1413 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口唇部を欠損。口縁部下に隆起帯1条が巡る。地文にL R縄文を施文。	中期加曾利E

遺構外出土遺物観察表(6)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第212図 P.L.106	80	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	沈線で区画。ハ字状文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	81	縄文土器 深鉢	包No.1816 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	口縁部外傾。口唇部を欠損。口縁部下に1条微隆起帯が巡る。地文に無節Lr縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	82	縄文土器 深鉢	735-905G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	突起が付く。口縁部内湾。口縁部下に微隆起帯で区画。地文にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	83	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	櫛歯状工具による条線を縦位に施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	84	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。地文にLR縄文を施文後、太く浅い沈線が懸垂する。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	85	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	地文にLR縄文を施文後、太く深い懸垂する沈線で区画。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	86	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	懸垂する沈線で区画。区画の一部に刺突文を充填。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	87	縄文土器 深鉢	確認面 把手		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	橋状把手。LR縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	88	縄文土器 深鉢	755-960G 胴部片		①細砂粒中量②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	表面摩滅。微隆起帯で区画。地文にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	89	縄文土器 深鉢	包No.288 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	胴部下部破片。地文に無節Lr縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	90	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	地文にLR縄文を施文後、太い沈線で区画。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	91	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文に縄文を施文後、太く深い沈線とやや細く浅い沈線が懸垂する。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	92	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	太く、浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	93	縄文土器 鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	破片上端部割口に接合のための刻目が施される。地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。区画はハ字状。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	94	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	隆帯で∩字状の区画。隆帯上に竹管状の円形刺突文。区画内にLR縄文を施文。	中期
第212図 P.L.106	95	縄文土器 深鉢	包No.371 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	横位に1条微隆起帯が巡る。胎土に雲母片を含む。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	96	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	微隆起帯で区画。区画内にLR縄文を充填。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	97	縄文土器 深鉢	包No.269 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	地文に無節Lr縄文を施文。	中期
第212図 P.L.106	98	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	地文にLR縄文を施文。	中期
第212図 P.L.106	99	縄文土器 深鉢	包No.2380 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	微隆起帯が1条懸垂する。LR縄文を施文。	中期加曾利E
第212図 P.L.106	100	縄文土器 深鉢	包No.953 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	断面三角形の微隆起帯で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	101	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	懸垂する沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第213図 P.L.106	102	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴括れ部。やや太い沈線で、楕円又はU字状の区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	103	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	楕円形の隆帯貼付。	中期
第213図 P.L.106	104	縄文土器 深鉢	包No.481 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	太く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	105	縄文土器 深鉢	包No.293 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	地文に無節Lr縄文を施文。	中期～後期

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表(7)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第213図 P.L.106	106	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	口唇部を欠損。横位に微隆起帯が巡る。微隆起帯の下位はLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	107	縄文土器 深鉢	包No.121 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く浅い沈線で区画。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	108	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	地文にLR縄文を施文後、やや深い沈線で区画。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	109	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	断面三角形の隆帯が懸垂。隆帯の縁に沈線を施文。	中期
第213図 P.L.106	110	縄文土器 深鉢	745-935G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③明黄褐(10YR7/6)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	111	縄文土器 深鉢	包No.685 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	横位微隆起帯と懸垂する微隆起帯で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	112	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①粗砂粒中量 ②軟質 ③浅黄橙(10YR8/4)	横位に断面三角状の隆帯貼付後、LR縄文を施文。	中期
第213図 P.L.106	113	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③灰黄(2.5Y6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第213図 P.L.106	114	縄文土器 深鉢	包No.1727 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	115	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y5/1)	横位に1条、微隆起帯が巡る。微隆起帯の下に竹管状の円形刺突を施文。地文にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	116	縄文土器 深鉢	750-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文に無節LR縄文を施文。	中期～後期
第213図 P.L.106	117	縄文土器 深鉢	760-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文に無節LR縄文を施文。	中期～後期
第213図 P.L.106	118	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	119	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ④橙(7.5YR7/6)	やや細く浅い沈線が垂下し、区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	120	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	胴部内湾。微隆起帯で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	121	縄文土器 深鉢	755-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	∩字状の微隆起帯の区画。区画外にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	122	縄文土器 深鉢	740-930G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.106	123	縄文土器 深鉢	包No.1785 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	太く深い沈線が垂下する。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	124	縄文土器 深鉢	730-885G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にLR縄文を施文後、縦位に微隆起帯貼付。微隆起帯整形時の撫でで一部縄文を磨消。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	125	縄文土器 深鉢	包No.2357 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黒褐(10YR3/1)	地文に櫛歯状工具による条線が縦位に蛇行。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	126	縄文土器 深鉢	750-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	地文にLR縄文を施文。	中期
第213図 P.L.107	127	縄文土器 深鉢	755-900G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	128	縄文土器 深鉢	750-895G 胴部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	129	縄文土器 深鉢	包No.11 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く浅い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第213図 P.L.107	130	縄文土器 深鉢	740-925G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや太く深い沈線が垂下する。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	131	縄文土器 深鉢	745-875G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR6/2)	微隆起帯で区画。微隆起帯貼付後、LR縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	132	縄文土器 深鉢	735-905G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	微隆起帯で区画。区画内に円形刺突文を施文。下部は地文にLR縄文を施文。	中期加曾利E

## 遺構外出土遺物観察表 (8)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第213図 P.L.107	133	縄文土器 深鉢	包No.1730 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	L R 縄文を施文後、懸垂する沈線を施文。	後期堀之内
第213図 P.L.107	134	縄文土器 深鉢	755-890G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③黒褐(10YR3/1)	微隆起帯が懸垂する。微隆起帯でL R 縄文を施文部分と無文部分に区画。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	135	縄文土器 深鉢	740-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	微隆起帯で区画。区画は渦巻文。区画内をL R 縄文施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	136	縄文土器 深鉢	735-870G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	微隆起帯で区画。区画内にL R 縄文を施文。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	137	縄文土器 鉢	740-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	隆帯と沈線で区画。隆帯に刻目。	中期加曾利E
第213図 P.L.107	138	縄文土器 深鉢	730-890G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	微隆起帯で区画か。地文にR L 縄文を施文。	中期加曾利E
第214図 P.L.107	139	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁下横位1条沈線が巡る。沈線で区画。区画内をL R 縄文充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	140	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画はJ字状文あるいはI字状文か。	後期称名寺
第214図 P.L.107	141	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	沈線で区画。区画はJ字状文か。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	142	縄文土器 深鉢	包No.1635 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口縁部やや内湾気味。細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.107	143	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.107	144	縄文土器 深鉢	表採 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口唇部が内側に張り出す。沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	145	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/4)	沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.107	146	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部やや内湾。口縁部下に横位に1条沈線。平行沈線の痕跡。区画内L R 縄文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	147	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	148	縄文土器 深鉢	755-960G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	表面摩滅。口縁部は外傾し立ち上がる。口縁部下に横位に2条の沈線を施文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	149	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。沈線で区画。区画内にD字状の刺突文を施文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	150	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	波状口縁。口縁部やや内湾。口唇部内側に張り出す。やや太く、深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	151	縄文土器 深鉢	包No.1611 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	152	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/4)	口縁部下に横位に1条沈線を施文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	153	縄文土器 深鉢	755-760G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	表面摩滅。波状口縁。地文にL R 縄文を施文後、口縁部にそって1条沈線が巡る。	後期称名寺
第214図 P.L.107	154	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y5/1)	口縁部やや内湾気味。口唇部内側に張り出す。沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	155	縄文土器 深鉢	735-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。口縁部内湾。隆帯が1条懸垂。隆帯上にR L 縄文。沈線で区画。区画内に円形刺突文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	156	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾し立ち上がる。沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	157	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部突起		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/4)	波状口縁。波頂部に突起。突起中央側面に径7mmの楕円形の孔。細く深い沈線で突起両側面を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表(9)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第214図 P.L.107	158	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	表面摩滅。波状口縁。口唇部が内湾する。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.107	159	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾して立ち上がる。やや細く、深い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	160	縄文土器 深鉢	包No.1474,1481 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰褐(7.5YR5/2)	口縁部やや内湾。口唇部内側が肥厚する。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	161	縄文土器 深鉢	765-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	口唇部に1条沈線が巡る。細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.107	162	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾し、口唇部やや内湾。やや細い沈線で区画。区画は剣先状文。	後期称名寺
第214図 P.L.107	163	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部外傾し、口唇部が屈曲し、内側に肥厚する。深い円形刺突文が3個口唇部に並び、沈線が巡る。沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.107	164	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾して立ち上がる。やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第214図 P.L.108	165	縄文土器 深鉢	750-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	表面やや摩滅。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.108	166	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部は外傾して立ち上がる。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.108	167	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部外傾して立ち上がる。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第214図 P.L.108	168	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。口唇部にLR縄文を施文。	後期称名寺
第214図 P.L.108	169	縄文土器 深鉢	745-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/2)	口唇部に円形刺突文。深い沈線で区画。区画内にLR縄文と竹管状工具による円形刺突文を施文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	170	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面やや摩滅。口縁部は外傾して立ち上がる。やや細く深い沈線で区画。区画は剣先状文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	171	縄文土器 深鉢	755-890G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	172	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部は外傾して立ち上がる。やや細い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	173	縄文土器 深鉢	包No.1243 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第215図 P.L.108	174	縄文土器 浅鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	把手を欠損。沈線で楕円区画。区画内に刺突文。	後期称名寺か
第215図 P.L.108	175	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	口縁部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第215図 P.L.108	176	縄文土器 深鉢	包No.1250 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(5YR5/1)	口縁部やや外反気味で、口唇部付近で内湾。やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文。区画は剣先状文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	177	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/3)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	178	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	表面摩滅。口縁部内湾。口唇部肥厚。やや細く浅い沈線で区画。区画内に縄文を施文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	179	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾して立ち上がる。太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	180	縄文土器 深鉢	750-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	口縁部外反気味に立ち上がる。やや太く、深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	181	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾して立ち上がる。沈線で区画。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (10)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第215図 P.L.108	182	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部は外傾し、口唇部やや内湾する。 やや細く深い沈線で区画。区画は剣先状 文か。	後期称名寺
第215図 P.L.108	183	縄文土器 深鉢	765-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	口縁部内湾。やや細い沈線で区画。区画 内LR縄文を充填。	後期称名寺
第215図 P.L.108	184	縄文土器 深鉢	包No.305 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に無節 LR縄文を施文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	185	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	口縁部外反気味に立ち上がる。細く浅い 沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第215図 P.L.108	186	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	表面摩滅。口縁部外傾。沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	187	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く、深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第215図 P.L.108	188	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部内湾。やや細い沈線で区画。区画 内に竹管状の円形刺突文を施文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	189	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。口縁部内湾。口唇部内側に張り 出す。やや細く、深い沈線で区画。区 画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第215図 P.L.108	190	縄文土器 深鉢	包No.39 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。口縁部はやや 外反気味に立ち上がる。	後期称名寺
第215図 P.L.108	191	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。口縁部やや内湾。口唇部が肥 厚。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	192	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	193	縄文土器 深鉢	包No.1467 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。 区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	194	縄文土器 深鉢	包No.198 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	195	縄文土器 深鉢	755-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第215図 P.L.108	196	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第215図 P.L.108	197	縄文土器 深鉢	745-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。やや太く深い沈線で区 画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第216図 P.L.108	198	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	波状口縁。内外面とも丁寧な磨き。口唇 部が内側に張り出す。やや細く浅い沈線 で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.108	199	縄文土器 深鉢	包No.657 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	表面摩滅。口縁部外傾。口唇部内側に肥 厚。やや太く深い沈線で区画。区画内に LR縄文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	200	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾。やや細い沈線で区画。 区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第216図 P.L.109	201	縄文土器 深鉢	包No.2391 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや外反気味に立ち上がる。やや 細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	202	縄文土器 深鉢	745-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	口縁部やや外反して立ち上がる。やや細 い沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	203	縄文土器 深鉢	包No.291 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細い沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	204	縄文土器 深鉢	包No.1839 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	205	縄文土器 深鉢	包No.1600 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや内湾。口唇部内側が肥厚。や や太く深い沈線で区画。区画内にLR縄 文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	206	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。口唇部内側が肥厚。口唇部下 に円形刺突文が連続。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表(11)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第216図 P.L.109	207	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部やや内湾気味に立ち上がる。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填し、さらに竹管状の円形刺突文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	208	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。やや細く、深い沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	209	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③黒褐(10YR3/1)	口縁部外傾して立ち上がる。深い沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	210	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。把手。やや細く深い沈線を施文。楕円形の孔。内側に沈線と円形刺突文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	211	縄文土器 深鉢	包No.196 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第216図 P.L.109	212	縄文土器 深鉢	包No.913 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや外反気味に立ち上がる。沈線で区画。胎土に雲母粒を含む。	後期称名寺
第216図 P.L.109	213	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	やや細い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。波状口縁。	後期称名寺
第216図 P.L.109	214	縄文土器 深鉢	745-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	215	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部把手		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR5/3)	波状口縁。波頂部に把手。把手は粘土紐を編み込む。波頂部より隆帯1条懸垂。隆帯を挟み円形の刺突文を施文。鳥面状。	後期称名寺
第216図 P.L.109	216	縄文土器 深鉢	735-945G 口縁部片		①粗砂粒多量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部わずかに外反。やや細く浅い沈線で区画。胎土にチャートの小片を含む。	後期称名寺
第216図 P.L.109	217	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。やや細い沈線で区画。区画内にRL縄文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	218	縄文土器 深鉢	760-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	口縁部内湾。口唇部内側に肥厚。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	219	縄文土器 深鉢	包No.1535 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	220	縄文土器 深鉢	包No.1267 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	表面摩滅。やや太く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	221	縄文土器 深鉢	760-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。区画は剣先状文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	222	縄文土器 深鉢	760-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	口縁部下に横位に2条の沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	223	縄文土器 深鉢	735-915G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。やや太く、深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	224	縄文土器 深鉢	730-900G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部内湾。口唇部内側が肥厚し、張り出す。	後期称名寺
第216図 P.L.109	225	縄文土器 深鉢	包No.255 把手		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	両側面が扁平で広い。側面中央に18mm×13mmの楕円形の孔。孔を囲む沈線を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	226	縄文土器 深鉢	包No.1171 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部内湾。口唇部内側が肥厚。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	227	縄文土器 深鉢	750-900G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾。口唇部内側が肥厚。やや細く、浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	228	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。口縁部～口唇部内湾。口唇部内側に張り出す。やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第216図 P.L.109	229	縄文土器 深鉢	745-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③明黄褐(10YR7/6)	口縁部内湾。口唇部内側に肥厚し、張り出す。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (12)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第216図 P.L.109	230	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部下に横位に1条沈線が巡る。	後期称名寺
第216図 P.L.109	231	縄文土器 深鉢	755-930G 口縁部・把手		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	粘土紐を巻き上げた様な突起。沈線で区画。区画内にLR縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	232	縄文土器 深鉢	包No.1869 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第216図 P.L.109	233	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。波頂部から隆帯が懸垂。隆帯上に円形刺突文。やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	234	縄文土器 深鉢	730-875G 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③明黄褐(10YR7/6)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	235	縄文土器 深鉢	745-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部やや内湾。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第217図 P.L.109	236	縄文土器 深鉢	735-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾気味。口唇部内側が肥厚。沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	237	縄文土器 深鉢	745-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	波状口縁。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文と竹管状工具による刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	238	縄文土器 深鉢	760-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	239	縄文土器 深鉢	包No.1346 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口縁部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	240	縄文土器 深鉢	760-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部下に横位に1条沈線が巡る。さらに1条沈線が施文されたと推定。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第217図 P.L.109	241	縄文土器 深鉢	735-940G 口縁部片		①粗砂粒中量・チャート片を含む。 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。口唇部内側に肥厚し、張り出す。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	242	縄文土器 深鉢	745-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。櫛歯状工具の条線を区画内に施文。	後期
第217図 P.L.109	243	縄文土器 深鉢	735-855G, 風倒木 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	244	縄文土器 深鉢	735-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。口唇部内側が肥厚。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	245	縄文土器 深鉢	包No.1477 口縁部片把手		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	波状口縁。波頂部に40mm程の円形の把手。内側15mm程の凹み、凹みをやや太く深い沈線が囲む。	後期称名寺
第217図 P.L.109	246	縄文土器 深鉢	760-930G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/3)	沈線で区画。区画はJ字状文か。	後期称名寺
第217図 P.L.109	247	縄文土器 深鉢	745-935G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	口縁部内湾。口唇部内側が肥厚する。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	248	縄文土器 深鉢	包No.1782 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	波状口縁。口縁部内湾。口唇部内側肥厚。やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	249	縄文土器 深鉢	745-870G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	ゆるい波状口縁。口縁内湾。口唇部内側に肥厚し、張り出す。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	250	縄文土器 深鉢	包No.1914・740-935G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.109	251	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	波状口縁。波頂部に孔。沈線で区画。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (13)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第217図 P.L.110	252	縄文土器 深鉢	750-840G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部やや外傾。やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	253	縄文土器 深鉢	755-930G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。波頂部に蛇の頭状の把手。目に当たる位置に円形刺突文。把手下に半月状の径30mm程の孔。沈線で区画。区画内にL R縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	254	縄文土器 深鉢	735-855G・風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部外傾。やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第217図 P.L.110	255	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	256	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾。口唇部内側に張り出す。やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	257	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。口唇部が内側に張り出し波頂部で最大となる。波頂部に孔。	後期称名寺
第217図 P.L.110	258	縄文土器 深鉢	750-850G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	口縁部内湾。口唇部内側が肥厚。やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。区画は剣先状文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	259	縄文土器 深鉢	740-935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	波状口縁。口縁部内湾。口唇部内側に屈曲。やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第217図 P.L.110	260	縄文土器 深鉢	740-890G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR7/3)	口縁部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	261	縄文土器 深鉢	745-910G 口縁部片		①細砂粒中量②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。やや細く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	262	縄文土器 深鉢	包No.1897 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	波状口縁。口唇部が肥厚し、内側に張り出す。沈線区画。区画内に円形刺突文を充填。	後期称名寺
第217図 P.L.110	263	縄文土器 深鉢	740-905G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口唇部を欠損。口唇部下に隆帯が1条横位に巡る。やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	264	縄文土器 深鉢	750-900G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや内湾。やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第217図 P.L.110	265	縄文土器 深鉢	750-900G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾。口唇部内側が肥厚。やや細く、深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	266	縄文土器 深鉢	包No.97 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや外反気味。やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第217図 P.L.110	267	縄文土器 深鉢	735-860G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	268	縄文土器 深鉢	包No.192 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや外反気味に立ち上がる。沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	269	縄文土器 深鉢	740-890G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黄橙(10YR8/6)	波状口縁。口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第217図 P.L.110	270	縄文土器 深鉢	740-900G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾し、口唇部が内湾。細く深い沈線で区画。区画内にR L縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.110	271	縄文土器 深鉢	735-850G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	ゆるい波状口縁。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第218図 P.L.110	272	縄文土器 深鉢	735-860G・風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部やや外反。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第218図 P.L.110	273	縄文土器 深鉢	735-855G・風倒木 把手		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。口唇部が内側に屈曲。波頂部に把手。屈曲部と口唇部を橋状につなぐ。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第218図 P.L.110	274	縄文土器 深鉢	740-860G・風倒木 把手		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。波頂部に把手。口縁部内湾。丁寧な磨きが施される。沈線で区画。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (14)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第218図 P.L.110	275	縄文土器 深鉢	735-860G・風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	波状口縁。口縁部外傾。口唇部やや内湾。やや太く深い沈線と隆帯で区画。区画は剣先状文とJ字状文。	後期称名寺
第218図 P.L.110	276	縄文土器 深鉢	740-945G・包No.2272 把手		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。波状部に4cm程の円形の把手。内面に12mmの凹み、凹みを沈線で囲む。	後期称名寺
第218図 P.L.110	277	縄文土器 深鉢	730-865G・風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR7/6)	口縁部外傾。細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第218図 P.L.110	278	縄文土器 深鉢	740-865G・5風倒木 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。口縁部下にやや細く深い沈線が1条巡る。	後期称名寺
第218図 P.L.110	279	縄文土器 深鉢	750-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。口唇部が内側にやや張り出す。沈線で区画。	後期称名寺
第218図 P.L.110	280	縄文土器 深鉢	735-895G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。やや細く深い沈線を区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.110	281	縄文土器 深鉢	740-905G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.110	282	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.110	283	縄文土器 深鉢	包No.1776・1777 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや外反気味。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文。	後期称名寺
第218図 P.L.110	284	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口唇部を欠損。口縁部外傾。口唇部内側に張り出す。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.110	285	縄文土器 深鉢	730-885G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第218図 P.L.111	286	縄文土器 深鉢	6風倒木 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。口縁部外傾。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	287	縄文土器 深鉢	740-875G・2風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第218図 P.L.111	288	縄文土器 深鉢	6風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	口縁部やや内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	289	縄文土器 深鉢	735-910G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	290	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	曲線的な沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	291	縄文土器 深鉢	730-875G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰褐(7.5YR6/2)	波状口縁。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	292	縄文土器 深鉢	740-905G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。口唇部上端に沈線、沈線の中に円形刺突文。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	293	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	口縁部やや内湾。口唇部内側に張り出す。やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	294	縄文土器 深鉢	730-885G 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	295	縄文土器 深鉢	740-875G・2風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	296	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。区画は渦巻文か。	後期称名寺
第218図 P.L.111	297	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	表面摩滅。沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	298	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第218図 P.L.111	299	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (15)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第218図 P.L.111	300	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。区画は渦巻文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	301	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	沈線で区画。区画は渦巻文あるいはJ字状文。区画内に刺突文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	302	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴括れ部。隆帯が垂下。隆帯に刻目。細い沈線で区画。	後期称名寺
第219図 P.L.111	303	縄文土器 深鉢	表採 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	304	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	305	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く、深い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	306	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	表面摩滅。沈線で区画。	後期称名寺
第219図 P.L.111	307	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	沈線で区画。区画は渦巻文か。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	308	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	深い沈線で区画。区画内はLR縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	309	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(2.5Y7/3)	表面やや摩滅。細い沈線で区画。	後期称名寺
第219図 P.L.111	310	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	胴括れ部。細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	311	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部破片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	312	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	313	縄文土器 鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	表面摩滅。やや太く深い沈線で区画。区画は渦巻文か。	後期称名寺
第219図 P.L.111	314	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。区画は剣先状文、渦巻文か。	後期称名寺
第219図 P.L.111	315	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線でJ字状文を区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	316	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(7.5YR4/1)	細い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	317	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y6/1)	やや太く深い沈線で区画。区画内に円形刺突文、LR縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	318	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	沈線でJ字状文あるいは渦巻文を区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	319	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	1条の懸垂隆帯。隆帯上を斜めの刻目。	後期称名寺
第219図 P.L.111	320	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。区画は渦巻文かJ字状文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	321	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。区画は渦巻文かJ字状文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	322	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	表面やや摩滅。太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.111	323	縄文土器 深鉢	表採 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	懸垂する隆帯1条。隆帯上に刻目。地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。	後期称名寺
第219図 P.L.111	324	縄文土器 深鉢	表採 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	沈線で区画。区画は剣先状文か。	後期称名寺
第219図 P.L.111	325	縄文土器 深鉢	表採 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(7.5YR4/1)	地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。区画はJ字状文。	後期称名寺
第219図 P.L.111	326	縄文土器 深鉢	765-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第219図 P.L.112	327	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。区画は渦巻文か。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (16)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第219図 P.L.112	328	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	表面摩滅。太く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.112	329	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	細くやや深い沈線で区画。区画内に円形刺突文を充填。	後期称名寺
第219図 P.L.112	330	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第219図 P.L.112	331	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや細い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第219図 P.L.112	332	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第219図 P.L.112	333	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	表面摩滅。やや太い沈線で区画。区画内の施文は不明。	後期称名寺
第219図 P.L.112	334	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。区画はJ字状文か。	後期称名寺
第220図 P.L.112	335	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや細く深い沈線で区画。区画は逆J字状文。	後期称名寺
第220図 P.L.112	336	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	337	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。区画はJ字状文か渦巻文。	後期称名寺
第220図 P.L.112	338	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第220図 P.L.112	339	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	表面やや摩滅。やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文、円形刺突文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	340	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	341	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。区画は不明。	後期称名寺
第220図 P.L.112	342	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画は渦巻文かJ字状文。区画内にR L縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	343	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR7/6)	太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	344	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	胴部括れ部分。やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	345	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画内に円形の刺突文を施文。	後期称名寺
第220図 P.L.112	346	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや細い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	347	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	348	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	349	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	表面摩滅。細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	350	縄文土器 鉢	735-940G・No. 1062 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	351	縄文土器 深鉢	包No.976 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや太く深い沈線で区画。区画はJ字状文。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	352	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	353	縄文土器 深鉢	包No.2242 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	354	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	細く深い沈線で区画。区画内の一部に刺突文を施文。	後期称名寺
第220図 P.L.112	355	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (17)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第220図 P.L.112	356	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	357	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	358	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	359	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰褐(7.5YR4/2)	太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文 を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	360	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	361	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	362	縄文土器 深鉢	包No31 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰白(2.5Y8/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	363	縄文土器 深鉢	包No295 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	364	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文 を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	365	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	懸垂する隆帯、隆帯上に刻目。細く深い 沈線で区画。区画内にR L縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	366	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(7.5YR8/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にR L 縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	367	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	表面やや摩滅。細い沈線で区画。	後期称名寺
第220図 P.L.112	368	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第220図 P.L.112	369	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	370	縄文土器 深鉢	1 風倒木 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	371	縄文土器 深鉢	755-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細い沈線で区画。区画内に短い沈線を施 文。	後期称名寺
第220図 P.L.112	372	縄文土器 深鉢	765-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	細い沈線で区画。区画内にL R縄文を充 填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	373	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	太く細い沈線で区画。区画内にL R縄文 を充填。区画は剣先状文か。	後期称名寺
第220図 P.L.112	374	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	沈線で区画。区画内にR L縄文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	375	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内L R縄 文を充填。	後期称名寺
第220図 P.L.112	376	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	377	縄文土器 深鉢	735-940G・No104 4胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第221図 P.L.113	378	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に円形 刺突文、R L縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	379	縄文土器 深鉢	755-945G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第221図 P.L.113	380	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	381	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	382	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	383	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺

## 遺構外出土遺物観察表 (18)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第221図 P.L.113	384	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	385	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	386	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第221図 P.L.113	387	縄文土器 深鉢	No.1260 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰褐(7.5YR5/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第221図 P.L.113	388	縄文土器 深鉢	No.195 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	389	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第221図 P.L.113	390	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや深い沈線で区画。区画内に円形刺突 文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	391	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	392	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰褐(7.5YR4/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	393	縄文土器 深鉢	包No.494 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第221図 P.L.113	394	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に櫛歯 条工具による短い刺突状の条線を施文。	後期称名寺
第221図 P.L.113	395	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第221図 P.L.113	396	縄文土器 深鉢	包No.126 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや太い沈線で区画。区画は剣先状文 か。	後期称名寺
第221図 P.L.113	397	縄文土器 深鉢	包No.1259 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第221図 P.L.113	398	縄文土器 深鉢	包No.37 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	399	縄文土器 深鉢	包No.816 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺
第221図 P.L.113	400	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	401	縄文土器 鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	402	縄文土器 深鉢	735-940G・No. 1159 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第221図 P.L.113	403	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細い沈線で区画。区画内に刺突文を 充填。	後期称名寺
第221図 P.L.113	404	縄文土器 深鉢	735-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第221図 P.L.113	405	縄文土器 深鉢	包No.186 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第222図 P.L.113	406	縄文土器 深鉢	755-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.113	407	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文 を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.113	408	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第222図 P.L.113	409	縄文土器 深鉢	765-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黒褐(2.5Y3/1)	やや細く深い沈線で区画。区画にLR縄 文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.113	410	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや太い沈線で区画。区画内にLR縄文 を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.113	411	縄文土器 深鉢	755-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (19)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第222図 P.L.113	412	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③灰黄褐(10YR6/2)	懸垂する隆帯1条。隆帯上に刻目。細い沈線で区画。	後期称名寺
第222図 P.L.113	413	縄文土器 鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒多量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.113	414	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.113	415	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.113	416	縄文土器 深鉢	包No.322 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	417	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画は剣先状文か。	後期称名寺
第222図 P.L.114	418	縄文土器 深鉢	包No.87 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	やや深い沈線で区画。区画は剣先状文か。	後期称名寺
第222図 P.L.114	419	縄文土器 深鉢	包No.1587 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③明黄褐(10YR7/6)	表面やや摩滅。沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	420	縄文土器 深鉢	包No.219 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黒褐(10YR3/1)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	421	縄文土器 深鉢	1 風倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	422	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	423	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に短い沈線状の刺突文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	424	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	425	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	426	縄文土器 深鉢	735-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	427	縄文土器 深鉢	包No.1599 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画、区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	428	縄文土器 深鉢	735-945G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填後、竹管による円形刺突文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	429	縄文土器 深鉢	包No.94 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	1条隆帯が懸垂する。隆帯上に刻目。	後期称名寺
第222図 P.L.114	430	縄文土器 深鉢	包No.1388・2240 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文にL R縄文を施文後、やや細く深い沈線で区画。区画は渦巻文。区画交互に磨消。	後期称名寺
第222図 P.L.114	431	縄文土器 深鉢	包No.780 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第222図 P.L.114	432	縄文土器 深鉢	包No.1193 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	433	縄文土器 深鉢	包No.2283 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	434	縄文土器 深鉢	735-940G・No. 1205 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	細く深い沈線が懸垂する。	後期称名寺
第222図 P.L.114	435	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや深い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	436	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	437	縄文土器 深鉢	包No.2161 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	438	縄文土器 深鉢	包No.1466 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に無節L R縄文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	439	縄文土器 深鉢	包No.2238 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。胎土にチャート片を含む。	後期称名寺

## 遺構外出土遺物観察表 (20)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第222図 P.L.114	440	縄文土器 深鉢	735-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第222図 P.L.114	441	縄文土器 深鉢	包No.2243 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く細い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	442	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で渦巻文を区画。区画内にL R縄文 を充填。	後期称名寺
第222図 P.L.114	443	縄文土器 深鉢	735-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	444	縄文土器 深鉢	包No.1046・1089 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画はJ字状 文。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺 483と同一個体
第223図 P.L.114	445	縄文土器 深鉢	包No.1221 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	波状口縁。波頂部の突起を欠損。やや太 く深い沈線で渦巻文を区画。区画内にL R縄文、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	446	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	447	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。胎土にチャート片を含む。	後期称名寺
第223図 P.L.114	448	縄文土器 深鉢	包No.1536 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にR L 縄文を充填。区画は剣先状文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	449	縄文土器 深鉢	包No.2176 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。胴部破片でや や丸味を帯びる。	後期称名寺
第223図 P.L.114	450	縄文土器 深鉢	包No.1455 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	451	縄文土器 深鉢	735-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	452	縄文土器 深鉢	740-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突 文を充填。	後期称名寺
第223図 P.L.114	453	縄文土器 深鉢	包No.1291 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画はJ字状 文か。	後期称名寺
第223図 P.L.114	454	縄文土器 鉢	735-940G・No. 2260 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	455	縄文土器 深鉢	包No.1990 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや細い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	456	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にR L 縄文を充填。	後期称名寺
第223図 P.L.114	457	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	458	縄文土器 深鉢	包No.2087 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第223図 P.L.114	459	縄文土器 深鉢	包No.2244 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	460	縄文土器 深鉢	735-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.114	461	縄文土器 深鉢	735-940G・No. 1207 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰褐(7.5YR5/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.115	462	縄文土器 深鉢	745-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.115	463	縄文土器 深鉢	760-935G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	沈線で区画。区画は渦巻文か。区画内に 円形の刺突文を充填。	後期称名寺
第223図 P.L.115	464	縄文土器 深鉢	740-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.115	465	縄文土器 深鉢	740-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.115	466	縄文土器 深鉢	760-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第223図 P.L.115	467	縄文土器 深鉢	包No.2171 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (21)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第223図 PL.115	468	縄文土器 深鉢	包No2280 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	口縁部やや外反して立ち上がる。口縁部下に微隆起帯が1条巡る。細く深い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期称名寺
第223図 PL.115	469	縄文土器 深鉢	包No1132 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第223図 PL.115	470	縄文土器 深鉢	750-935G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	微隆起帯で区画。区画内に竹管状工具による刺突文を施文。地文にLR縄文を施文。	後期称名寺
第223図 PL.115	471	縄文土器 深鉢	包735-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	表面やや摩滅。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第223図 PL.115	472	縄文土器 深鉢	包No471 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第223図 PL.115	473	縄文土器 深鉢	包No1163 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第223図 PL.115	474	縄文土器 鉢	735-940G・No 2259 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰褐(7.5YR4/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。区画は渦巻文、J字状文。	後期称名寺
第223図 PL.115	475	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第223図 PL.115	476	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第223図 PL.115	477	縄文土器 深鉢	735-940G・No 1157 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。区画は剣先状文。	後期称名寺
第223図 PL.115	478	縄文土器 深鉢	760-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第223図 PL.115	479	縄文土器 深鉢	包No1891 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	やや細く深い沈線で区画。破片上端部の割口に接合のための刻目。	後期称名寺
第223図 PL.115	480	縄文土器 深鉢	760-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第223図 PL.115	481	縄文土器 深鉢	包No1719 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画は渦巻文。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第224図 PL.115	482	縄文土器 深鉢	755-935G・760- 935G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	沈線で区画。区画は渦巻文かJ字状文。	後期称名寺
第224図 PL.115	483	縄文土器 深鉢	包No2194 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画は渦巻文。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺 444と同一個体
第224図 PL.115	484	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第224図 PL.115	485	縄文土器 深鉢	740-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第224図 PL.115	486	縄文土器 深鉢	740-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。区画は剣先状文。	後期称名寺
第224図 PL.115	487	縄文土器 深鉢	755-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	やや太い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第224図 PL.115	488	縄文土器 深鉢	包No1888 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面やや摩滅。やや細く深い沈線で区画。上端部割口に接合のための刻目。	後期称名寺
第224図 PL.115	489	縄文土器 深鉢	包No2318 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面やや摩滅。やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第224図 PL.115	490	縄文土器 深鉢	包No2406 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰白(10YR8/2)	太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第224図 PL.115	491	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①粗砂粒少量 ②軟質 ③明黄褐(10YR7/6)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第224図 PL.115	492	縄文土器 深鉢	755-930G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	沈線で区画。	後期称名寺
第224図 PL.115	493	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(5YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。区画は渦巻文。	後期称名寺
第224図 PL.115	494	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。LR縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (22)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第224図 P.L.115	495	縄文土器 深鉢	750-930G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.115	496	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突 文。	後期称名寺
第224図 P.L.115	497	縄文土器 深鉢	745-940G 胴部片		①粗砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.115	498	縄文土器 深鉢	750-935G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.115	499	縄文土器 深鉢	755-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄橙(10YR8/6)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。 区画は渦巻文かJ字状文。	後期称名寺
第224図 P.L.116	500	縄文土器 深鉢	760-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴部の括れ部。沈線で区画。	後期称名寺
第224図 P.L.116	501	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第224図 P.L.115	502	縄文土器 深鉢	760-945G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.115	503	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③褐灰(5YR5/1)	沈線で区画。区画は渦巻文かJ字状文。 区画内に円形の刺突文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.116	504	縄文土器 深鉢	760-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	隆帯が懸垂し、隆帯上に刻目。やや太く 深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施 文。	後期称名寺
第224図 P.L.116	505	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期称名寺
第224図 P.L.116	506	縄文土器 深鉢	760-935G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画は剣先状文か。やや厚 手。	後期称名寺
第224図 P.L.116	507	縄文土器 深鉢	750-930G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.116	508	縄文土器 深鉢	760-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	やや細く深い沈線で区画。区画はJ字状 文。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.116	509	縄文土器 深鉢	760-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。 区画は渦巻文か。	後期称名寺
第224図 P.L.116	510	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第224図 P.L.116	511	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.116	512	縄文土器 深鉢	包No.1652 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第224図 P.L.116	513	縄文土器 深鉢	包No.550 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第225図 P.L.116	514	縄文土器 深鉢	包No.1738 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画は渦巻 文。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	515	縄文土器 深鉢	750-935G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	隆帯で円形文。内側と外側下部に円形刺 突文を施文。沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	516	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10Y7/2)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第225図 P.L.116	517	縄文土器 深鉢	745-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや浅い沈線で区画。区画内にLR縄文 を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	518	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	519	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	520	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰褐(7.5YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	521	縄文土器 深鉢	760-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (23)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第225図 P.L.116	522	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	523	縄文土器 深鉢	740-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。胎土にチャート片含む。	後期称名寺
第225図 P.L.116	524	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰褐(7.5YR6/2)	沈線で区画。区画は渦巻文かJ字状文。区画内に縄文を充填。	後期称名寺
第225図 P.L.116	525	縄文土器 深鉢	760-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	沈線で区画。区画は剣先状文か。	後期称名寺
第225図 P.L.116	526	縄文土器 深鉢	760-935G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	曲線的な沈線で区画。区画は不明。	後期称名寺
第225図 P.L.116	527	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR5/3)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	528	縄文土器 深鉢	760-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄(2.5Y6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	529	縄文土器 深鉢	760-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	530	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画はJ字状文か。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第225図 P.L.116	531	縄文土器 深鉢	745-940G 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	532	縄文土器 深鉢	760-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	沈線で区画。区画は渦巻文か。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第225図 P.L.116	533	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画は渦巻文か。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第225図 P.L.116	534	縄文土器 深鉢	760-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画は渦巻文か。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第225図 P.L.116	535	縄文土器 深鉢	755-935G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。区画は渦巻文かJ字状文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	536	縄文土器 深鉢	755-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	懸垂する隆帯1条、隆帯上に刺突文。地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第225図 P.L.116	537	縄文土器 深鉢	包No.1740 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや太く深い沈線で区画。区画はJ字状文か。	後期称名寺
第225図 P.L.116	538	縄文土器 深鉢	包No.1731 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文。上部に径12mm程の孔。	後期称名寺
第225図 P.L.116	539	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期称名寺
第225図 P.L.116	540	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	沈線で区画。区画は渦巻文か。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	541	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	表面摩滅。やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。施文後、円形刺突を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	542	縄文土器 深鉢	740-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	543	縄文土器 深鉢	740-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	544	縄文土器 深鉢	740-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	545	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR7/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	546	縄文土器 深鉢	包No.1927 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第225図 P.L.116	547	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	548	縄文土器 深鉢	750-895G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(5YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	549	縄文土器 深鉢	745-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (24)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第225図 P.L.116	550	縄文土器 深鉢	735-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	551	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。区画は渦巻 文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	552	縄文土器 深鉢	755-930G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第225図 P.L.116	553	縄文土器 深鉢	755-910G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	554	縄文土器 深鉢	740-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	555	縄文土器 深鉢	740-875G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.116	556	縄文土器 深鉢	包No1920 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第225図 P.L.116	557	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第225図 P.L.116	558	縄文土器 深鉢	包No1801 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第225図 P.L.116	559	縄文土器 深鉢	750-845G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黒褐(10YR3/1)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第225図 P.L.117	560	縄文土器 深鉢	包No1770 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	561	縄文土器 深鉢	745-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	やや太く浅い沈線で区画。区画はJ字状 文。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	562	縄文土器 深鉢	755-895G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。区 画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	563	縄文土器 深鉢	750-900G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	564	縄文土器 深鉢	750-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	地文にL R縄文を施文後、やや細く深い 沈線で区画。	後期称名寺
第226図 P.L.117	565	縄文土器 深鉢	735-935G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	566	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(7.5YR4/1)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期称名寺
第226図 P.L.117	567	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	568	縄文土器 深鉢	包No1783 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文 を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	569	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	内面が剥離。沈線で区画。区画内に刺突 文を充填。	後期称名寺
第226図 P.L.117	570	縄文土器 深鉢	735-935G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第226図 P.L.117	571	縄文土器 深鉢	735-860G・風 倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	572	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	573	縄文土器 深鉢	755-885G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	574	縄文土器 深鉢	730-865G・風 倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR7/6)	やや細く深い沈線で区画。区画はJ字状 文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	575	縄文土器 深鉢	750-905G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。区画はJ字状文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	576	縄文土器 深鉢	750-905G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 P.L.117	577	縄文土器 深鉢	755-895G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く浅い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (25)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第226図 PL.117	578	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR4/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	579	縄文土器 深鉢	740-945G 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③灰褐(7.5YR4/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	580	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	581	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を充填。	後期称名寺
第226図 PL.117	582	縄文土器 深鉢	740-905G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	583	縄文土器 深鉢	740-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	584	縄文土器 深鉢	740-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③褐灰(7.5YR4/1)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。区 画内に縄文を施文か。	後期称名寺
第226図 PL.117	585	縄文土器 深鉢	750-945G 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	586	縄文土器 深鉢	750-930G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	587	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③赤褐(5YR4/6)	深く太い沈線で区画。区画にLR縄文を 施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	588	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	589	縄文土器 深鉢	745-895G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	590	縄文土器 深鉢	735-860G・風 倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文 を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	591	縄文土器 深鉢	735-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR4/2)	やや太く深い沈線で区画。区画にLR縄 文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	592	縄文土器 深鉢	750-935G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第226図 PL.117	593	縄文土器 深鉢	755-895G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	594	縄文土器 深鉢	750-935G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文 を充填。	後期称名寺
第226図 PL.117	595	縄文土器 深鉢	755-895G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(5YR4/1)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	596	縄文土器 深鉢	755-895G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。やや細く深い沈線で区画。区 画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	597	縄文土器 深鉢	750-900G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	隆帯が1条懸垂し、隆帯上に刺突文。や や太く深い沈線で区画。区画内にLR縄 文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	598	縄文土器 深鉢	750-895G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	599	縄文土器 深鉢	735-850G 胴部片		①細砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く浅い沈線で区画。	後期称名寺
第226図 PL.117	600	縄文土器 深鉢	包No.26 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	601	縄文土器 深鉢	745-895G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	602	縄文土器 深鉢	745-905G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	603	縄文土器 深鉢	735-915G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	604	縄文土器 深鉢	750-890G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	605	縄文土器 深鉢	755-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 充填。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (26)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第226図 PL.117	606	縄文土器 深鉢	750-870G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③黄灰(2.5Y5/1)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	607	縄文土器 深鉢	745-895G 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	608	縄文土器 深鉢	750-885G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	609	縄文土器 深鉢	750-940G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。 区画は剣先状文か。	後期称名寺
第226図 PL.117	610	縄文土器 深鉢	750-850G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	611	縄文土器 深鉢	730-865G・風 倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	612	縄文土器 深鉢	740-890G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	613	縄文土器 深鉢	745-930G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	614	縄文土器 深鉢	750-895G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③黄灰(2.5Y5/1)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文後、竹管状の工具による円形 刺突文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	615	縄文土器 深鉢	740-850G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に縄文 を施文。LR縄文か。	後期称名寺
第226図 PL.117	616	縄文土器 深鉢	740-895G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	617	縄文土器 深鉢	735-860G・風 倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第226図 PL.117	618	縄文土器 深鉢	750-850G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰褐(7.5YR4/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	619	縄文土器 深鉢	745-885G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く細い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	620	縄文土器 深鉢	735-860G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	621	縄文土器 深鉢	745-895G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	622	縄文土器 深鉢	735-890G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黒褐(10YR3/1)	細く深い沈線で区画。区画内にRL縄文 を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	623	縄文土器 深鉢	735-910G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	624	縄文土器 深鉢	740-845G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	625	縄文土器 深鉢	740-875G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR7/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	626	縄文土器 深鉢	735-875G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にRL 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	627	縄文土器 深鉢	730-870G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	628	縄文土器 深鉢	740-890G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.118	629	縄文土器 深鉢	735-860G・風 倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	630	縄文土器 深鉢	表土 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	631	縄文土器 深鉢	755-900G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	632	縄文土器 深鉢	730-865G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.117	633	縄文土器 深鉢	745-935G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	沈線で区画。区画内にRL縄文を充填。	後期称名寺

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (27)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第227図 P.L.117	634	縄文土器 深鉢	755-900G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く浅い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	635	縄文土器 深鉢	740-905G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第227図 P.L.118	636	縄文土器 深鉢	735-860G・風 倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	637	縄文土器 深鉢	760-900G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	638	縄文土器 深鉢	730-865G・風 倒木 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	639	縄文土器 深鉢	730-855G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	640	縄文土器 深鉢	735-870G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐(7.5YR4/6)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	641	縄文土器 深鉢	表土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	642	縄文土器 深鉢	750-910G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	643	縄文土器 深鉢	750-845G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	644	縄文土器 深鉢	750-895G 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期称名寺
第227図 P.L.118	645	縄文土器 深鉢	740-865G・5 風倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	646	縄文土器 深鉢	表土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	647	縄文土器 深鉢	740-905G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に竹管 状工具による円形刺突文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	648	縄文土器 深鉢	735-875G・1 風倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	649	縄文土器 深鉢	730-865G・風 倒木 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	650	縄文土器 深鉢	735-910G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文施文後、円形刺突文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	651	縄文土器 深鉢	735-875G・1 風倒木 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	652	縄文土器 深鉢	740-905G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	653	縄文土器 深鉢	755-905G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突 文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	654	縄文土器 深鉢	表土 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	655	縄文土器 深鉢	730-890G 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	656	縄文土器 深鉢	740-860G・風 倒木 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄(2.5Y3/6)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	657	縄文土器 深鉢	730-885G・3 風倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	表面摩滅。やや細く深い沈線で区画。区 画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	658	縄文土器 深鉢	750-905G 口縁部片突起		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。波頂部に突起。突起部を欠 損。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第227図 P.L.118	659	縄文土器 深鉢	735-855G 風 倒木 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	660	縄文土器 深鉢	表土 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺
第227図 P.L.118	661	縄文土器 深鉢	750-905G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を施文。	後期称名寺

遺構外出土遺物観察表 (28)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第227図 PL.118	662	縄文土器 深鉢	735-870G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黒褐(2.5Y3/1)	細く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.118	663	縄文土器 深鉢	740-915G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.118	664	縄文土器 深鉢	730-855G 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.118	665	縄文土器 深鉢	740-905G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.118	666	縄文土器 深鉢	745-945G 底部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	胴下端部が残存。沈線で区画。区画内にL R縄文を充填する。	後期称名寺
第227図 PL.118	667	縄文土器 深鉢	包No.2343 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴下部は外傾して立ち上がる。やや細く深い沈線で区画。	後期称名寺
第227図 PL.118	668	縄文土器 深鉢	745-930G 底部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	やや太く深い沈線が懸垂する。	後期称名寺
第227図 PL.118	669	縄文土器 深鉢	735-945G 底部～胴部下部	口径 - 底径 (4.4) 高さ 3.9	①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	胴下部は外傾して立ち上がる。細く浅い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第227図 PL.118	670	土製品 土錘	750-950G 1/3	長 3.7 幅 2.2 厚 1.3	①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	平面形は隅丸長方形。長軸方向に径3mm程の孔が貫通。	後期
第228図 PL.118	671	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。小突起で円形の刺突文に連結して横位沈線。	後期堀之内
第228図 PL.118	672	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部内湾。小突起に円形の刺突文、連続して横位沈線1条。小突起下に沈線による渦巻文を施文。地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第228図 PL.118	673	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③黄橙(10YR8/6)	波状口縁。小突起の下に円形刺突文、円形刺突文を囲むように両側に1条の弧状沈線、外側に円形刺突文を施文。口縁部は内側に屈曲する。	後期堀之内
第228図 PL.118	674	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	口縁部に連結して円形の刺突文。沈線で区画。	後期堀之内
第228図 PL.118	675	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄(10YR7/4)	口縁部外傾。口唇部外面は内傾し、内面は外傾し、断面三角形。	後期堀之内
第228図 PL.118	676	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口唇部が内側にやや張り出す。沈線で区画。	後期堀之内
第228図 PL.118	677	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部はほぼ直線的に外傾し、口唇部で内側に屈曲する。内外面とも無文。	後期堀之内
第228図 PL.118	678	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(5YR6/6)	口唇部下1条の沈線。中央2本の懸垂する沈線を中心に3本1組の沈線がやや曲線的に描かれる。	後期堀之内
第228図 PL.118	679	縄文土器 深鉢	表採 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁で小突起。沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。区画は直線的。	後期堀之内
第228図 PL.118	680	縄文土器 深鉢	755-760G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。口縁部やや外反気味に立ち上がる。口唇部下に1条沈線が巡る。L R縄文を施文後、太い沈線で区画。	後期堀之内
第228図 PL.118	681	縄文土器 深鉢	755-960G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	表面摩滅。口縁部やや外反気味に立ち上がる。口唇部が内側に屈曲し、内側に張り出す。口唇部外面に円形の刺突文が1列巡る。沈線で区画。	後期堀之内 730と同一個体か。
第228図 PL.118	682	縄文土器 深鉢	755-760G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	表面摩滅。小突起が付き波状。波頂部下に円形の刺突文を起点に2条の横位沈線が巡る。	後期堀之内
第228図 PL.118	683	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR7/6)	口縁部下に横位に1条沈線。縦位に櫛歯状工具による条線をほぼ全面に施文。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (29)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第228図 P.L.118	684	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①粗細粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/4)	波状口縁の波頂部。小突起状。口唇部内側に張り出す。沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期堀之内
第228図 P.L.118	685	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。	後期堀之内
第228図 P.L.118	686	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	口唇部が内側に突出る。横位に平行沈線文。沈線で区画。	後期堀之内
第228図 P.L.119	687	縄文土器 深鉢	表採 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR7/6)	口唇部上端が平坦で内側に張り出す。沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期堀之内
第228図 P.L.118	688	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	口唇部に連続して円形の刺突文。	後期堀之内
第228図 P.L.119	689	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第228図 P.L.119	690	縄文土器 鉢	確認面 口～胴部片	口径 13.4 底径 - 高さ -	①粗砂粒と細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	底部欠損。口縁部直立。	後期堀之内
第228図 P.L.119	691	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③灰褐(7.5YR4/2)	口縁部は直線的に外傾し、口唇部は内側に屈曲する。沈線で区画。	後期堀之内
第228図 P.L.119	692	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	波状口縁。波頂部下に円形刺突文2個を起点に沈線が巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第228図 P.L.119	693	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	波状口縁。波頂部下の円形の刺突文2つを起点に口縁にそって1条沈線が巡る。刺突文の下に4条1単位の沈線が垂下。	後期堀之内
第228図 P.L.119	694	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰(5Y4/1)	口縁部はやや外反気味に立ち上がる。口唇部は屈曲し、ほぼ直立。口唇部外面に円形刺突文と沈線で文様を区画。	後期堀之内
第228図 P.L.119	695	縄文土器 鉢か	表採 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	口縁部内湾。破片下端部に隆帯貼付けの痕跡。鉢の可能性。	後期堀之内
第228図 P.L.119	696	縄文土器 深鉢	765-955G 口縁部片		①細砂粒 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	波状口縁。口縁部外反気味に立ちあがる。波頂部に把手がつく。口唇部に1条沈線を施文。	後期堀之内
第228図 P.L.119	697	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y4/1)	波状口縁。口縁部やや外反気味に立ち上がる。口唇部が内側に屈曲し、内側が張り出す。口唇部に8の字状の貼付文、2条の沈線を施文。	後期堀之内
第228図 P.L.119	698	縄文土器 深鉢	755-960G 口縁部把手		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。波頂部に把手。口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。	後期堀之内
第228図 P.L.119	699	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	口縁部内湾。やや細く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。709と同一個体。	後期称名寺
第228図 P.L.119	700	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒 ②普通 ③暗灰黄(2.5Y4/2)	口縁部外傾して立ち上がる。沈線で区画。	後期堀之内
第228図 P.L.119	701	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾して立ち上がる。口唇部に太い沈線が2条横位に巡る。地文にLR縄文を施文後、太く深い沈線が懸垂する。	後期堀之内
第228図 P.L.119	702	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③明赤褐(5YR5/6)	表面摩滅。波状口縁。小突起。細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第228図 P.L.119	703	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部外傾し、口唇部が内側に張り出す。口唇部に細く深い沈線が1条巡る。胴部は細い沈線で区画。	後期堀之内
第228図 P.L.119	704	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部は外傾して立ち上がる。口縁下に幅広い隆帯が横位に1条巡る。直線的な沈線で区画。	後期
第228図 P.L.119	705	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。口縁部外反気味に立ち上がり、口唇部が屈曲する。口唇部に太く深い沈線が2条巡る。やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内

遺構外出土遺物観察表 (30)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第228図 PL.119	706	縄文土器 深鉢	760-960G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	小突起。波状口縁。口縁部やや内湾気味に立ち上がる。口唇部が内側に屈曲し、内側が張り出す。波頂部に小突起、円形刺突文2個を起点に沈線が巡る。	後期堀之内
第228図 PL.119	707	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾し、口唇部内側に屈曲する。口唇部に円形刺突文と蛇行沈線を施文。	後期堀之内
第229図 PL.119	708	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片	口径 (24.0) 底径 - 高さ (10.0)	①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや外反し、口唇部内側に屈曲し、内側に張り出す。やや細く浅い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第229図 PL.119	709	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰褐(7.5YR4/2)	口縁部内湾。やや細く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。699と同一個体か。	後期称名寺
第229図 PL.119	710	縄文土器 注口土器	750-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	波状口縁。口唇部内側に肥厚する。波頂部に突起で、径15mm程の孔。波頂部に蛇行沈線を施文。	後期堀之内
第229図 PL.119	711	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	口唇部に1条沈線が巡り、内側に張り出す。太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第229図 PL.119	712	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黒褐(5YR3/1)	口縁部内湾。やや細く浅い沈線が横位2条巡る。区画内にRL縄文を施文。	後期堀之内
第229図 PL.119	713	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。口縁部はやや外反気味で口唇部が内側に屈曲する。口唇部に太く浅い沈線が2条巡る。地文にLR縄文を施文後、やや太く浅い沈線で∩字状文を区画。	後期堀之内
第229図 PL.119	714	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや外反気味に立ち上がる。口唇部が内側に屈曲。口唇部に深い円形の刺突文が2個横位に並び、起点になり太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第229図 PL.119	715	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。波頂部下に径15mm程の孔。やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第229図 PL.119	716	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾して立ち上がる。指撫での痕跡が明瞭で器面に凹凸。	後期
第229図 PL.119	717	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	口縁部やや外反して立ち上がる。やや太く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による刺突状の短い条線を施文。	後期
第229図 PL.119	718	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	波状口縁。口唇部が屈曲し、内側に張り出す。波頂部下に径10mm程の孔。波頂部付近の口唇部に沈線を施文。	後期堀之内
第229図 PL.119	719	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	表面摩滅。口縁部外反気味に立ち上がり、口唇部は屈曲する。口唇部に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第229図 PL.119	720	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口唇部がやや内湾気味で内側に肥厚する。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第229図 PL.119	721	縄文土器 注口土器	760-955G 口縁部・把手		①細砂粒中量 ②普通 ③褐灰(10YR5/1)	波状口縁。波頂部から橋状把手。口縁部は屈曲し、外傾する。	後期堀之内
第229図 PL.119	722	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	表面摩滅。波状口縁。波頂部に円形刺突文。内面に円形刺突文。口唇部に1条沈線。	後期堀之内
第229図 PL.119	723	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾気味に立ち上がる。指撫での跡。	後期
第229図 PL.119	724	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②軟質 ③鈍い褐(7.5Y5/4)	小突起が付く。口縁部外傾し、口唇部が内側に屈曲する。小突起下に2個円形刺突文を起点に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第229図 PL.119	725	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	小突起が付く。小突起下に弧状隆帯と沈線。沈線で区画。	後期堀之内
第229図 PL.120	726	縄文土器 深鉢	755-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。口唇部内側に肥厚する。細く浅い沈線で区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (31)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第229図 P.L.120	727	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	波状口縁。口縁部やや外反気味。地文に L R縄文施文後、太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第229図 P.L.120	728	縄文土器 深鉢	750-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部やや外反し、口唇部が内側に屈曲 し、内側にやや張り出す。	後期堀之内
第229図 P.L.120	729	縄文土器 深鉢	760-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾し、内側に屈曲する。沈線と 深い円形刺突文を口縁部に施文。	後期堀之内
第229図 P.L.120	730	縄文土器 深鉢	755-960G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②軟質 ③灰黄(2.5Y7/2)	表面摩滅。口縁部やや外反気味に立ち上 がる。口唇部が内側に屈曲し、内側に張 り出す。円形刺突文が口唇部外面に巡 る。沈線で区画。	後期堀之内 681と同一個体か。
第229図 P.L.119	731	縄文土器 深鉢	765-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部は外傾して立ち上がる。口唇部は 内側に屈曲し、内側は張り出す。口唇部 外面に1条深い沈線が巡る。	後期堀之内
第229図 P.L.120	732	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	口縁部やや内湾。指撫での痕跡で器面が 凹凸。	後期堀之内
第229図 P.L.120	733	縄文土器 深鉢	包No.1718 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	破片下部部に横位沈線。口縁部はやや外 反して立ち上がる。指撫での痕跡。	後期堀之内
第229図 P.L.120	734	縄文土器 深鉢	765-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部やや外反し、口唇部内側に屈曲。 円形刺突文を囲むように弧状沈線2本。 地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第229図 P.L.120	735	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR6/1)	口縁部下に1条幅広の隆帯と1条の沈線 が巡る。3本の弧状沈線。	後期堀之内
第229図 P.L.120	736	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。口縁部外傾し、口唇部内側に 張り出す。やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	737	縄文土器 深鉢	1 風倒木 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	表面摩滅。口縁部やや外反し、口唇部内 側に屈曲する。円形刺突文を囲むように 弧状沈線2本、口唇部にそって横位沈線 1条巡る。口唇部に刺突文が連なる。地 文にL R縄文を施文後、懸垂する沈線で 区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	738	縄文土器 深鉢	755-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口縁部外反し、口唇部内側に屈曲する。 小突起で1条の弧状沈線、横位に1条沈 線が巡る。口唇部屈曲部に刻目。	後期堀之内
第230図 P.L.120	739	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	微隆起帯で区画。区画内にL R縄文を充 填。	中期加曾利E
第230図 P.L.120	740	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや外反気味。口唇部内側に張り 出す。深い円形刺突文2個を起点に細く 深い沈線が巡る。	後期堀之内
第230図 P.L.120	741	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	口縁部外傾し、口唇部が屈曲し、内側に 張り出す。円形刺突文2個を起点に沈線 が巡る。細い沈線で区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	742	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部外傾し、口唇部が内側に屈曲す る。口唇部内側に張り出す。やや細い沈 線で区画。区画内に櫛歯状工具による条 線を施文。	後期堀之内
第230図 P.L.120	743	縄文土器 深鉢	包No.834・908・ 932 口縁～胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	口縁部下に1条隆帯が巡る。隆帯上を指 で押え凹ませる。地文にL R縄文を施文 後、2本1組の沈線で区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	744	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	表面やや摩滅。やや太い沈線で区画。地 文にL R縄文を施文。	後期堀之内
第230図 P.L.120	745	縄文土器 深鉢	包No.55 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗褐(10YR3/3)	口唇部外面にやや細く深い沈線が1条巡 る。口縁部は外傾して立ち上がる。3本 1単位の沈線が施文される。	後期堀之内
第230図 P.L.120	746	縄文土器 浅鉢	755-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部ほぼ直立し、口唇部外側に屈曲す る。やや太く深い沈線で横位に区画。区 画内に刺突文を施文。	後期堀之内

遺構外出土遺物観察表 (32)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第230図 P.L.120	747	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部やや内湾。口縁部にやや太い沈線が2条巡る。地文にLR縄文を施した後、太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	748	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	波状口縁。口縁部が内側に屈曲する。円形刺突文2個を囲むように弧状隆帯貼付。	後期堀之内
第230図 P.L.120	749	縄文土器 深鉢	740-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	表面摩滅。波状口縁。口縁部下に1条やや細く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第230図 P.L.120	750	縄文土器 深鉢	包No.732 口縁部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③灰黄褐(10YR4/2)	口縁部外傾。口唇部内側に張り出す。細い沈線で区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	751	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外反して立ち上がる。口唇部に太い1条の沈線が巡る。地文に櫛歯状工具による条線。太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	752	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部突起		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。波頂部に突起。口唇部内側に屈曲。屈曲部に隆帯を貼付。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第230図 P.L.120	753	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期堀之内
第230図 P.L.120	754	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。波頂部を欠損。8の字状貼付文、やや太く深い沈線で区画、半裁竹管による刺突文を施文。	後期堀之内
第230図 P.L.120	755	縄文土器 注口土器	包No.331 胴上部～口縁部 ・注口部		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	胴上部は内傾し、屈曲し、口縁部は外側に開く。口唇部は内湾する。波状口縁。波頂部と注口部上部に把手がつながる。胴部は沈線と円形刺突文を施文。	後期堀之内
第230図 P.L.120	756	縄文土器 深鉢	745-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	小突起が付く。小突起部に円形の深い刺突文。刺突文から沈線1条。	後期堀之内
第230図 P.L.121	757	縄文土器 深鉢	包No.184・361 745-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	口縁部に小突起状の高まり。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第230図 P.L.121	758	縄文土器 深鉢	包No.961・1695 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。小突起が付く。小突起下に円形刺突文と沈線で渦巻文を区画。口縁部下に太く深い沈線を2条施文。	後期堀之内
第230図 P.L.121	759	縄文土器 鉢	包No.911 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部内湾。円形刺突文を起点に太い沈線で区画。区画内LR縄文を施文。	後期堀之内
第231図 P.L.121	760	縄文土器 注口土器	包No.54 口縁部～注口部		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	胴部内傾し、口縁部は屈曲し、外傾する。口唇部やや内湾。波状口縁。波頂部から注口部上面に把手。把手は螺旋状にねじれ。	後期堀之内
第231図 P.L.121	761	縄文土器 深鉢	包No.120 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。口縁部に横位に沈線と3個の円形刺突文。胎土にチャート片を少量含む。	後期堀之内
第231図 P.L.121	762	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR7/4)	口縁部外傾。指撫での痕跡。器面に凹凸。	後期
第231図 P.L.121	763	縄文土器 深鉢	包No.32 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	小突起が付く。小突起下に円形刺突文。円形刺突文を囲むように沈線を施文。	後期堀之内
第231図 P.L.121	764	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部に横位2条の沈線。下の沈線は隆帯貼付後に施文。	後期堀之内
第231図 P.L.121	765	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(7.5YR8/3)	口縁部外傾し、口唇部内側に屈曲する。口唇部に1条の沈線が巡る。口唇部屈曲部に刺突文を施文。	後期堀之内
第231図 P.L.121	766	縄文土器 深鉢	包No.191 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	口縁部外傾し立ち上がる。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第231図 P.L.121	767	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒多量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	口縁部外反気味に立ち上がる。口唇部が内側に肥厚。やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (33)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第231図 P.L.121	768	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒多量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	口縁部やや外反気味。地文にLR縄文を 施文後、太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第231図 P.L.121	769	縄文土器 深鉢	包No.292 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	小突起。波状口縁。口縁部やや外反気味 に立ち上がり、口唇部が内側に屈曲。小 突起の中央部に10mm程の楕円形の孔。 孔を起点に沈線が巡る。	後期堀之内
第231図 P.L.121	770	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y4/1)	口縁部内湾気味に立ち上がる。口唇部断 面形が三角形で上端部が尖る。やや細い 沈線で区画。	後期堀之内
第231図 P.L.121	771	縄文土器 深鉢	包No.293 突起		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	波状口縁の波頂部に突起。	後期堀之内
第231図 P.L.121	772	縄文土器 深鉢	包No.261 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	小突起が付く。口縁部はやや外反気味に 立ち上がる。小突起下に1条沈線が垂下 する。	後期堀之内
第231図 P.L.121	773	縄文土器 深鉢	包No.89 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	波状口縁。口唇部内側が肥厚する。浅い 沈線で区画。	後期堀之内
第231図 P.L.121	774	縄文土器 深鉢	包No.96 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部外反して立ち上がる。口唇部に1 条太く深い沈線が巡る。指撫での痕跡。	後期堀之内
第231図 P.L.121	775	縄文土器 深鉢	745-945G・No. 83 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁は小突起状の高まり。地文にLR縄 文を施文。	後期
第231図 P.L.121	776	縄文土器 深鉢	包No.947 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	小突起が付く。口縁部外傾。小突起に径 8mmの孔。やや細い沈線で区画。区画内 に刺突文を充填。	後期堀之内
第231図 P.L.121	777	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	口縁部外傾し、口唇部内側に屈曲する。 小突起。波状口縁。波頂部下に円形刺突 文を起点に沈線が口唇部に巡る。やや細 い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第231図 P.L.121	778	縄文土器 深鉢	包No.548 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	小突起が付く。小突起下に円形刺突文。 円形刺突文を起点に沈線が巡る。胎土に チャートを含む。	後期堀之内
第231図 P.L.121	779	縄文土器 深鉢	包No.1702 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄橙(10YR5/2)	小突起が付く。小突起下の隆帯で区画。 区画に15mm程の孔。太く深い沈線で区 画。	後期堀之内
第231図 P.L.121	780	縄文土器 深鉢	包No.1031 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	太く深い沈線が口縁部下に横位に3条巡 る。	後期堀之内
第231図 P.L.121	781	縄文土器 深鉢	包No.1048 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾気味。口唇部に面取り。外面 に横位指撫での痕跡。胎土にチャート片 を含む。	後期
第231図 P.L.121	782	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	小突起が付く。口唇部が内側に屈曲し、 肥厚する。小突起下に3本1単位の短い 縦方向の沈線。口唇部に太く深い沈線が 巡る。	後期堀之内
第231図 P.L.121	783	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。口縁部外反して立ち上がる。 沈線で区画。	後期堀之内
第231図 P.L.121	784	縄文土器 浅鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	口縁部に沈線で楕円区画。区画内に沈線 で刻目。	後期堀之内
第231図 P.L.121	785	縄文土器 深鉢	包No.1975 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部外傾。口唇部1条沈線が巡る。地 文にRL縄文を施文後やや太く深い沈線 で区画。	後期堀之内
第231図 P.L.121	786	縄文土器 深鉢	包No.1699 口縁部片小突起		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	小突起が付く。小突起下に円形刺突文。 円形刺突文を囲むように弧状沈線を施 文。	後期堀之内
第231図 P.L.121	787	縄文土器 深鉢	740-950G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部外傾し、口唇部が内側に屈曲す る。	後期堀之内
第231図 P.L.121	788	縄文土器 深鉢	包No.769 口縁部片		①粗砂粒多量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	口縁部外反し立ち上がる。外面は指撫で の痕跡が明瞭。	後期

遺構外出土遺物観察表 (34)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第231図 P.L.121	789	縄文土器 深鉢	740-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。小突起が付く。小突起下に 径8mmの孔。沈線で区画。区画内に櫛歯 状工具による条線を施文。	後期堀之内
第231図 P.L.121	790	縄文土器 深鉢	包No.2129 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	口縁部やや外反し立ち上がる。口唇部に 3個円形刺突文を起点に沈線が1条巡 る。指撫での痕跡がみられる。	後期堀之内
第232図 P.L.121	791	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。口縁部外傾。口唇部が内側に 屈曲し、張り出す。やや太く深い沈線で 区画。	後期堀之内
第232図 P.L.122	792	縄文土器 深鉢	包No.973-975-980 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや外反気味に外傾し立ち上がる。 横撫での痕跡。	後期堀之内
第232図 P.L.121	793	縄文土器 深鉢	包No.353 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。突起に円形刺突文。円形刺突 文を起点に口唇部に沈線が巡る。細く直 線的な沈線を斜位に施文し、格子目を描 く。	後期堀之内
第232図 P.L.122	794	縄文土器 深鉢	包No.453 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	口縁部外傾し、口唇部内側が肥厚する。 口唇部外面に1条太く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第232図 P.L.122	795	縄文土器 深鉢	740-945G 口縁部片		①細砂粒多量 ②軟質 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	表面摩滅。波状口縁。口縁部外傾。口唇 部内側に肥厚。波頂部下に径5mmの孔。	後期堀之内
第232図 P.L.122	796	縄文土器 深鉢	包No.2263 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	口唇部に円形刺突文が横位に並ぶ。円形 刺突文を起点に1条沈線が巡る。沈線で 区画。	後期堀之内
第232図 P.L.122	797	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部やや外反気味、口唇部 が内側に屈曲する。波頂部に円形刺突 文、円形刺突文を囲むように沈線で円形 を区画。さらに外側3条ずつ弧状沈線。 胴部は懸垂する沈線を施文。	後期堀之内
第232図 P.L.122	798	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	口縁部内湾。小突起が付く。小突起下に 円形刺突文(1/2欠損)。円形刺突文を起 点に渦巻文を沈線で区画。	後期堀之内
第232図 P.L.122	799	縄文土器 深鉢	740-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部下に1条微隆起帯が巡る。口唇部 と微隆起帯の間に円形刺突文を3つ施し た貼付文。	後期
第232図 P.L.122	800	縄文土器 深鉢	740-945G 口縁部片		①粗砂粒多量 ②軟質 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	表面摩滅。口唇部に円形刺突文が重な る。地文にLR縄文を施文後、沈線で区 画。	後期堀之内
第232図 P.L.122	801	縄文土器 深鉢	包No.1448 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	小突起が付く。波頂部下に円形刺突文、 円形刺突文を起点に太く深い1条の沈線 が巡る。	後期堀之内
第232図 P.L.122	802	縄文土器 深鉢	包No.2058 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR5/1)	波状口縁。波頂部に隆帯で渦巻文を区 画。	後期堀之内
第232図 P.L.122	803	縄文土器 深鉢	包No.844 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部内湾。細く浅い沈線で区画。区画 内にLR縄文を充填。	後期堀之内
第232図 P.L.122	804	縄文土器 深鉢	740-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部やや外反して立ち上がる。口唇部 に口唇部成形時の粘土貼付の痕跡。細く 浅い沈線が懸垂する。	後期
第232図 P.L.122	805	縄文土器 深鉢	包No.2004 口縁部片		①粗砂粒多量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	表面摩滅。波状口縁。口縁部外傾し、口 唇部内側に屈曲する。やや細く浅い沈線 で区画。	後期堀之内
第232図 P.L.122	806	縄文土器 深鉢	包No.1278 口縁部・把手		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	裏面は円形で沈線による渦巻状の文様。 裏面上部より橋状の把手。	後期堀之内
第232図 P.L.122	807	縄文土器 深鉢	包No.1621 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	波状口縁。口縁部外反し立ち上がる。口 唇部に円形刺突文2個。円形刺突文の 間に弧状沈線を施文。指撫での痕跡。	後期堀之内
第232図 P.L.122	808	縄文土器 深鉢	包No.1217 口縁部片		①粗砂粒多量 ②軟質 ③淡黄(2.5Y8/3)	表面摩滅。口縁部外反。口唇部に円形貼 付文、貼付文の内に深い円錐状の刺突文 を施文。細く浅い沈線で区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (35)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第232図 P.L.122	809	縄文土器 深鉢	包No.1204 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口縁部外反気味に立ち上がる。口唇部に幅広の隆帯と沈線が巡る。横位に指撫での痕跡。	後期堀之内
第232図 P.L.122	810	縄文土器 深鉢	包No.368 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。口縁部外傾。口唇部内側に薄くなる。口唇部に円形刺突文が横位に連続する。	後期堀之内
第232図 P.L.122	811	縄文土器 深鉢	包No.1430・1431 ・2162口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(7.5YR8/3)	表面摩滅。口縁部やや外反して立ち上がる。口縁部下に横位1条沈線巡る。	後期堀之内
第232図 P.L.122	812	縄文土器 深鉢	包No.1569・1570 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部外傾して立ち上がる。	後期堀之内
第232図 P.L.122	813	縄文土器 深鉢	包No.1420 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部外傾。口唇部外側に沈線が巡る。地文にL R縄文を施文後、蛇行沈線文。	後期堀之内
第232図 P.L.122	814	縄文土器 深鉢	包No.1461・2247 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(5YR6/4)	口縁部外傾。口唇部に1条の沈線が巡る。	後期堀之内
第232図 P.L.122	815	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部やや外反気味。口唇部が内側に薄くなる。口唇部にやや太く浅い沈線が巡る。やや細く深い沈線が懸垂する。	後期堀之内
第232図 P.L.122	816	縄文土器 深鉢	包No.1765 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。波頂部中央付近に径15mmの孔。沈線で区画。	後期堀之内
第232図 P.L.122	817	縄文土器 深鉢	包No.1332 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	小突起が付く。波頂部下に円形刺突文が上下に2個。円形刺突文を起点に2条の沈線が巡る。	後期堀之内
第232図 P.L.122	818	縄文土器 深鉢	包No.2065 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	口縁部やや外反気味に立ち上がり、口唇部は内側に屈曲する。円形押圧文を横位に施文。口唇部の屈曲部に刺突文。	後期堀之内
第232図 P.L.122	819	縄文土器 鉢	カクラン 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	口縁部内湾。地文にL R縄文を施文後、横位に沈線で区画。幅広い区画外は磨消。	後期堀之内
第233図 P.L.122	820	縄文土器 深鉢	包No.1585・1604 口縁部片		①細砂粒多量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部はやや内湾気味に外傾して立ち上がる。口唇部は内側に屈曲。3個横位に円形刺突文が連なる。沈線が巡る。	後期堀之内
第233図 P.L.122	821	縄文土器 深鉢	包No.1199 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。やや太く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第233図 P.L.122	822	縄文土器 深鉢	包No.1208 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	ゆるい波状口縁。波頂部の口唇部外面に細い沈線で区画。区画内に3個の円形刺突文。円形刺突文を起点に太い沈線が巡る。地文にL R縄文を施文後、やや太く深い沈線で区画。蛇行沈線文が懸垂。	後期堀之内
第233図 P.L.122	823	縄文土器 深鉢	包No.2293 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部外傾し、口唇部内側に屈曲。径13mm程の円形刺突文が3個連なり、両端から沈線が巡る。口唇部内側が肥厚。	後期堀之内 胎土にチャート片を含む。
第233図 P.L.122	824	縄文土器 深鉢	包No.1478 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外反。横位の指撫での痕跡。	後期
第233図 P.L.122	825	縄文土器 深鉢	包No.2359 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外反して立ち上がる。口縁部下に1条の隆帯が巡る。口唇部から隆帯にかけて貼付文、貼付文上に円形刺突文を3個施文。	後期堀之内
第233図 P.L.122	826	縄文土器 深鉢	包No.2292 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	破片下端部に沈線。沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	827	縄文土器 注口土器	包No.1540 口縁部～注口部		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	波状口縁。波頂部下に注口。波頂部が注口上面にかけて把手が付く。波頂部に径12mm程の孔。両端の円形刺突文を起点に沈線が巡る。	後期堀之内
第233図 P.L.123	828	縄文土器 深鉢	包No.455 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y7/2)	口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。口唇部に円形刺突文3個を囲むように、弧状沈線文を左右各2条施文。	後期堀之内

遺構外出土遺物観察表 (36)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第233図 P.L.123	829	縄文土器 鉢	包No.2288 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部内湾。無文。	後期
第233図 P.L.123	830	縄文土器 深鉢	包No.1319 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口縁部外反して立ち上がる。小突起が付く。波頂部下に円形刺突文、細い沈線1条巡る。やや細い沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.122	831	縄文土器 深鉢	包No.1541 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴上部内湾。口縁部外傾。頸部に屈曲。わずかに横方向の指撫での痕跡。	後期
第233図 P.L.123	832	縄文土器 深鉢	735-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黒褐(2.5Y3/1)	口縁部外傾。小突起が付く。	後期堀之内
第233図 P.L.123	833	縄文土器 深鉢	包No.1076 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	口縁部外反し、口唇部内側に屈曲。口唇部内側が肥厚。口唇部に径15mm程の円形刺突文が連なる。深い沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	834	縄文土器 深鉢	包No.627 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや外反気味に立ち上がる。口唇部内側に張り出す。	後期
第233図 P.L.123	835	縄文土器 深鉢	包No.1121・2043 ・735-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	小突起が付き波状口縁。胴上部から口縁部やや外反し、口唇部やや内湾。やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	836	縄文土器 深鉢	包No.2355 口縁部片		①細砂粒多量 ②良好 ③褐(7.5YR4/3)	小突起が付く。波頂部に円形刺突文と隆帯。隆帯の両端部を沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	837	縄文土器 深鉢	包No.1222・1264 ・735-940G 口縁部片	口径 (22.4) 底径 - 高さ (4.6)	①粗砂粒中量 ②普通 ③明褐(7.5YR5/6)	口縁部内湾。円形刺突文を起点に、左右に2条の沈線、下に渦巻文を区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	838	縄文土器 深鉢	750-945G 1区2溝 口縁部片		①粗砂粒多量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部外傾。口唇部に12mm前後の円形刺突文が連続する。やや細く、浅い沈線で区画。区画内に円形刺突文を施文。	後期堀之内
第233図 P.L.123	839	縄文土器 注口土器	包No.383, 750-935G 口縁部片	口径 (21.2) 底径 - 高さ (7.3)	①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR4/2)	小突起が付く。口縁部外傾し、口唇部で屈曲。注口部欠損。やや深く深い沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	840	縄文土器 深鉢	760-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部やや内湾。やや深く深い沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	841	縄文土器 深鉢	745-935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。波頂部下に縦位に3個の円形刺突文。やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	842	縄文土器 深鉢	包No.2335 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	ゆるい波状。口縁部やや外反し、口唇部内側に屈曲。口唇部内側が肥厚。	後期堀之内
第233図 P.L.123	843	縄文土器 深鉢	包No.626 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部外傾。口唇部内側に肥厚。細い沈線で区画。	後期堀之内
第233図 P.L.123	844	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。やや深く深い沈線で区画。区画内に円形の刺突文。	後期堀之内
第234図 P.L.123	845	縄文土器 注口土器	包No.1641・1991 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。器形はそろばん玉状。頸部下で1条隆帯が巡り、隆帯上に刻目。波頂部に8の字状の把手。注口部欠損。	後期堀之内
第234図 P.L.123	846	縄文土器 深鉢	包No.442 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。口縁部やや外反気味。口唇部内側に屈曲。波頂部に円形刺突文。円形刺突文を起点に沈線が巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.123	847	縄文土器 深鉢	包No.1162 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③赤褐(5YR4/6)	口縁部はやや内湾気味。口唇部に1条沈線が巡る。胎土に雲母粒を含む。	後期堀之内
第234図 P.L.123	848	縄文土器 深鉢	包No.483 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部外反。口唇部に径15mm前後の円形刺突文が連続する。横位に指撫での痕跡。沈線が懸垂する。	後期堀之内
第234図 P.L.123	849	縄文土器 深鉢	包No.491 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄(2.5Y7/2)	表面摩滅。口唇部やや内湾気味。口唇部に太い沈線が1条巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.123	850	縄文土器 注口土器	750-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	波状口縁。波頂部下よりやや右側に注口。注口部径15mm程。注口部下から隆帯を貼付。	後期堀之内
第234図 P.L.123	851	縄文土器 深鉢	745-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	地文にLR縄文を施文後、口唇部に深い沈線が2条巡る。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (37)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第234図 P.L.123	852	縄文土器 深鉢	包No.420 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部外反。口唇部に2条沈線で区画。 区画内に竹管状円形刺突文を施文。	後期堀之内
第234図 P.L.123	853	縄文土器 深鉢	包No.52 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。波頂部に太い沈線で逆S字状 文。地文にLR縄文を施文後、太く深い 沈線で区画。	後期堀之内
第234図 P.L.123	854	縄文土器 深鉢	包No.1228 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	口縁部は強く内湾する。	後期堀之内
第234図 P.L.123	855	縄文土器 深鉢	包No.400 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。波頂部に20mm×10mmの楕円 形の孔を起点に1条の沈線と円形刺突文 を2個施文。	後期堀之内
第234図 P.L.123	856	縄文土器 深鉢	745-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。口唇部 に1条細く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.123	857	縄文土器 深鉢	包No.1261 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口唇部にやや太く深い沈線 が1条巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.123	858	縄文土器 深鉢	包No.1237 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部外傾、やや内湾気味。口唇部が内 側に屈曲し、張り出す。口縁部下に1条 沈線が巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.123	859	縄文土器 深鉢	包No.480 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部外反。口唇部にやや細い沈線が1 条巡る。地文にLR縄文施文後、やや細 く深い沈線で区画。	後期堀之内
第234図 P.L.124	860	縄文土器 深鉢	765-935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや内湾気味。口縁部に太く深い 沈線と隆帯が巡る。沈線による区画内に LR縄文を施文。太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第234図 P.L.123	861	縄文土器 深鉢	包No.2325 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。口唇部に太く浅い沈線が1 条巡る。横位に指撫での痕跡。	後期堀之内
第234図 P.L.124	862	縄文土器 深鉢	包No.378 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③橙(7.5YR7/6)	口縁部やや外反気味。口唇部に1条細く 深い沈線が巡る。沈線で区画。	後期堀之内
第234図 P.L.123	863	縄文土器 深鉢	包No.1255 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③赤灰(2.5YR4/1)	口縁部外傾。口唇部に径10mm程の円形 刺突文が連なる。櫛歯状工具による条線 を施文。	後期堀之内
第234図 P.L.124	864	縄文土器 深鉢	包No.466 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y9/3)	口縁部外傾。口唇部内側が肥厚。細く深 い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第234図 P.L.124	865	縄文土器 浅鉢	750-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	波状口縁。波頂部下で上下に円形刺突 文。やや細く深い沈線で区画。区画外に 沈線で刻目状。	後期堀之内
第234図 P.L.124	866	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	口唇部下に太く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.124	867	縄文土器 深鉢	包No.443 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口唇部が内側に張り出す。 口唇部上面に円形刺突文が5個+α個を 起点に沈線が巡る、蛇行沈線文が懸垂す る。	後期堀之内
第234図 P.L.124	868	縄文土器 深鉢	包No.540 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部やや外反し、口唇部内側に屈曲。 口唇部に1条細く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.124	869	縄文土器 深鉢	包No.1648 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。波頂部口唇部に内側に円形刺 突文。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第234図 P.L.124	870	縄文土器 深鉢	包No.2050 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部内湾。口唇部1条沈線が巡る。や や細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第234図 P.L.124	871	縄文土器 深鉢	包No.367 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	口縁部やや内湾。口唇部に1条沈線が巡 る。地文にLR縄文を施文後、やや細く 浅い沈線で区画。	後期堀之内
第234図 P.L.124	872	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや内湾気味。口唇部に太く深い 沈線が1条巡る。蛇行沈線文が懸垂す る。	後期堀之内
第234図 P.L.124	873	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。口縁部やや内湾。やや細く浅 い沈線が巡る。	後期堀之内
第234図 P.L.124	874	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	口縁部外傾。口唇部下に太く浅い沈線が 1条巡る。	後期堀之内

遺構外出土遺物観察表 (38)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第234図 PL.124	875	縄文土器 深鉢	包No.1862 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口唇部に径15mm程の円形刺突文と太い沈線が巡る。LR縄文を施文後、やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第234図 PL.124	876	縄文土器 深鉢	740-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ②褐灰(10YR5/1)	口縁部外傾。地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第234図 PL.124	877	縄文土器 深鉢	確認面 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ②鈍い褐(7.5YR6/3)	口縁部やや外反気味。口唇部内側にやや肥厚。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第234図 PL.124	878	縄文土器 深鉢	760-945G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	やや太く深い沈線で楕円区画。	後期堀之内
第234図 PL.124	879	縄文土器 深鉢	745-940G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。串状工具による連続刺突と細く深い沈線で区画。区画内に無節LR縄文を施文。	後期称名寺
第234図 PL.124	880	縄文土器 深鉢	包No.1729 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	ゆるやかな波状口縁。口縁部やや外反気味。やや細く深い沈線で区画。	後期
第234図 PL.124	881	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部下に横位に2条の沈線で区画。区画内に条線を充填。	後期堀之内
第235図 PL.124	882	縄文土器 注口土器	包No.1853 口縁部把手		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。胴部内湾し、頸部で屈曲し、口縁部外傾する。波頂部から頸部下に橋状の把手。径10mm程の円形の押圧文とやや太く深い沈線を施文。	後期堀之内
第235図 PL.124	883	縄文土器 鉢	760-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。内外面丁寧な整形。	後期堀之内
第235図 PL.124	884	縄文土器 深鉢	745-900G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い赤褐(5YR4/4)	口唇部下に太く深い沈線が1条巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第235図 PL.124	885	縄文土器 深鉢	750-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。口縁にそって2条沈線が巡る。円形の刺突文を起点に弧状沈線。	後期堀之内
第235図 PL.124	886	縄文土器 深鉢	包No.750 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁下にやや太く深い沈線。地文に斜位に櫛歯状工具による条線。	後期
第235図 PL.124	887	縄文土器 深鉢	包No.1941 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y6/1)	やや外反気味に立ち上がる。口唇部に2個円形の刺突を施文。	後期堀之内
第235図 PL.124	888	縄文土器 深鉢	包No.1811・1812 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期称名寺
第235図 PL.124	889	縄文土器 深鉢	包No.1622 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰白(10YR8/1)	小突起が付く。径8mm程の円形刺突文を起点に沈線と弧状沈線で区画。	後期堀之内
第235図 PL.124	890	縄文土器 深鉢	760-935G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。波頂部内面に円形の刺突文、口縁部内面横位に1条の沈線。外面沈線で区画。	後期堀之内
第235図 PL.124	891	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	口唇部外面に隆帯が1条巡る。隆帯と口唇部の間に円形の押圧文を列状に施文。細い沈線で直線的な区画。	後期堀之内
第235図 PL.124	892	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	口縁部に横位に微隆起状の凸帯。口唇部と凸帯の間に円形の押圧文を列状に施文。	後期堀之内
第235図 PL.124	893	縄文土器 深鉢	包No.2096・2316 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部やや外傾。口唇部内湾。表面摩滅。不明瞭だが、櫛歯状工具による条線を施文。	後期
第235図 PL.124	894	縄文土器 浅鉢か	750-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	波状口縁。波頂部に沈線と隆帯により渦巻文。	後期堀之内
第235図 PL.124	895	縄文土器 深鉢	760-935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細い沈線で区画。	後期
第235図 PL.124	896	縄文土器 深鉢	740-935G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや外反。口縁部下に太く深い沈線が1条巡る。櫛歯状工具による条線が懸垂する。	後期堀之内
第235図 PL.124	897	縄文土器 深鉢	750-940G 755-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口唇部外面内側に内傾する。内傾した外面に円形の刺突文を施文。細く鋭い沈線を左右斜方向に施文し、格子目を描く。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (39)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第235図 PL.124	898	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部に円形の押圧文を列状に施文。横位に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第235図 PL.124	899	縄文土器 深鉢	755-930G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄(2.5Y6/3)	太い沈線で区画。	後期堀之内
第235図 PL.124	900	縄文土器 深鉢	760-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③明赤褐(5YR5/6)	波状口縁。波頂部に円形押圧文と太く深い沈線が巡る。地文にLR縄文を施文後やや太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第235図 PL.124	901	縄文土器 深鉢	包No.1786・1953 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外反。細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第235図 PL.124	902	縄文土器 深鉢	735-860G・風倒 木 口縁部片		①粗砂粒多量 ②普通 ③明黄褐(10YR7/6)	波状口縁。8の字状貼付文を起点にやや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第235図 PL.124	903	縄文土器 鉢	735-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	波状口縁。波頂部下に円形押圧文、左側に弧状沈線文3条、円形押圧文で横位沈線。	後期堀之内
第235図 PL.125	904	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/3)	波状口縁。沈線で区画。区画内にRL縄文を充填。	後期称名寺
第235図 PL.125	905	縄文土器 浅鉢	750-895G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	胴部やや外反気味、口縁部屈曲し、立ち上がる。太く深い沈線1条と屈曲部に刻目状に刺突文を施文。	後期堀之内
第235図 PL.125	906	縄文土器 深鉢	735-940G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	口縁部外反。口縁部下に1条沈線が巡る。	後期堀之内
第235図 PL.125	907	縄文土器 深鉢	包No.1836 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口唇部を欠損。口縁部やや外反気味に立ち上がる。口唇部に2条沈線が巡る。太く深い沈線で区画。区画内に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第235図 PL.124	908	縄文土器 深鉢	包No.2347 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③黒褐(10YR3/1)	口縁部内湾。口唇部に段が付き、L字になる。地文にLR縄文を施文後、やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第235図 PL.125	909	縄文土器 深鉢	740-895G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部外反し、口唇部内湾。	後期堀之内
第235図 PL.125	910	縄文土器 深鉢	745-910G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	波状口縁。口縁部外反し、口唇部が内側に屈曲。	後期堀之内
第235図 PL.125	911	縄文土器 深鉢	740-890G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/4)	口唇部欠損。口縁部外傾。口縁下に隆帯を横位貼付。隆帯上に刻目。	後期堀之内
第236図 PL.125	912	縄文土器 深鉢	740-895G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。口縁部わずかに内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期堀之内
第236図 PL.125	913	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	口縁部わずかに内湾。口唇部が内側に屈曲し、張り出す。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第236図 PL.125	914	縄文土器 深鉢	包No.1092 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。口縁部外傾。波頂部に円形刺突文を囲む弧状沈線。口唇部に1条の沈線。	後期堀之内
第236図 PL.125	915	縄文土器 深鉢	760-965G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄橙(10YR8/3)	波状口縁。波頂部に円形押圧文2個。太く深い沈線が口唇部を巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	916	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	小突起が付く。口唇部が内側にやや肥厚する。沈線で区画。区画内を列点状の刺突文を充填。	後期堀之内
第236図 PL.125	917	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部は頸部で屈曲し、外傾して立ち上がる。口唇部に1条深い沈線が巡る。頸部の円形刺突文を起点に沈線が横位に巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	918	縄文土器 注口土器	750-890G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴部から口縁部にかけて内側に屈曲する。屈曲部に隆帯貼付後、刻目を施す。口縁部はやや太く深い沈線で区画。	後期堀之内

遺構外出土遺物観察表 (40)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第236図 PL.125	919	縄文土器 深鉢	745-930G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部わずかに外傾して立ち上がる。地文にR L縄文を施文後、横位に3条沈線が巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	920	縄文土器 深鉢	包No.1803 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(7.5YR5/1)	口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。口唇部に1条やや細く深い沈線が巡る。やや細く深い沈線で区画。区画内に条線を施文。	後期堀之内
第236図 PL.125	921	縄文土器 深鉢	750-895G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	小突起が付く。波頂部やや右よりの円形刺突文を起点に沈線が巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	922	縄文土器 深鉢	750-845G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	小突起が付く。口縁部外傾し、口唇部が内側に屈曲。波頂部の3個以上の深い円形刺突文を起点に沈線が巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	923	縄文土器 深鉢	包No.1212 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。口唇部に太く深い沈線が1条巡る。地文にL R縄文を施文し、やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第236図 PL.125	924	縄文土器 鉢か注口土器	包No.1789 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	波状口縁。波頂部に縦位の貼付文。貼付文上下端に円形刺突文。胴部に懸垂する隆帯。頸部内面に三角形の張出し。	後期堀之内
第236図 PL.125	925	縄文土器 深鉢	745-900G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期称名寺
第236図 PL.125	926	縄文土器 深鉢	740-930G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部下に口縁部外反。隆帯が1条巡る。隆帯の上下にやや太く深い沈線が施文。隆帯上に刻目。	後期堀之内
第236図 PL.125	927	縄文土器 深鉢	735-930G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	口縁部外反。口唇部に1条細く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	928	縄文土器 深鉢	包No.65 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外反。口唇部下にやや太く、深い沈線が1条巡る。口縁部下部に沈線が1条巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	929	縄文土器 深鉢	740-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③褐(7.5YR4/3)	口縁部外傾し、口唇部内側に屈曲。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第236図 PL.125	930	縄文土器 深鉢	735-915G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口縁部やや内湾。口唇部内湾し、やや細く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第236図 PL.125	931	縄文土器 深鉢	745-845G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾し、口唇部が内湾。やや細く深い沈線が2条巡り、間に連続する刺突文を施文。	後期堀之内
第236図 PL.125	932	縄文土器 深鉢	745-895G 口縁部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口唇部下に隆帯を貼付、外側が肥厚。円形押圧文を列状に施文。	後期堀之内
第236図 PL.125	933	縄文土器 深鉢	740-885G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	口縁部外傾。口唇部下に横位沈線1条巡る。地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第236図 PL.125	934	縄文土器 深鉢	包No.1926 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部横位に2条深く太い沈線で区画。下の沈線は隆帯上部。区画内にL R縄文を施文。	後期堀之内
第236図 PL.125	935	縄文土器 深鉢	包No.17 口縁部片		①粗砂粒多量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	波状口縁。口縁部外傾し、口唇部が外側から内側に細くなる。口唇部に2条沈線が巡る。沈線の間には刺突文を施文。	後期堀之内
第236図 PL.125	936	縄文土器 深鉢	750-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐(10YR4/4)	口縁部外傾。口唇部に1条沈線が巡る。内側が肥厚。地文にL R縄文を施文後やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第236図 PL.125	937	縄文土器 深鉢	750-895G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	波状口縁。口縁部内湾。隆帯1条横位貼付。	後期堀之内
第236図 PL.125	938	縄文土器 浅鉢	730-875G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部やや内湾。口縁部と胴部の境界で屈曲。やや太く深い沈線で渦巻文を区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (41)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第236図 P.L.125	939	縄文土器 深鉢	745-930G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口唇部は内側に張り出し上端に1条沈線が巡る。口縁部は外傾して立ち上がる。	後期堀之内
第236図 P.L.125	940	縄文土器 深鉢	730-890G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部内湾。口縁部下に3条横位に沈線が巡る。	後期堀之内
第236図 P.L.125	941	縄文土器 深鉢	755-910G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	小突起が付く。口縁部やや外反。口唇部に沈線が1条巡る。	後期堀之内
第236図 P.L.125	942	縄文土器 深鉢	735-860G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。口唇部内側が肥厚。	後期堀之内
第236図 P.L.125	943	縄文土器 深鉢	735-915G 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口縁部外傾し、口唇部が内側に屈曲。やや細く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第236図 P.L.125	944	縄文土器 深鉢	6風倒木 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄褐(10YR4/3)	口縁部やや外反。横位に指撫での痕跡。器面に凹凸。	後期堀之内
第236図 P.L.125	945	縄文土器 深鉢	750-895G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	波状口縁。円形貼付文の内側に円形刺突文を施文。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第236図 P.L.125	946	縄文土器 深鉢	740-885G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	波状口縁。波頂部の円形刺突文を起点に沈線と隆帯で区画。	後期堀之内
第236図 P.L.125	947	縄文土器 深鉢	735-945G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰褐(7.5YR5/2)	口縁部やや内湾気味。口唇部内側に肥厚。やや細く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第236図 P.L.125	948	縄文土器 深鉢	745-905G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部内湾。やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第236図 P.L.125	949	縄文土器 深鉢	735-905G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄(2.5Y7/4)	波状口縁。口縁部外傾。波頂部下に円形押圧文、円形押圧文を囲むように弧状沈線。	後期堀之内
第236図 P.L.125	950	縄文土器 鉢か注口土器	包No1739 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	波状口縁。波頂部下に径13mm程の孔で注口。8の字状の貼付文。	後期堀之内
第236図 P.L.125	951	縄文土器 深鉢	730-905G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR6/6)	波状口縁。波頂部上端部に押圧文、波頂部下に円形押圧文2個を起点に沈線が懸垂する。	後期堀之内
第236図 P.L.125	952	縄文土器 深鉢	740-880G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	口縁部やや外反。	後期堀之内
第236図 P.L.125	953	縄文土器 深鉢	750-940G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	口唇部が内側に屈曲して、張り出す。屈曲する部分に隆帯を貼付け、隆帯上に刻目。地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第236図 P.L.125	954	縄文土器 深鉢	740-860G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。小突起が付く。波頂部の円形刺突文を起点に沈線が1条巡る。	後期堀之内
第236図 P.L.125	955	縄文土器 深鉢	740-900G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや外反。口唇部が内湾し、内側に肥厚する。口唇部に1条沈線が巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第236図 P.L.125	956	縄文土器 深鉢	730-865G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	表面摩滅。小突起が付く。口唇部に1条沈線が巡る。やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第236図 P.L.125	957	縄文土器 深鉢	730-870G 風倒木 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y8/4)	表面摩滅。口縁部外傾。径15mm程の円形押圧文2個を起点に太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 P.L.126	958	縄文土器 深鉢	735-905G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴上部外傾し、口縁部～口唇部やや内湾。口唇部下に太く浅い沈線が1条巡る。地文にLR縄文を施文後、やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 P.L.126	959	縄文土器 深鉢	735-905G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや外反し、口唇部やや内湾。口唇部に1条沈線が巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第237図 P.L.126	960	縄文土器 深鉢	740-875G 口縁部片突起		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	波状口縁。波頂部に突起。口唇部内側に屈曲。沈線で区画。	後期堀之内

遺構外出土遺物観察表 (42)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第237図 PL.126	961	縄文土器 深鉢	730-865G 風倒木 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	波状口縁。口縁部外反。口唇部内側に屈曲。波頂部下の径5mm程の円形押圧文を起点にやや細く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第237図 PL.125	962	縄文土器 深鉢	740-875G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾し、口唇部内側に屈曲。口唇部に太く浅い沈線が巡る。	後期堀之内
第237図 PL.126	963	縄文土器 深鉢	755-915G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/4)	口縁部外傾。横位に指撫での痕跡。	後期堀之内
第237図 PL.126	964	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外反。	後期堀之内
第237図 PL.126	965	縄文土器 深鉢	730-865G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/4)	口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 PL.126	966	縄文土器 深鉢	740-860G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口唇部に太く深い沈線が2条巡る。やや細く浅い沈線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期堀之内
第237図 PL.126	967	縄文土器 深鉢	755-910G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部やや外反。口唇部に細い沈線が巡る。地文にLR縄文を施文後、細い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 PL.126	968	縄文土器 深鉢	730-865G・風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	波状口縁。口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。やや太く深い沈線が巡る。	後期堀之内
第237図 PL.126	969	縄文土器 深鉢	730-865G 風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	口縁部外反し、口唇部内側に屈曲。口唇部に細く深い沈線が巡る。屈曲部に刻目。991と同一個体。	後期堀之内
第237図 PL.126	970	縄文土器 深鉢	755-915G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部外傾。口唇部内側に屈曲。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 PL.126	971	縄文土器 深鉢	755-910G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③灰黄褐(10YR5/2)	口縁部やや外反。口唇部に1条沈線が巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第237図 PL.126	972	縄文土器 深鉢	730-890G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	口縁部下にやや細く深い沈線が横位に1条巡る。地文に縦位に条線を施文。	後期堀之内
第237図 PL.126	973	縄文土器 深鉢	740-875G・2風倒木 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。口縁部やや外反。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 PL.126	974	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	口縁部外傾。口唇部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 PL.126	975	縄文土器 深鉢	包No670 口縁部片		①粗砂粒多量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	口縁部外反して立ち上がる。外面は指撫での痕跡。	後期堀之内
第237図 PL.126	976	縄文土器 深鉢	735-855G・風倒木 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや外反。	後期堀之内
第237図 PL.126	977	縄文土器 深鉢	1風倒木 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。やや細く浅い沈線が1条巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第237図 PL.126	978	縄文土器 深鉢	表土 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	口縁部外反。口唇部内側に肥厚。	後期堀之内
第237図 PL.126	979	縄文土器 深鉢	735-875G・1風倒木 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い褐(5/3)	波状口縁。口縁部外傾。口唇部やや内湾。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 PL.126	980	縄文土器 深鉢	730-855G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	口縁部外傾。横位に指撫での痕跡。	後期堀之内
第237図 PL.126	981	縄文土器 深鉢	730-865G・風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	波状口縁。やや太く深い沈線、隆帯、円形貼付文に深い円形刺突文で区画。	後期堀之内
第237図 PL.126	982	縄文土器 深鉢	730-875G 口縁部把手		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	波状口縁。波頂部に把手。内面に8の字状文。	後期堀之内
第237図 PL.126	983	縄文土器 深鉢	735-875G・1風倒木 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	口縁部やや外反。口唇部内側に屈曲。	後期堀之内
第237図 PL.126	984	縄文土器 深鉢	745-945G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	口唇部内側に肥厚する。口唇部外面に2条の沈線が巡る。沈線の間に刺突文を施文。沈線で区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (43)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第237図 P.L.126	985	縄文土器 深鉢	735-915G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	口縁部やや外反し、口唇部に1条沈線が 巡る。LR縄文を施文後、やや細く浅い 沈線で区画。	後期堀之内
第237図 P.L.126	986	縄文土器 深鉢	780-900G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	口縁部やや内湾。横位に指撫での痕跡。 器面に凹凸。	後期堀之内
第237図 P.L.126	987	縄文土器 深鉢	740-915G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③赤褐(5YR4/6)	口縁部外傾し、口唇部内湾、内側に肥 厚。やや細く浅い沈線で区画。区画内に LR縄文を施文。	後期堀之内
第237図 P.L.126	988	縄文土器 深鉢	735-860G・風倒 木 口縁部片		①細砂粒少量 ②普通 ③灰黄褐(10YR6/2)	口唇部にやや太く深い沈線が2条巡る。 沈線の間に刺突文が連続する。	後期堀之内
第237図 P.L.126	989	縄文土器 深鉢	730-855G 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	口縁部やや外反。口唇部やや内湾。口唇 部に細い隆帯が巡る。隆帯上に刻目。 8の字状の貼付文。やや細く浅い沈線で 区画。	後期堀之内
第237図 P.L.126	990	縄文土器 深鉢	1 風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/3)	口縁部内湾。口縁部に隆帯1条巡る。隆 帯の上下両端に沈線が巡る。	後期堀之内
第237図 P.L.126	991	縄文土器 深鉢	730-865G 風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	口縁部やや外反気味。口唇部内側に屈 曲。口唇部に細く深い沈線が巡る。屈曲 部に刻目。969と同一個体。	後期堀之内
第237図 P.L.126	992	縄文土器 深鉢	包No.519 口縁部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	小突起が付く。口縁部外反する。口縁と 胴部の境界に微隆帯が1条巡る。	後期堀之内
第237図 P.L.126	993	縄文土器 深鉢	包No.277 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	口唇部を欠損。やや太く深い沈線で区 画。	後期堀之内
第237図 P.L.126	994	縄文土器 深鉢	6 風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	口縁部外傾。口唇部にやや細く深い沈線 が1条巡る。やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 P.L.126	995	縄文土器 深鉢	755-900G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部やや内湾。口唇部に1条沈線が巡 る。地文にLR縄文を施文後、やや細く 浅い沈線で区画。	後期堀之内
第237図 P.L.126	996	縄文土器 深鉢	1 風倒木 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③淡黄(2.5Y8/4)	口縁部やや内湾。櫛歯状工具による条線 が縦位に施文。	後期堀之内
第237図 P.L.126	997	縄文土器 深鉢	1 風倒木 口縁部片		①細砂粒多量 ②普通 ③浅黄(2.5Y7/3)	波状口縁。やや太く深い沈線が3条巡 る。区画内に円形刺突文を連続して施 文。	後期堀之内
第237図 P.L.126	998	縄文土器 深鉢	735-875G 口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	口縁部外傾。口唇部内湾気味。内側張り 出す。	後期堀之内
第237図 P.L.126	999	縄文土器 深鉢	1 風倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	口縁部外傾。口唇部に円形刺突文、細く 深い沈線が1条巡る。	後期堀之内
第237図 P.L.126	1000	縄文土器 深鉢	730-865G・風倒 木 口縁部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にLR 縄文を施文。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1001	縄文土器 深鉢	750-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	口縁部外傾して立ち上がる。口唇部先端 を欠損。口唇部に沈線が1条巡る。やや 細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1002	縄文土器 深鉢	735-875G 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	波状口縁。波頂部下に径10mm程の円形の 孔。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1003	縄文土器 深鉢	1 風倒木 口縁部片小突起		①細砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。口縁部やや内湾。細く浅い沈 線で区画。区画内に刺突文を施文。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1004	縄文土器 深鉢	735-860G 風倒木 口縁部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。波状口縁。小突起。口唇部上 端に円形刺突文、細く深い沈線が巡る。 細く浅い沈線で区画。区画にLR縄文を 施文。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1005	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で渦巻文を区画。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1006	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1007	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文にLR縄文を施文後、弧状沈線を施 文。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1008	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	横位隆帯に連結して隆帯で渦巻文を区 画。隆帯の両端に沈線。	後期堀之内

## 遺構外出土遺物観察表 (44)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第238図 P.L.126	1009	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填と 磨消を交互に施文。	後期堀之内
第238図 P.L.126	1010	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	沈線で区画。区画内にL R縄文を施文。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1011	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で渦巻文を区画。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1012	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	破片上部割口に接合のための刻目が施 される。3本1単位の沈線で区画。区画 内に刺突文を施文。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1013	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰赤(2.5Y4/2)	地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1014	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	沈線で区画。区画は渦巻文。わずかに外 傾し、直線的に立ち上がる器形。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1015	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②軟質 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細い沈線で区画。区画内にL R縄文 を施文。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1016	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	L R縄文施文後3条の懸垂する沈線を施 文。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1017	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。 区画は剣先状文か。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1018	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	沈線で区画。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1019	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にL R縄文を施文後、沈線を施文。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1020	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	沈線で区画。沈線の間隔が密。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1021	縄文土器 鉢	表採・750-935G ・確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	地文にL R縄文を施文後、3本1単位の 垂下沈線と2本1単位の沈線で楕円形の 区画文。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1022	縄文土器 深鉢	765-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	表面摩滅。やや太い沈線で区画。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1023	縄文土器 鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	沈線で区画。区画内をL R縄文を充填。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1024	縄文土器 鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1025	縄文土器 鉢	確認面 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	破片上部に施文。地文にL R縄文を施文 後、沈線で区画。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1026	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴括れ部。やや細い沈線が懸垂する。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1027	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い赤褐(5YR5/4)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1028	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1029	縄文土器 深鉢	表採 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰(7.5Y4/1)	地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。 区画は渦巻文か。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1030	縄文土器 深鉢	755-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。区 画内に縄文を施文か。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1031	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰白(2.5Y8/2)	沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1032	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR4/3)	破片上部割口に接合のための刻目が施さ れる。懸垂する沈線で区画。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1033	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	櫛歯状工具に条線を左右斜方向に施文 し、格子目を描く。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1034	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第238図 P.L.127	1035	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	ややたく深い沈線で区画。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (45)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第238図 PL.127	1036	縄文土器 深鉢	760-955G 口縁部片		①細石粒少量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	波状口縁。波頂部の突起を欠損。口唇部が内側に屈曲する。口唇部に円形刺突文と沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1037	縄文土器 深鉢	表採 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	地文にLR縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1038	縄文土器 深鉢	765-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	表面摩滅。沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1039	縄文土器 深鉢	755-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	表面摩滅。細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1040	縄文土器 鉢	755-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/2)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1041	縄文土器 深鉢	765-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面摩滅。ややたく浅い沈線が横位2条巡る。地文にLR縄文を施文。	後期堀之内
第239図 PL.127	1042	縄文土器 深鉢	765-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	地文にLR縄文を施文後、太い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1043	縄文土器 鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。口縁部下に1条ややたく、深い沈線が巡る。下位は細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1044	縄文土器 深鉢	765-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黒褐(2.5Y3/2)	たく深い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1045	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR4/2)	3本1単位の沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1046	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③淡黄(2.5Y8/4)	沈線で渦巻文を区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1047	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	2本1組の沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1048	縄文土器 鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1049	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	細い沈線で格子目文を施文。	後期堀之内
第239図 PL.127	1050	縄文土器 鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③橙(7.5YR7/6)	内面剥離多い。地文にLR縄文を施文後、蛇行沈線文が懸垂する。	後期堀之内
第239図 PL.127	1051	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	表面摩滅。やや細く浅い垂下沈線。	後期堀之内か
第239図 PL.127	1052	縄文土器 鉢か注口土器	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③黄灰(2.5Y5/1)	円形の刺突文を起点に弧状沈線文を施文。	後期堀之内
第239図 PL.127	1053	縄文土器 鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③オリーブ黒(7.5Y3/1)	地文にLR縄文を施文後、懸垂する沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1054	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 PL.127	1055	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	3本+α本単位の沈線で施文される。	後期堀之内
第239図 PL.127	1056	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰(7.5Y4/1)	櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第239図 PL.128	1057	縄文土器 鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	胴括れ部。やや細い沈線で区画。区画は渦巻文か。	後期堀之内
第239図 PL.128	1058	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	表面摩滅。地文にLR縄文を施文後、垂下沈線を施文。	後期堀之内
第239図 PL.127	1059	縄文土器 鉢か注口土器	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。区画は渦巻文。	後期堀之内
第239図 PL.128	1060	縄文土器 深鉢	765-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや細く深い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第239図 PL.128	1061	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	ややたく浅い沈線で区画。胴部内湾し、頭部から口縁部は外傾する。	後期堀之内
第239図 PL.128	1062	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒多量 ②普通 ③褐灰(10YR4/1)	細い沈線が懸垂し、区画。区画内に櫛歯状工具による条線を波状に施文。	後期堀之内

## 遺構外出土遺物観察表 (46)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第239図 P.L.128	1063	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	6条1単位とした櫛歯状工具による条線を縦方向で波状に施文。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1064	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	沈線で渦巻文を区画。区画内にL R縄文を施文。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1065	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1066	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	指撫での痕跡で、器面に凹凸。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1067	縄文土器 深鉢	760-960G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	円形の貼付文を起点に、直線的な細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1068	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	4 + $\alpha$ 条の櫛歯状工具による条線が左右斜位に施文し、格子目を描く。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1069	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	円形の貼付文で中心に円形刺突文を施文。やや細く浅い沈線で区画。区画内に円形刺突文を施文。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1070	縄文土器 深鉢	760-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	櫛歯状工具による条線を左右斜位で格子目状の文様を描く。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1071	縄文土器 深鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y7/2)	8の字状の貼付文が剥離し、円形刺突文が残る。8の字状貼付文を起点にやや太く、深い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1072	縄文土器 深鉢	確認面 胴部片		①細砂粒少量 ②普通 ③橙(7.5YR6/6)	表面やや摩滅。沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1073	縄文土器 鉢か注口土器	760-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1074	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	細い沈線を左右斜位に施文し、菱形の文様を描く。	後期堀之内
第239図 P.L.128	1075	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R縄文を充填。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1076	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	地文にL R縄文を施文後、やや太く深い沈線が懸垂し、区画する。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1077	縄文土器 深鉢	760-950G 突起片・口縁部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	波状口縁。波頂部付近の口唇部を欠損。波頂部径5mm前後の孔。口唇部が屈曲し、内側に張り出す。細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1078	縄文土器 鉢	755-950G 口縁部片		①細砂粒中量 ②軟質 ③灰黄(2.5Y7/2)	やや細く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1079	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	太く深い沈線で区画。区画は渦巻文。区画内にL R縄文を施文。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1080	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黄灰(2.5Y4/1)	やや細く浅い沈線が懸垂し、区画する。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1081	縄文土器 鉢	760-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	表面摩滅。太く浅い沈線で区画。地文は不明。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1082	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1083	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③褐灰(10YR4/1)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1084	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1085	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③明褐灰(7.5YR7/2)	やや細く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期称名寺
第240図 P.L.128	1086	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	表面摩滅。太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1087	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	細く深い直線的な沈線を左右斜位に施文し、格子目を描く。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1088	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/4)	指撫での痕跡で、器面に凹凸。	後期堀之内

第4章 細谷合ノ谷遺跡

遺構外出土遺物観察表 (47)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第240図 P.L.128	1089	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③黒褐(10YR3/2)	表面摩滅。円形の刺突文を起点に太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1090	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	胴下部で無文。外面篋状工具の撫で、磨き。内面篋状工具の磨き。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1091	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	地文にLR縄文を施文。やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1092	縄文土器 鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1093	縄文土器 深鉢	750-955G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	表面やや摩滅。太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1094	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にLR縄文を施文後、やや太く浅い懸垂する沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1095	縄文土器 深鉢	740-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや太く深い沈線で区画。区画内にLR縄文を充填。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1096	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	やや太く深い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1097	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや細く深い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1098	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	地文にLR縄文を施文後、やや細く浅い懸垂する沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1099	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を充填。	後期堀之内
第240図 P.L.128	1100	縄文土器 深鉢	1 風倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰白(2.5Y8/2)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第240図 P.L.129	1101	縄文土器 鉢	745-945G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	胴部内湾。地文にLR縄文を施文後、やや太く深い沈線で区画。破片上部渦巻文。1179と同一個体。	後期堀之内
第240図 P.L.129	1102	縄文土器 深鉢	1 風倒木 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄(2.5Y6/2)	やや細く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.129	1103	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	指撫での痕跡で、器面に凹凸。	後期堀之内
第240図 P.L.129	1104	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	やや太い沈線で区画。	後期堀之内
第240図 P.L.129	1105	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	指撫での痕跡で、器面に凹凸。	後期堀之内
第240図 P.L.129	1106	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細く深い沈線で区画。区画内にRL縄文を充填。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1107	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太く浅い沈線で区画。区画内にLR縄文を施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1108	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く浅い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1109	縄文土器 深鉢	755-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	地文にLR縄文を施文後、太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1110	縄文土器 鉢	755-950G 胴部片		①粗砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1111	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/4)	表面やや摩滅。やや細い沈線で区画。区画は渦巻文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1112	縄文土器 鉢か注口土器	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	胴上部破片で内湾し、口縁部は外傾する。地文にLR縄文を施文後、竹管状刺突文を起点にやや太い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1113	縄文土器 深鉢	755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや細い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1114	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1115	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内

## 遺構外出土遺物観察表 (48)

挿図番号 図版番号	番号	種別 器種	出土位置 残存状態	計測値 (cm)	①胎土②焼成③色調	器形・技法等の特徴	備考
第241図 P.L.129	1116	縄文土器 深鉢	750-950G・755-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1117	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR6/4)	やや細く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1118	縄文土器 深鉢	包No.1830 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③浅黄橙(10YR8/3)	地文にL R縄文を施文後、やや細く浅い 沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1119	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	細い沈線で区画。区画内にL R縄文を充 填。	後期称名寺
第241図 P.L.129	1120	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い橙(7.5YR7/4)	やや太く浅い沈線で区画。蛇行沈線文が 垂下。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1121	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③橙(5YR6/6)	8の字状文又は円形の貼付文。やや細く 深い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1122	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1123	縄文土器 深鉢	760-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄褐(10YR5/3)	やや太く浅い沈線で区画。区画は渦巻文 か。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1124	縄文土器 深鉢	包No.253 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1125	縄文土器 深鉢	包No.217 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR6/2)	地文にL R縄文を施文後、5本1単位の 沈線が懸垂する。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1126	縄文土器 深鉢	750-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	やや太く深い沈線が垂下する。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1127	縄文土器 深鉢	755-955G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1128	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	蛇行沈線文が懸垂する。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1129	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③灰白(10YR8/2)	地文に櫛歯状工具による条線を施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1130	縄文土器 深鉢	包No.343 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	地文にL R縄文を施文後、やや細く浅い 沈線が垂下する。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1131	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③灰黄褐(10YR5/2)	地文にL R縄文を施文後、やや太い沈線 で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1132	縄文土器 深鉢	750-930G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR5/3)	指撫での痕跡で、器面に凹凸。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1133	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い褐(7.5YR6/3)	表面摩滅。地文にL R縄文を施文後、や や太く浅い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1134	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	懸垂する隆帯が1条。隆帯上に円形刺突 文を施文。地文にL R縄文を施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1135	縄文土器 深鉢	包No.185 胴部片		①細砂粒少量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	細くやや深い沈線で区画。区画内に一部 L R縄文を施文。区画は渦巻文か。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1136	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/3)	やや太く深い沈線で区画。区画内にL R 縄文を充填。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1137	縄文土器 深鉢	包No.1659 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	やや太く深い沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1138	縄文土器 深鉢	包No.258 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③暗灰黄(2.5Y5/2)	細く深い沈線で区画。区画内に刺突文を 施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1139	縄文土器 深鉢	745-945G 胴部片		①細砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にL R縄文を施文後、沈線で区画。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1140	縄文土器 深鉢	740-940G 胴部片		①粗砂粒少量 ②普通 ③鈍い黄橙(10YR7/4)	表面やや摩滅。やや細く浅い沈線で区 画。区画内に刺突文を施文。	後期堀之内
第241図 P.L.129	1141	縄文土器 深鉢	包No.149 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	やや太い沈線で区画。区画内に櫛歯状工 具による条線を施文。胎土にチャート含 む。	後期堀之内
第241図 P.L.130	1142	縄文土器 深鉢	包No.78 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR7/3)	地文にL R縄文を施文後、やや太く深い 沈線で区画。1180と同一個体か。	後期堀之内
第242図 P.L.130	1143	縄文土器 深鉢	745-950G 胴部片		①粗砂粒中量 ②良好 ③鈍い黄橙(10YR6/4)	細く浅い沈線が垂下する。	後期堀之内